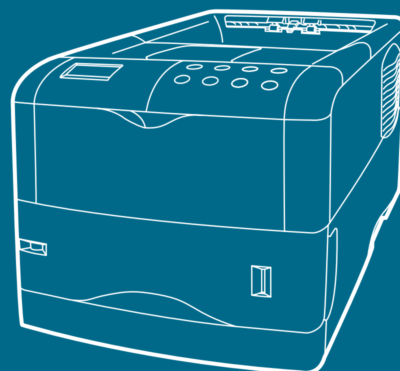
KYOCERA

使用説明書



▶LS-1820
▶LS-3830N

安全に正しくお使いいただくために

この使用説明書および本製品の表示では、本製品を正しく使用して頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。表示と意味は次のとおりです。



警告：この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

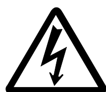


注意：この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示

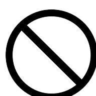
次の記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

 ....「注意一般」

 ....「感電注意」

 ....「高温注意」

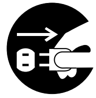
次の記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

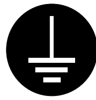
 ....「禁止一般」

 ....「分解禁止」

次の記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。


....「強制一般」


....「電源プラグをコンセントから抜け」


....「必ずアース線を接続せよ」

本製品は仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

注意ラベルについて

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙詰まり処置時に、火傷などの事故のないようご注意ください。

LS-1820
AC100V 50/60Hz
9.2 A
京セラミタ株式会社
Made in Japan

注意
修理は、すべてサービス担当者におまかせください。
機械の補修の前に、必ず電源コードを抜いてください。
外装カバーの固定されている部分は、外さないでください。

CAUTION
Refer all servicing in the compartment to qualified service personnel.
Disconnect main power cord before servicing.
Do not remove covering panel.
>ABS<

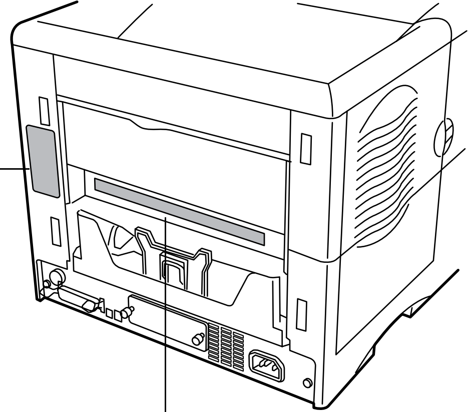
LS-1820

LS-3830N
AC100V 50/60Hz
9.5 A
京セラミタ株式会社
Made in Japan

注意
修理は、すべてサービス担当者におまかせください。
機械の補修の前に、必ず電源コードを抜いてください。
外装カバーの固定されている部分は、外さないでください。

CAUTION
Refer all servicing in the compartment to qualified service personnel.
Disconnect main power cord before servicing.
Do not remove covering panel.
>ABS<

LS-3830N



CAUTION HOT SURFACE AVOID CONTACT
ACHTUNG HEISSE OBERFLÄCHE NICHT BERÜHREN
ATTENTION TEMPERATURE ÉLEVÉE NE PAS TOUCHER
ATENCION EXTERIOR CALIENTE EVITE EL CONTACTO
ATTENZIONE SUPERFICIE CHE SCOTTA NON TOCCARE
高温注意

この部分は高温になっています。火傷のおそれがありますので、触れないようにしてください。



機械を設置する時のご注意

設置環境について



本製品をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。



本製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。万一電源プラグにほこりやゴミなどが付着している場合は取り除いてください。火災、感電の原因となることがあります。

本製品をストーブなどの熱源や可燃物が近くにある場所に置かないでください。火災の原因となることがあります。

本製品装着時にはあやまって手をはさまないよう注意してください。けがの原因になることがあります。

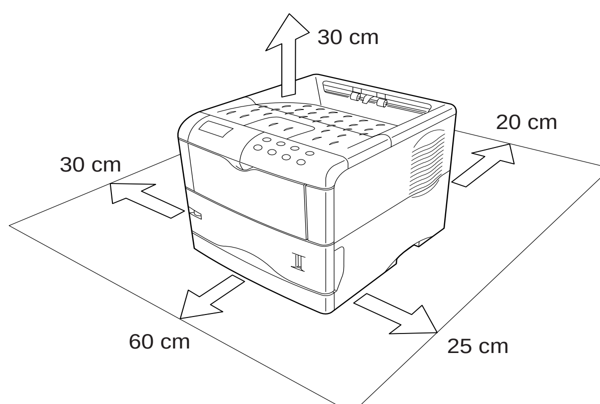
狭い部屋で長時間使用するときは、換気にご注意ください。

本製品に寄りかかったり、必要以上の力を加えないでください。倒れたりしてけがの原因になることがあります。

本製品は揮発性ガス（アルコール、シンナー、ガソリン等）や、可燃性ガスが発生する場所に設置しないでください。引火のおそれがあります。

本製品に接続しているコード類には、子供が手を触れないよう十分ご注意ください。感電、けがのおそれがあります。

本製品の冷却効果を保つため、機械の周辺は下記のスペースを確保してください。特に機械背面には通気口があり、壁などに近づけないでください。充分なスペースがないと冷却されず、発熱や性能不良の原因となります。



その他の注意事項

本製品は設置する場所によっては外気条件が加わって、性能が維持できなくなる場合がありますので、常温常湿の室内（室温 23 ℃、湿度 60 %RH が適当）に設置し、下記のような場所は避けてください。

- 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
- 振動の多い場所
- 急激に温度や湿度が変化する場所
- 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
- 通気性、換気性の悪い場所

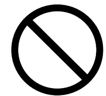
設置電源・アースについて

 警告

電源コードは電圧 100 V （ボルト）、電源容量は 15 A （アンペア）以上のコンセントへ直接差し込んでください。



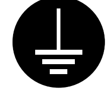
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。



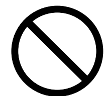
電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると火災、感電の原因となります。



必ずアース線をアース対象物に接続してください。アース接続がされないで万一、漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。なお、アース接続ができない場合は、京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



ガス管、電話専用アース線、避雷針、また途中からプラスチックになっている水道管や水道蛇口には、絶対にアース接続しないでください。引火、感電のおそれがあります。



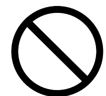
その他の注意事項

電源プラグは製品の近くの容易に接続できるコンセントにつないでください。

ビニールの取り扱いについて

 警告

本製品に使っている包装用のビニールを子供に触れさせないでください。ビニールが鼻や口に吸着すると、窒息するおそれがあります。



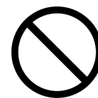
取り扱い上のご注意

機械の取り扱いについて

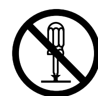


警告

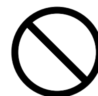
本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電のおそれがあります。



本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。



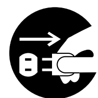
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。



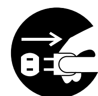
本製品の改造や分解は絶対に行わないでください。火災、感電のおそれがあります。



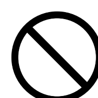
万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。そして京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



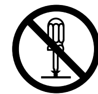
万一、異物（金属片、水、液体）が本製品の内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



お客様ご自身では、内部の点検・調整・修理を行わないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。

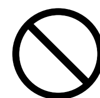


内部の点検・修理は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へ依頼してください。電話番号は最終ページをご覧ください。

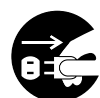


注意

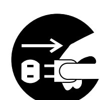
電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。(必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください)



本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



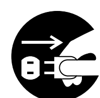
夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、電源を切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇所を持つようにしてください。



本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



本製品内部の清掃については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。本製品の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へご相談ください。電話番号は最終ページをご覧ください。



本製品のカバーやカセット等の開閉時には、あやまって手をはさまないようご注意ください。けがの原因になることがあります。



本製品の排紙ローラ部に、髪の毛や衣服等を近づけないようご注意ください。巻き込まれるおそれがあります。



その他の注意事項

本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与えたりしないでください。
印刷中には次のことをしないでください。

- カバー類を開ける
- 電源を切る
- 電源コードを抜く

本製品の使用中はオゾンが発生しますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や大量に印刷する場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには部屋の換気をすることをお勧めいたします。

コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らないでください。静電気により破損する可能性があります。

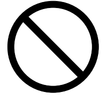
本製品は、この使用説明書に記載している範囲で使用してください。

トナーの取り扱いについて



警告

トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因となることがあります。



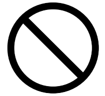


注意

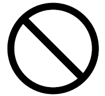
トナーは吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れないようにしてください。誤って口に入った場合は水を飲んで胃の中を薄め、医師の診断を受けてください。皮膚に触れた場合は、石鹸と水で洗ってください。眼に入った場合は、水で洗い流し、医師の診断を受けてください。



トナーまたはトナーの入った容器を、子供の手に触れさせないでください。



トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスより、トナーが漏れた場合には、トナーを吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れない様にしてください。



その他の注意事項

トナーキットの箱や容器の注意文をよくお読みください。

トナーやトナーの入った容器の廃棄については国や地方自治体の規制にしたがってください。

本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセットから取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

補修用性能部品について

弊社の保守サービスのために必要な補修用および消耗品の最低保有期間は、販売終了後 5 年間です。

プリンタケーブルに関する注意

PC と本製品との接続は、シールドされたケーブルをお使いください。



ご注意

本書の内容の一部または全部を、無断転載することは禁止します。本書の内容は、改良などのために予告なしに変更することがあります。

本製品を使用した結果の影響については、本説明書の内容にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

本機器は社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会が定めた情報技術機器装置および周辺機器の高調波対策ガイドラインに適合しています。

お問い合わせ先

本製品の使用方法や技術的なお問合せは、お買い上げの京セラミタジャパン株式会社正規特約店または下記にてうけたまわります。

お客様
相談窓口



0570-046562

受付時間
● 9:00～17:00
（但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く）

市内通話料金でご利用いただけます。

本製品は仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

商標について

- プリスクライブ、PRESCRIBE、エコシスおよび ECOSYS は、京セラ株式会社の登録商標です。KPDL は京セラ株式会社の商標です。
- PC-PR201/65A は日本電気株式会社の製品です。
- FMPR3591F1 は富士通株式会社の製品です。
- 3M は、3M 社の商標です。
- VP-1000 はセイコーエプソン株式会社の製品です。ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- PowerPC、マイクロドライブは IBM 社の米国、その他の国における商標です。
- IBM5577 は、日本アイ・ビー・エム株式会社の製品です。
- コンパクトフラッシュはサンディスク社の登録商標です。
- PCL は米国ヒューレット・パッカード社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品がエミュレートしている PCL 6 は、米国 Peerless Group が開発した互換システム PeerlessPrintXL を使用しています。PeerlessPrintXL は米国 Peerless Group (Redondo Beach, CA90278, U.S.A.) の商標です。
- Macintosh は、米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- Acrobat、PostScript は Adobe Systems, Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- 本製品はウインドリバーシステムズ社のリアルタイム OS 統合環境 Tornade™ を用いて開発されました。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

IBM プログラムのご使用条件

お客様がご購入された機器には、International Business Machines Corporation (以下 IBM といいます) が所有権を持つ一またはそれ以上の 「プログラム」 が含まれています。本「IBM プログラムのご使用条件」 には、お客様がこれらのプログラムをご使用いただく場合の条件が記載されています。本「IBM プログラムのご使用条件」 にご同意いただけない場合、お客様は機器を取得された日から 14 日以内に返却することで代金全額の返金を受けることができます。機器の取得から 14 日以内に当該機器の返却が行われない場合、お客様はこのご使用条件にご同意いただいたものとみなされます。

この 「プログラム」 は使用許諾されるものであって、売買の対象ではありません。IBM もしくはお客様の国の IBM は、お客様に対して 「プログラム」 を取得された国内における使用権のみを許諾します。お客様はこの使用条件のもとで認められた権利のみを有します。

「プログラム」 とは、プログラムの原本およびその全体または部分的複製物 (改変複製物または他のプログラムに組み込まれた部分を含みます。) を意味します。IBM は 「プログラム」 の著作権を所有しているか、 もしくは権原者より使用権を取得しています。

1. 使用権

本使用権の下でお客様は 「プログラム」 が導入された機器と共に 「プログラム」 を使用し、 また 「プログラム」 の使用権および機器の所有権を第三者に移転することができます。「プログラム」 の使用権を移転する場合、お客様は本 「IBM プログラムのご使用条件」 およびその他のすべての関連資料を当該第三者に移転しなければなりません。 その移転に伴いお客様の使用権は終了します。移転先の第三者は 「プログラム」 を最初にご使用になったことにより本 「IBM プログラムのご使用条件」 に同意いただいたものとします。

お客様は、1) この使用条件に明記されている場合を除き、「プログラム」 を使用、複製、改変、結合もしくは、移転すること、 2) 「プログラム」 を逆アセンブルもしくは逆コンパイルすること、3) 「プログラム」 を再使用許諾、賃貸、貸与することはできません。

2. 保証の内容と制限

「プログラム」 は現状の状態で提供されます。

この 「プログラム」 には、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証および特定目的適合性の保証を含むすべての明示もしくは黙示の保証はありません。国または地域によっては法律の強行規定により、上記の保証の制限が適用されない場合があります。

3. 責任の制限

IBM がこの使用条件で負う全ての責任は以下のものです。

1) 本使用権に関する、いかなる形式のいかなる申し立て (契約不履行が含まれます。) に対しても、IBM の賠償責任は実際の直接損害に対してのみ、a) お客様が居住する国の通貨で 25,000 米国ドル相当額、 もしくは、b) 当該 「プログラム」 の IBM 価格のうちの大きい方の金額を限度とする金銭賠償責任に限られます。

この制限は、IBM が法的責任を負うお客様に生じた身体、生命および有体物に対する損害賠償には適用されません。

IBM は、IBM または IBM 認定再販売者の予見の有無を問わず発生した逸失利益、特別損害、付随的損害、間接損害、あるいはその他の拡大損害について責任を負いません。

IBM は第三者からの損害賠償請求に基づくお客様の損害について責任を負いません。

本項の責任の制限は、IBM に「プログラム」を提供した「プログラム」開発者に対する損害賠償請求にも適用されるものとします。お客様は IBM および「プログラム」開発者に対して重複して損害賠償を請求することはできません。ここでの「プログラム」開発者とは、この項で利益を受ける者をいいます。国または地域によっては、法律の強行規定により上記の責任の制限の規定が適用されないことがあります。

4. その他

お客様はいつでも使用権の使用を解除できます。お客様が本ご使用条件に違反した場合には、IBM はこの使用契約を解約できます。この場合、お客様は「プログラム」のすべての複製を破棄、滅却しなければなりません。「プログラム」を使用することで発生するいかなる税金のお支払いもお客様の負担とします。この使用契約に基づく請求権は、請求のいかんにかかわらずその原因が発生した日から 2 年を経過したときに時効により消滅するものとします。お客様が「プログラム」をアメリカ合衆国で取得された場合にはニューヨーク州の法律が適用されます。カナダで取得された場合にはオンタリオ州の法律が適用されます。その他の国で取得された場合には、取得した国の法律が適用されます。

フォントの商標について

- 本製品に搭載されている欧文フォントは、すべて Agfa Corporation からのライセンスを受けています。
- AGFA 本製品は Agfa Monotype Corporation からの UFST™MicroType® のフォントを搭載しています。
- Times は Linotype-Hell AG の登録商標です。
- DFHSGOTHIC-W5 と DFHSMINCHO-W3 は平成書体です。これらの書体は（財）日本規格協会と京セラミタ株式会社がフォント使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成書体は財団法人日本規格協会を中心に製作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。
- TypeBankG-B、TypeBankM-M および TypeBank-OCR はタイプバンク®の商標です。

Agfa Japan ライセンス契約

1. 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケーラブル・アウトライン・データならびに UFST ソフトウェアを意味するものとします。
2. お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号（「タイプフェース」）のウェート、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Agfa Japan は、本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。
3. Agfa Japan の財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェースへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。
4. お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェースを複製またはコピーしないことに同意します。
5. このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェースを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行が Agfa Japan からの通知後 30 日以内に是正されなかったときは、Agfa Japan は本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェースの複製物ならびに文書をすべて Agfa Japan に返却するか、または破棄するものとします。
6. お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。

7. Agfa Japan は、引渡し後 90 日間について、本件ソフトウェアが Agfa Japan の発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Agfa Japan は、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。

8. 本件ソフトウェアおよびタイプフェースに関するお客様の排他的救済手段および Agfa Japan の唯一の責任は、欠陥のある部品を Agfa Japan に返却した時点で修理または交換することです。いかなる場合も Agfa Japan は、本件ソフトウェアおよびタイプフェースの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。

9. 本契約はアメリカ合衆国ニューヨーク州の法律に準拠します。

10. お客様は、Agfa Japan の事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび / またはタイプフェースの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。

11. 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013「技術データおよびコンピュータソフトウェアに関する権利」の ⒝ ⑶ ⅱ 項または ⒞ ⑴ ⅱ 項に定められた制限を受けます。さらに、使用、複製または開示は、FAR52. 227-19 ⒞ ⑵ 項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。

12. お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとします。本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。

エネルギースター・プログラム



当社は国際エネルギースター・プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースター・プログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースター・プログラムは、その基準に適合した機器の製造・販売を促進させることにより、効率的なエネルギー活用を促進し、エネルギーの消費にともなう環境汚染を低減させることを基本目的としています。

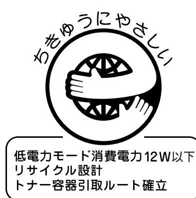
本製品は国際エネルギースター・プログラムの基準に適合した、オートスリープ機能を搭載しています。この機能を使用することにより、本製品の電力消費を抑えることができます。また本製品を長時間使用しない場合は、本製品の電源を切ってください。

機種	項目	
	オートスリープの初期設定時間	オートスリープ時の電力消費量
LS-1820	15 分（30 分）	5.4 W（30 W）
LS-3830N	15 分（60 分）	12 W（40 W）

（　）はエネルギースター・プログラムの基準値です。

電源オフ時の消費電力は 0 W です。

エコマーク



本製品は、財団法人日本環境協会エコマーク事務局認定エコマーク商品です。

認定番号 第 04122011 号

「製造」「使用」「廃棄」の段階で環境のためにより良い製品です。

グリーン購入



本製品は、「グリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進に関する法律）」の定める「特定調達物品」の判断基準に適合する環境に配慮した製品です。

本機の特長

本機は以下の特長を備えています。

ハードウェア

大容量給紙カセット

給紙カセットには約 500 枚（80 g/m²) の用紙を収納できます。また手差しトレイには約 100 枚（80 g/m²) の用紙を収納できます。

多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろん、OHP フィルムやラベル紙、その他の特殊用紙にも印刷できます。

双方向パラレルインタフェースを採用

IEEE1284 に準拠したパラレルインタフェースで、PC とのデータ転送を高速に行います。

USB（Universal Serial Bus）インタフェースを装備

LS-1820 は Full-Speed USB（12 Mbps）に、LS-3830N は Hi-Speed USB（480 Mbps）に準拠したインタフェースを装備しており、PC とのデータ転送を高速かつ安定して行います。

メモリーカード（コンパクトフラッシュカード）スロット

メモリーカード内のオプションフォント、マクロ、フォームなどを、操作パネルから選択して、本機に読み込めます。

アモルファスシリコンドラム

本機には京セラ独自のセラミック技術により開発された、アモルファスシリコンドラムが採用されています。アモルファスシリコンドラムは、従来の感光材料に比べて硬く丈夫で長寿命です。また耐熱性に優れ、溶剤にも強い耐性があります。この結果解像度が高く、鮮明な印刷が得られます。

ソフトウェア

e-MPS 機能

e-MPS（enhanced Multiple Printing System）機能は、電子ソート機能、ジョブリテンション機能および仮想メールボックス機能を実現します。

用紙の自動選択（メディアタイプセレクション）機能

印刷する用紙の種類（普通紙、OHP フィルム、ラベル紙など）を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことにより、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷することができます。

KIR（Kyocera Image Refinement）

京セラ独自のスムージング機能です。この機能は本機の解像度を向上させ、高品質な印刷を実現します。初期設定ではオンに設定されています。

高品位のプリントアウト

Fast1200 モードや Fine1200 モード（LS-3830N のみ）では、解像度 1200 dpi の高品位な印刷を行うことができます。また、KIR 技術により、300 dpi や 600 dpi でも鮮明で高品質な印刷を実現します。

オートスリープ

一定の時間内に操作やデータの受信が行われなかった場合、消費電力を抑えるオートスリープを搭載しています。

エコプリント

トナーの消費量を抑えて印刷を行うエコプリント機能を搭載しています。エコプリント機能を使うと同量のトナーでより多くの印刷が可能です。

プリスクライブコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンタ制御言語プリスクライブコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォント、図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現します。

ジョブリテンション機能

本機に装着したハードディスクに文書データを保存し、後から操作パネルを使って出力することができます。ジョブリテンション機能には、クイックコピーモード、試し刷り後、保留モード、プライベートプリントモード、およびジョブ保留モードの 4 種類のモードがあります。

多彩なフォントを搭載

スケーラブルフォントは和文 2 種類と欧文 45 種類、ビットマップフォントは欧文 1 種類を内蔵しています。

部門管理機能

本機には、部門管理機能† が搭載されています。この機能は、部門ごとの印刷枚数を記録したり、印刷できる枚数を部門ごとに設定できる機能で、操作パネル上から行えます。

† 部門管理機能については、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

ネットワーク機能

ネットワークインタフェースを標準装備（LS-3830N のみ）

TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI および AppleTalk プロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

SNMP（Simple Network Management Protocol）

本機は SNMP と互換性があり、ホスト PC との各種情報のやり取りが可能です。

付属マニュアルの紹介

設置手順書（印刷物）

本機の設置手順を説明しています。

クイックガイド（印刷物）

用紙が詰まった際の処置手順や、印刷品質に問題が発生した場合の清掃手順について説明しています。本機の近くに置いて使用してください。

プリンタドライバ操作手順書（CD-ROM 収録）

プリンタドライバの操作方法について説明しています。

京セラ COMMAND CENTER 操作手順書（CD-ROM 収録）

京セラ COMMAND CENTER は、本機に内蔵されているホームページです。ネットワーク接続時は、ブラウザを使用して本機へアクセスできます。本機の状態を確認したり、設定変更の手順について説明しています。

プリスクライブコマンド・リファレンスマニュアル（CD-ROM 収録）

本機の制御言語であるプリスクライブコマンドを使用して、印刷を行うためのプログラミング方法や、各コマンドについて説明しています。

使用説明書（本書）

機能、操作方法など、本機を使用する上で必要となる情報を詳しく説明しています。また、各種のトラブルの対処方法も説明しています。

本書の内容

本書には、以下の項目があります。

1　本機の使いかた

各部の名称とそのはたらきや、操作パネル上にあるメッセージディスプレイ、インジケータ、キーの操作方法について説明しています。

2　用紙について

本機で使用できる用紙について説明しています。

3　日常のメンテナンス

トナーコンテナ、廃棄トナーボックスの交換方法、清掃について説明しています。

4　困ったときは

紙詰まりなど、問題が発生したときの処置方法を説明しています。

5　ファームウェアパラメータ

プリスクライブ FRPO コマンドにより、印刷設定に関する各種の設定を行うパラメータについて説明しています。

付録 A　フォント

本機に搭載されているフォントについて説明しています。

付録 B　インタフェース

パラレルインタフェースおよび USB インタフェースのピン割り当てや信号の意味などについて説明しています。

付録 C　オプションについて

本機で使用できるオプションの紹介と、設置方法について説明しています。

付録 D　仕様

本機の仕様を一覧にしています。

付録 E　文字コード表

用語集

本書で使われている用語を説明しています。

索引

目次

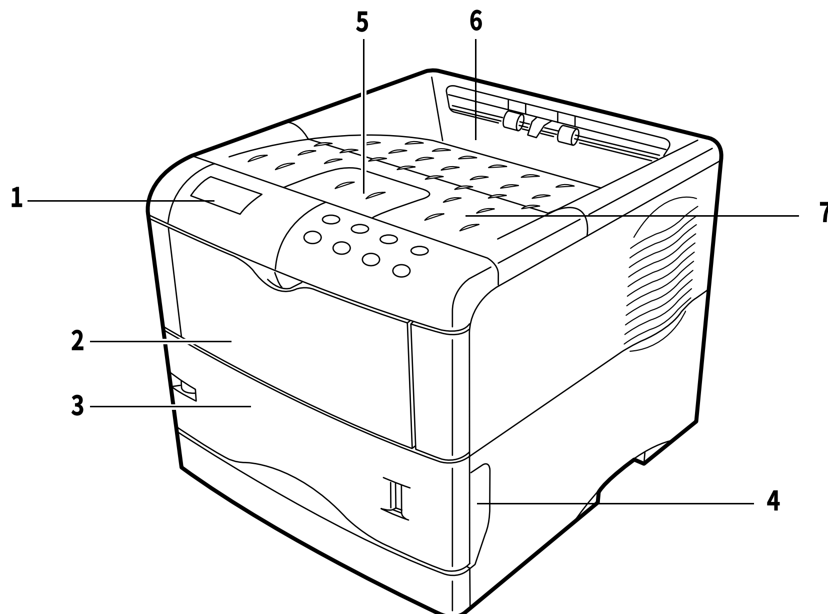
1　本機の使いかた

この章では、本機の使用方法を説明します。操作パネルでの設定は、使用する環境に合わせた初期設定を行うときに使用します。通常は、アプリケーションソフトからのプリンタドライバによる設定が優先されます。

LS-3830N の各種設定は、COMMAND CENTER からも行うことができます。詳しくは、COMMAND CENTER 操作手順書を参照してください。

各部の名称とはたらき

本機前面



1 **操作パネル—**パネル上のキーでプリンタ機能を選択 / 設定します。メッセージディスプレイには、動作状態が表示されます。

2 **手差しトレイ—**普通紙で約 100 枚（80 g/m^2）の用紙を収納できます。OHP フィルムやラベル紙、その他特殊な用紙はこのトレイを使います。

3 **給紙カセット—** A5 サイズからレジャーサイズまで、約 500 枚（80 g/m^2）の用紙を収納できます。

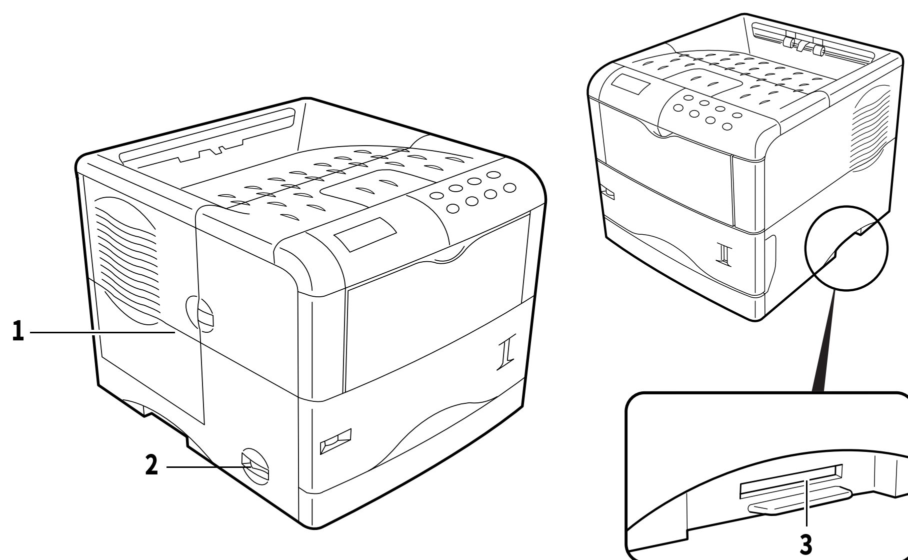
4 **搬送ユニット開閉レバー—**搬送ユニットを引き出すときに、このレバーを引き上げます。

5 **ペーパーストッパー—**リーガルサイズの用紙を使用する場合に開きます。

6 **フェイスダウントレイ—**印刷された用紙が、印刷面を下に排紙されます。

7 **上部カバー—**トナーコンテナを交換するときに開きます。

本機側面

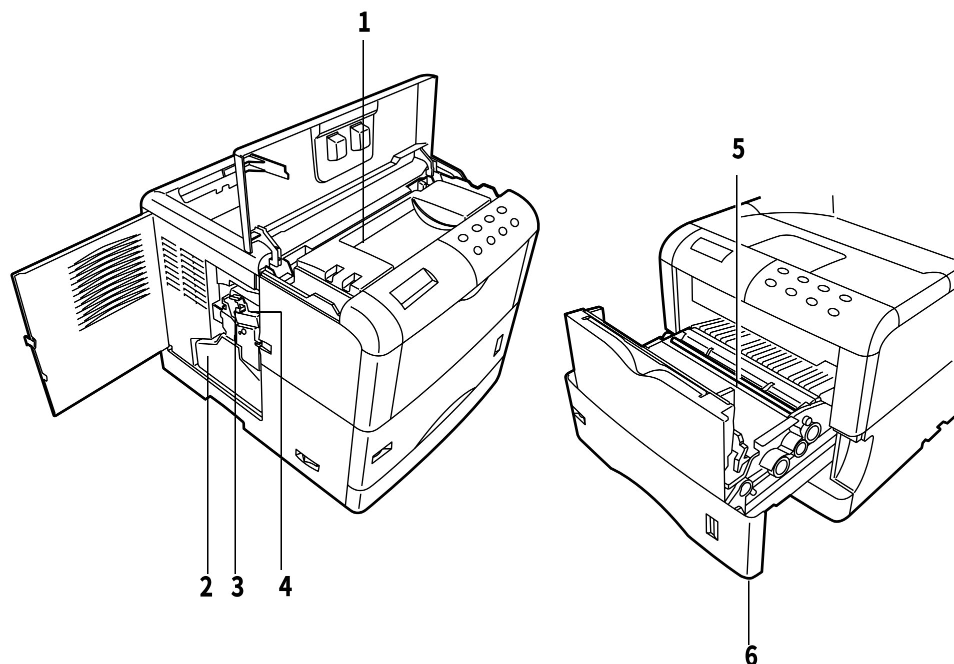


1　**左カバー－**廃棄トナーボックスを交換するときや、メインチャージャを清掃するときに開きます。

2　**電源スイッチ－**電源のオン、オフに使用します。

3　**メモリーカードスロット－**オプションのメモリーカードを差し込みます。メモリーカードには、オプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込めます。

本機内部



1 **トナーコンテナー**トナーはトナーコンテナから供給されます。トナーが無くなった場合はトナーコンテナを交換します。

2 **廃棄トナーボックス－**使用済みのトナー（廃棄トナー）が、このボックスに溜まります。トナーコンテナ交換時に同時に交換します。

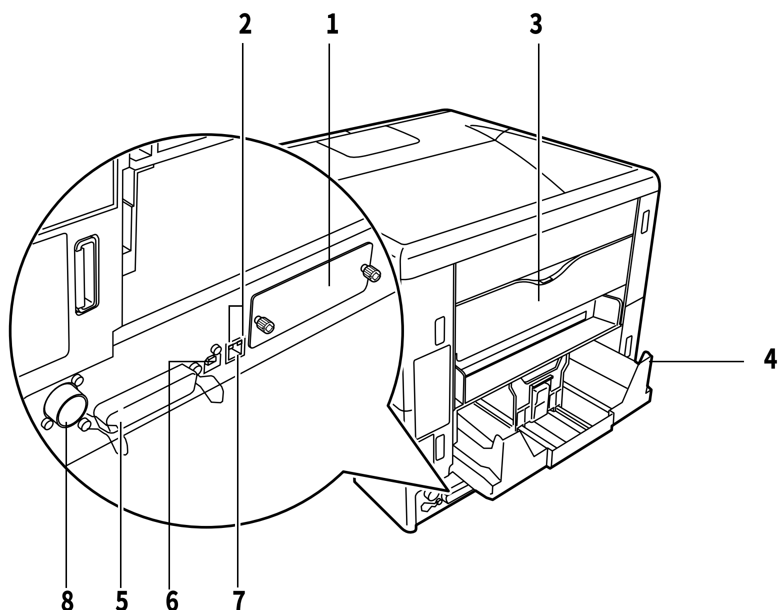
3 **クリーニングノブ－**メインチャージャユニットを清掃する時に引き出します。

4 **メインチャージャユニット－**ドラムに高圧をかける（チャージ）ユニットです。トナーコンテナを交換するときに清掃してください。詳しくは、3-8 ページの**メインチャージャユニットの清掃**を参照してください。

5 **レジストローラー**定期的に清掃します。詳しくは 3-11 ページの**搬送ユニットの清掃**を参照してください。

6 **搬送ユニット－**本機内部を清掃するときや、紙詰まりが起こったときに引き出します。

本機後面



1　**オプションインタフェース装着用スロットー**オプションのネットワークインタフェースカードを装着します。詳しくは、**付録 C オプションについて**を参照してください。

2　**ネットワークインジケータ（LS-3830N のみ）ー**ネットワークの通信状況によって点灯します。左側のインジケータは、10Mbps または 100Mbps でネットワークに接続されているときに点灯します。右側のインジケータは、ネットワークとのリンクが確立すると点灯します。

3　**後カバーー**紙詰まりの用紙を除去するときに開きます。

4　**電源コネクターー**付属の電源コードを差し込みます。

5　**パラレルインタフェースコネクターー**パラレルケーブルで、PC のパラレルポートに接続します。

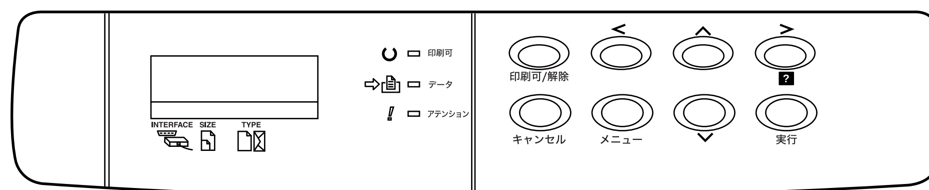
6　**USB インタフェースコネクターー** USB2.0 に準拠した USB インタフェースです。USB ケーブルで、PC の USB ポートに接続します。

7　**ネットワークインタフェースコネクタ（LS-3830N のみ）ー** 10Base-T/100Base-TX のネットワークケーブルでネットワークへ接続します。

8　**ソータ接続コネクターー**オプションのソータ SO-60 に接続します。

操作パネルの名称と機能

操作パネルには、メッセージディスプレイ、3 個のインジケータ、8 個のキーがあります。



ディスプレイに表示されるメッセージの意味、およびインジケータとキーの機能について、以下で説明します。

メッセージディスプレイ

メッセージディスプレイには、本機の各種動作状態を示すメッセージが表示されます。

ステータス情報

次のメッセージは、通常使用時の状態（ステータス）を表示するメッセージです。

メッセージ表示	意味
Self test	電源投入後の自己診断中です。
シバラク オマチクダサイ	本機はウォーミングアップ中です。印刷はできません。最初に本機の電源を入れた際は、このメッセージがしばらく表示されます。
シバラク オマチクダサイ (トナー ホキュウチュウ)	電源投入後の本機のウォーミングアップ中です。印刷はできません。本機に最初にトナーコンテナをセットした場合は、「(トナー ホキュウチュウ)」も一緒に表示されます。
プリント デキマス	印刷できます。
データ ショリチュウデス	本機は印刷中か、データ処理中です。または、メモリーカードやハードディスクのデータを読み込んでいます。
タイキチュウ	本機はオートスリープ（省電力モード）です。操作パネルの［印刷可 / 解除］キーを押したり、カバーを開閉したり、または印刷データを受信すると、オートスリープから復帰し、ウォーミングアップ後に印刷できる状態になります。 本機がオートスリープへ移行するまでの時間は、1-104 ページのオートスリープの設定を参照してください。
データ スキップチュウ	印刷データを読み飛ばし（スキップ）しています。
データ キャンセルチュウ	印刷データをキャンセルしています。印刷データのキャンセルの方法は、1-11 ページのキーを参照してください。
ページガノコッテイマス	最終ページが印刷されないで残っています。一定時間経過すると自動的に最終ページを印刷します。［印刷可 / 解除］キーを押すと強制的に改ページし、すぐに印刷します。
ジドウカイページチュウ	上記の「ページガノコッテイマス」の状態から一定時間経過したため、最終ページを印刷しています。

エラーコード

メッセージディスプレイには、障害が発生した場合のエラーコードも表示されます。エラーコードについては、**4 困ったときは**を参照してください。

メッセージディスプレイ内のその他の表示



インタフェース表示（INTERFACE）

本機は各インタフェースからの印刷データを同時受信することができます。このインジケータは、現在データを受信しているインタフェースを表示します。

PAR　パラレルインタフェース
USB　USB インタフェース
NET　ネットワークインタフェース（LS-3830N のみ）
OPT　ネットワークインタフェース（オプション）
---　すべてのインタフェースは開放されています。

受信完了後もインタフェースはすぐには開放されず、約 5 秒間はそのインタフェースのデータを優先して処理します。別のインタフェースから受信した印刷データは待機しています。

用紙サイズ表示（SIZE）

待機中（「**プリント デキマス**」）は、現在選択されている給紙カセットの用紙サイズを表示します。表示と各用紙サイズの寸法については次の表を参照してください。用紙サイズによっては、手差しのみからの給紙となります。詳しくは、2-3 ページの**用紙サイズ**を参照してください。

印刷中は、アプリケーションソフトで指定された用紙サイズを表示します。

表示	用紙の寸法
A4	ISO A4（21 × 29.7 cm）
A5	ISO A5（14.8 × 21 cm）
A6	ISO A6（10.5 × 14.8 cm）
B5	JIS B5（18.2 × 25.6 cm）
B6	JIS B6（12.8 × 18.2 cm）
LT	レターサイズ（8-1/2 × 11 インチ）
LG	リーガルサイズ（8-1/2 × 14 インチ）
MO	エンベロープモナーク（3-7/8 × 7-1/2 インチ）
10	エンベロープ #10（4-1/8 インチ）
DL	エンベロープ DL（11 × 22 cm）
C5	エンベロープ C5（16.2 × 22.9 cm）
b5	ISO B5（17.6 × 25 cm）
EX	エグゼクティブ（7-1/4 × 10-1/2 インチ）
#6	エンベロープ #6（3-5/8 × 6-1/2 インチ）
#9	エンベロープ #9（3-7/8 × 8-7/8 インチ）
HA	はがき（10 × 14.8 cm）
OH	往復はがき（20 × 14.8 cm）
O2	Oficio II（8-1/2 × 13 インチ）
16K	16 開（19.7 × 27.3 cm）
ST	Statement（5-1/2 × 8-1/2 インチ）
FO	Folio（21 × 33 cm）
Y2	洋形 2 号（11.4 × 16.2 cm）
Y4	洋形 4 号（10.5 × 23.5 cm）
CU	カスタムサイズ（手差しトレイ : 7 × 14.8 ～ 21.6 × 29.7 cm）
	カスタムサイズ（給紙カセット : 14.8 × 21 ～ 21.6 × 35.6 cm）

用紙種類表示（TYPE）

各給紙カセットには、用紙の種類を指定することができます。現在選択されている給紙カセットに設定された用紙種類を表示します。アプリケーションソフトから用紙の種類を指定して印刷すると、用紙種類に合わせて給紙カセットを自動的に選択できます。用紙種類の設定は、1-96 ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照してください。

表示と実際の用紙種類は、以下を参照してください。用紙種類によっては、手差しのみからの給紙となります。詳しくは、1-80 ページの**用紙の設定**を参照してください。

表示	用紙の種類
表示無し	自動選択
フツウシ	普通紙
OHP フィルム	OHP フィルム
プレプリント	プレ印刷用紙
ラベルシ	ラベル紙
ボンドシ	ボンド紙
サイセイシ	再生紙
ウスガミ	薄紙
レターヘッド	レターヘッド
カラーシ	カラー紙
パンチズミシ	穴あき用紙
フウトウ	封筒
ハガキ	はがき
アツガミ	厚紙
ジョウシツシ	カラー印刷用紙
カスタム 1（〜 8）	カスタム 1（〜 8）

その他の表示

インジケータとその意味を説明します。

インジケータ	表示	説明
印刷可	点滅	エラーが発生しています。4-6 ページのエラーメッセージを参照してエラーの処理をしてください。
	点灯	オンライン状態です。受信した印刷データは印刷されます。
	消灯	オフライン状態です。印刷データの受信は可能です。［印刷可 / 解除］キーを押して、オンライン状態となるまで印刷されません。4-6 ページのエラーメッセージを参照してください。
データ	点滅	印刷データを受信しています。
	点灯	印刷処理中、またはハードディスクやメモリーカードにデータを書き込み中です。
アテンション	点滅	「シバラク オマチクダサイ」が表示されている場合、準備中です。
		保守作業が必要です。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処理を行ってください。詳しくは、4-6 ページのエラーメッセージを参照してください。
	点灯	給紙カセット内の用紙がないなどの理由で印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。

キー

各キーの機能は次のとおりです。複数の機能を持っています。

参考　設定する内容は、現在選ばれているインタフェース（1-7 ページのインタフェース表示（INTERFACE）を参照）に対して有効になります。

印刷可 / 解除キー


印刷可 / 解除

オンライン、オフラインを切り替えるときや、特定のエラーを解除するときに押します。また、印刷待ち最終ページを強制的に改ページして印刷させたり、オートスリープから復帰させるときにも押します。

キャンセルキー


キャンセル

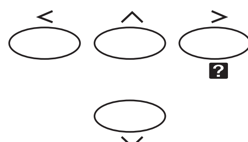
実行中の印刷を中止するときや、入力した数値のリセットおよび設定を途中で中止するときに押します。ブザーが鳴ったときに、このキーを押すとブザーが止まります。

メニューキー †



モード選択メニューから初期設定を変更するときや設定を終了するときに押します。メニュー選択中に押すと、設定を中断して印刷可能状態に戻ります。

矢印キー



目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。［∧］［∨］キーでメニューを切り換えて、［<］［>］キーでサブメニューに移ります。また、紙詰まりなどが発生したときに［?］キーを押すと、メッセージディスプレイにオンラインヘルプメッセージを表示します。オンラインヘルプを中止するときは、もう一度押します。

実行キー †



モード選択メニューで設定した内容を確定します。メッセージディスプレイに**「ダイヨウ キュウシ シマスカ ?」**が表示された際に、給紙元を確定します。

† **「プリント デキマス」**を表示している状態で、［**実行**］キーを押しながら［**メニュー**］キーを押すと、**「カンリコード」**が表示されます。このメニューは、部門管理機能を使用して行う管理者用の設定メニューで、通常は使用しません。［**メニュー**］キーを押して、**「プリント デキマス」**の表示に戻してください。

操作パネルの使いかた

ここでは、印刷メニューについて説明します。

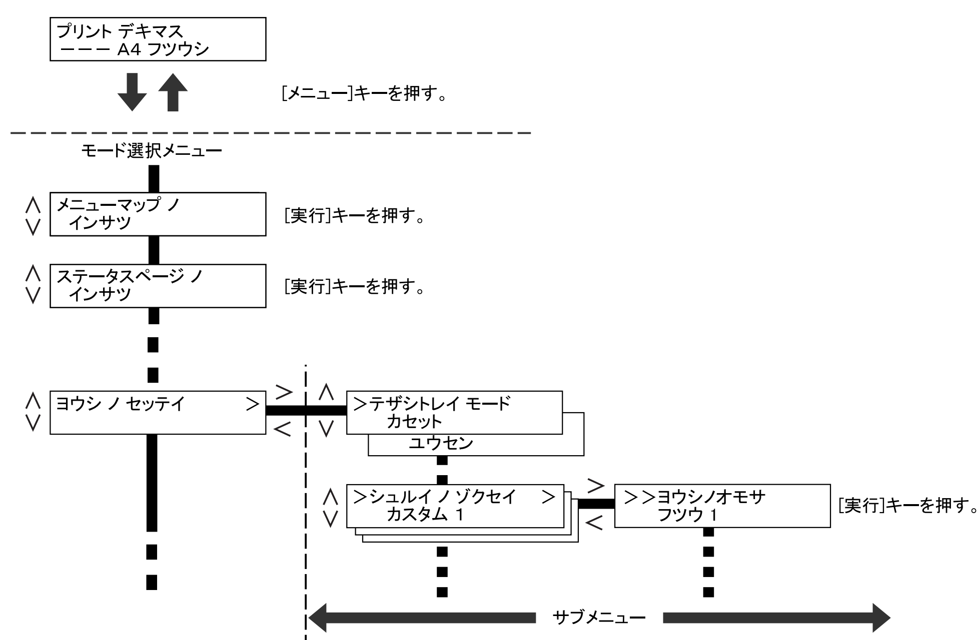
操作パネルの［**メニュー**］キーを使って、印刷枚数やエミュレーションなどの環境を設定、変更することができます。各設定はメッセージディスプレイが **「プリント デキマス」** 表示のときに行うことができます。

メニューキーの使いかた

モード選択メニューへの入りかた

「プリント デキマス」 表示状態のときに［**メニュー**］キーを押してください。

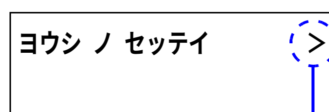
モード選択メニューが表示されます。



メニューの選択

モード選択メニューは階層構造（ツリー構造）をしています。［**∧**］または［**∨**］キーを押して、目的のメニューを表示させます。

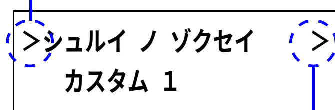
選択したメニューにサブメニューがある場合は、メニュー名に続いて **「>」** が表示されます。



サブメニューがあることを示しています。

サブメニュー名の前には「**>**」が表示されます。

サブメニューであることを示しています。

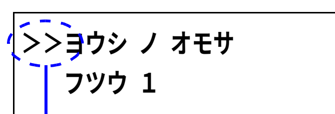


さらにサブメニューがあることを示しています。

さらにサブメニューがある場合は、サブメニュー名に続いて「**>**」が表示されます。さらに下の階層へ移動するときは［**>**］を押してください。

上の階層に戻るときは［**<**］を押してください。

2 階層目のサブメニュー名の前には「**>>**」が表示されます。



2 階層目のサブメニューであることを示しています。

メニューの設定

目的のメニューを選択してから［**実行**］キーを押してください。そのメニューの設定操作に入りますので、［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望の表示を選択し、［**実行**］キーを押して確定してください。

メニュー操作の中断

メニュー操作中に［**メニュー**］キーを押すと、「**プリント デキマス**」に戻ります。

参考　**操作パネルの設定よりも、アプリケーションソフトやプリンタドライバからの設定が優先されます。**

キャンセルキーの使いかた

印刷キャンセルのしかた

1　メッセージディスプレイに「**データ ショリチュウデス**」が表示されていることを確認して、［**キャンセル**］キーを押します。

「**インサツ ノ キャンセル？**」が表示され、カレントのジョブと次のインタフェース名が表示されます。

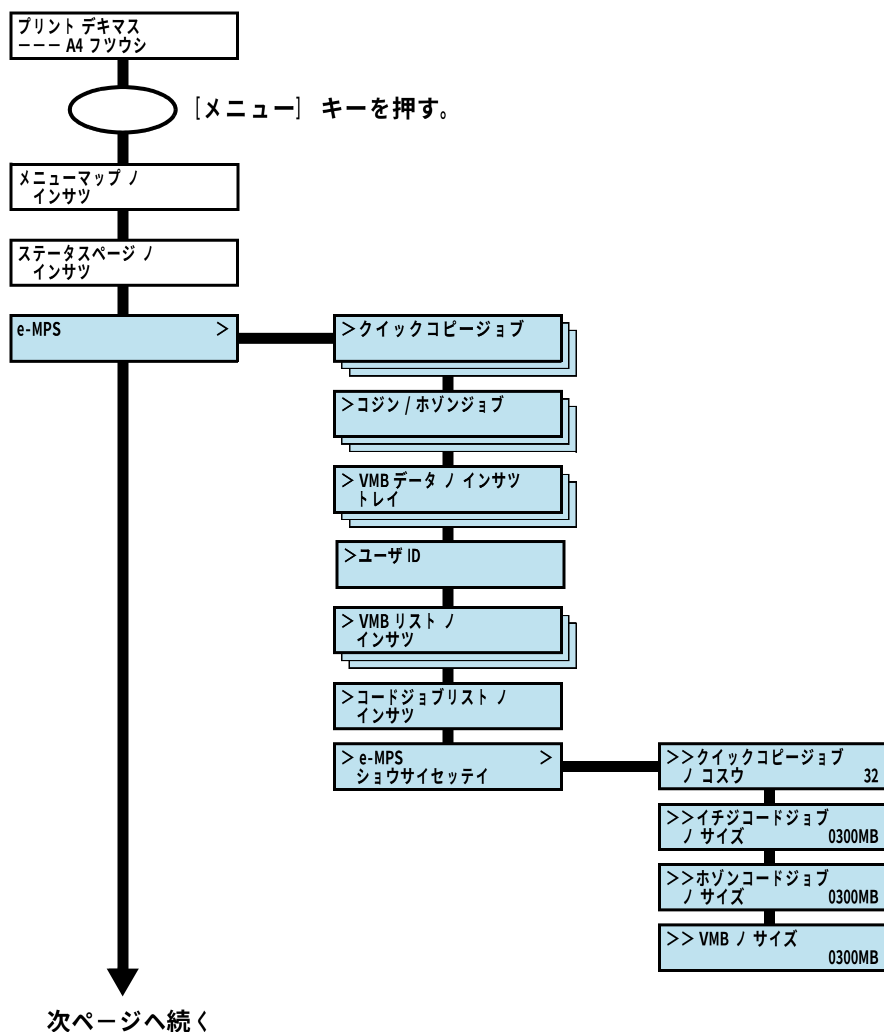
パラレル
USB
ネットワーク（LS-3830N のみ）
オプション

2　［**∧**］または［**∨**］キーで中止したいジョブまたはインタフェース名を選択して、［**実行**］キーを押してください。メッセージディスプレイに「**データ キャンセルチュウ**」が表示され、現在印刷中のページが出力された後、印刷を中止します。

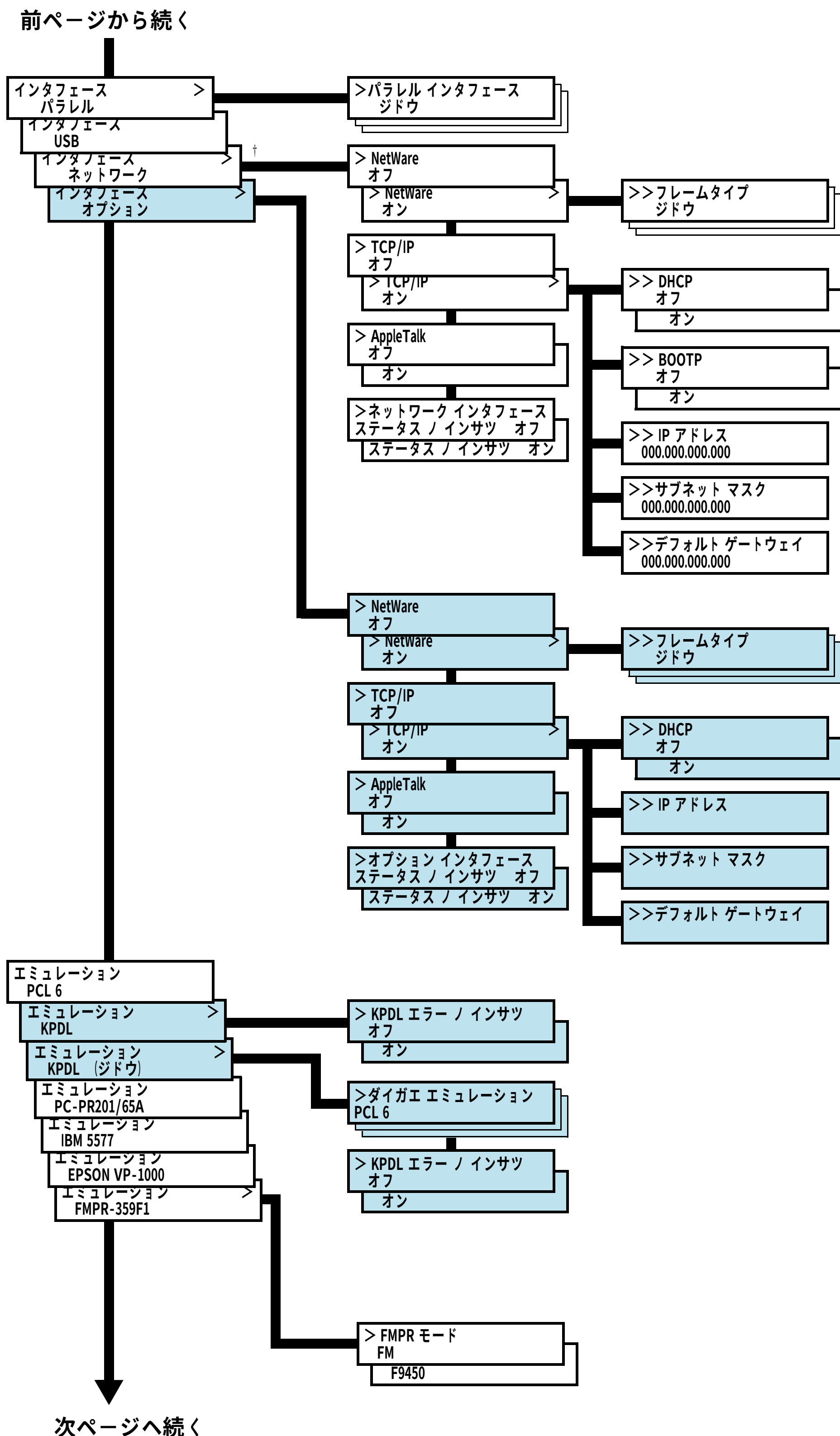
モード選択メニュー

以下にモード選択メニューの階層図を示します。メニューの選択方法については、1-13 ページの**メニューキーの使いかた**を参照してください。

アミかけされているメニューは、該当するオプションを装着している場合に表示されます。

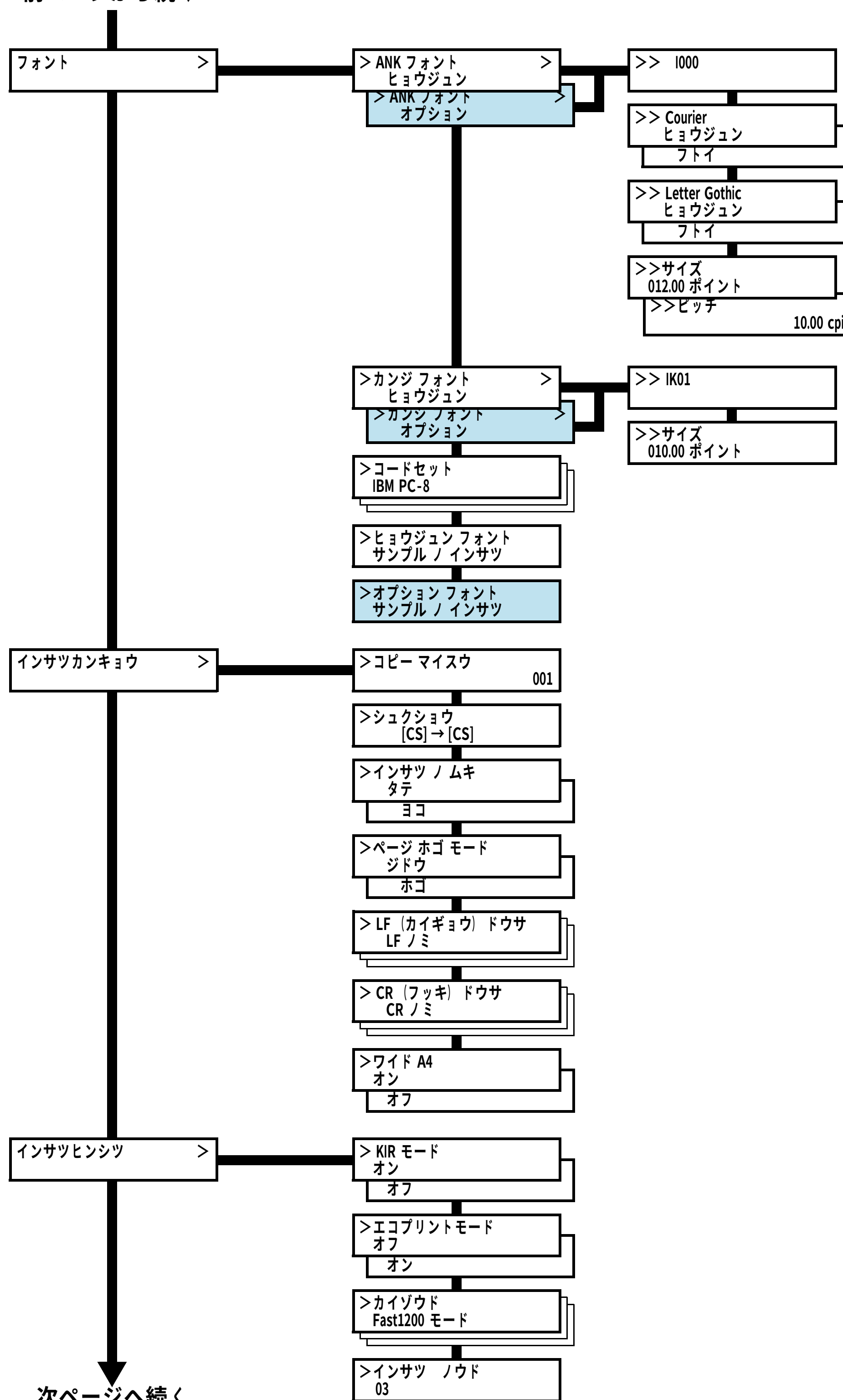


前ページから続く

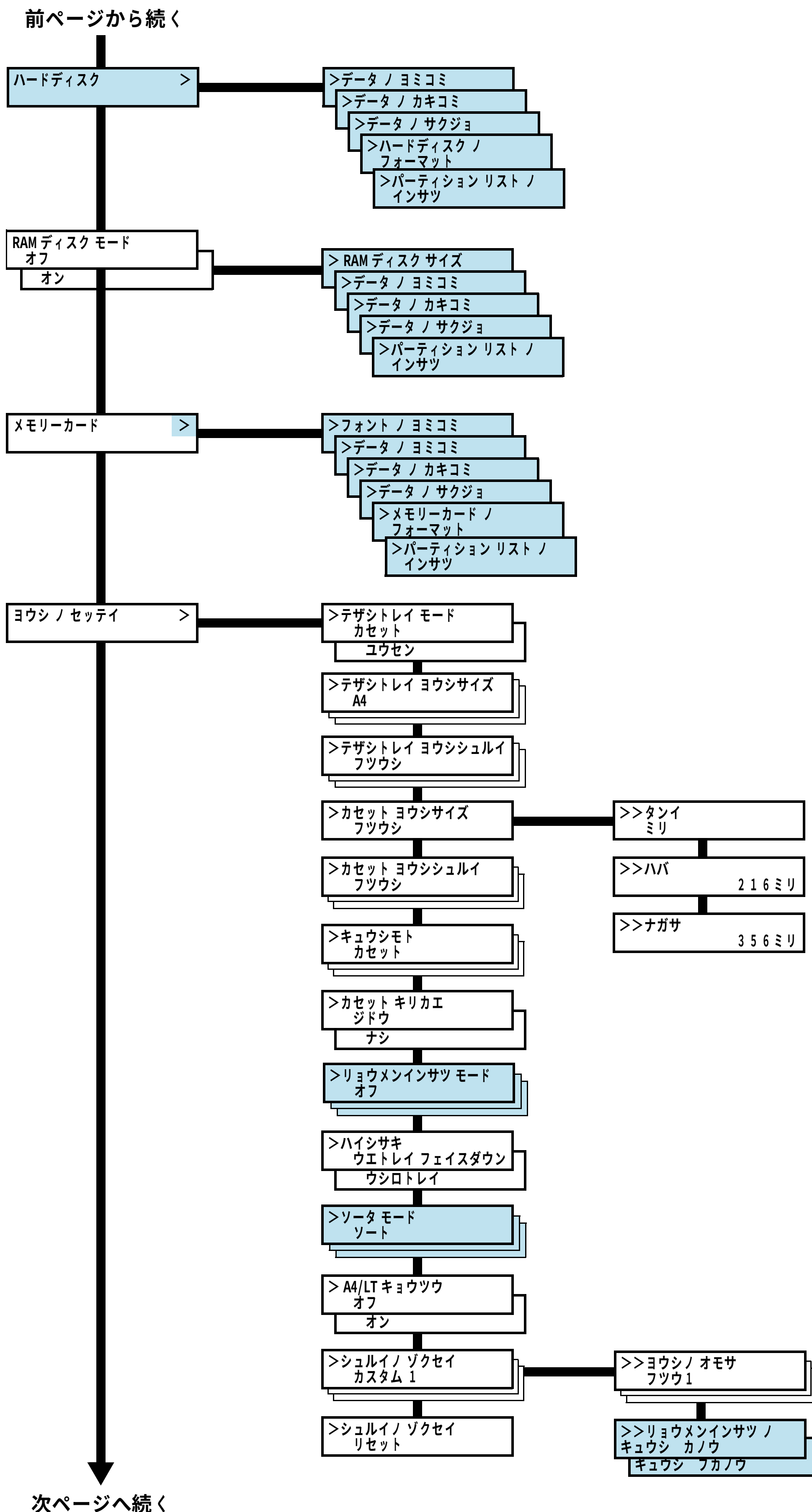


次ページへ続く

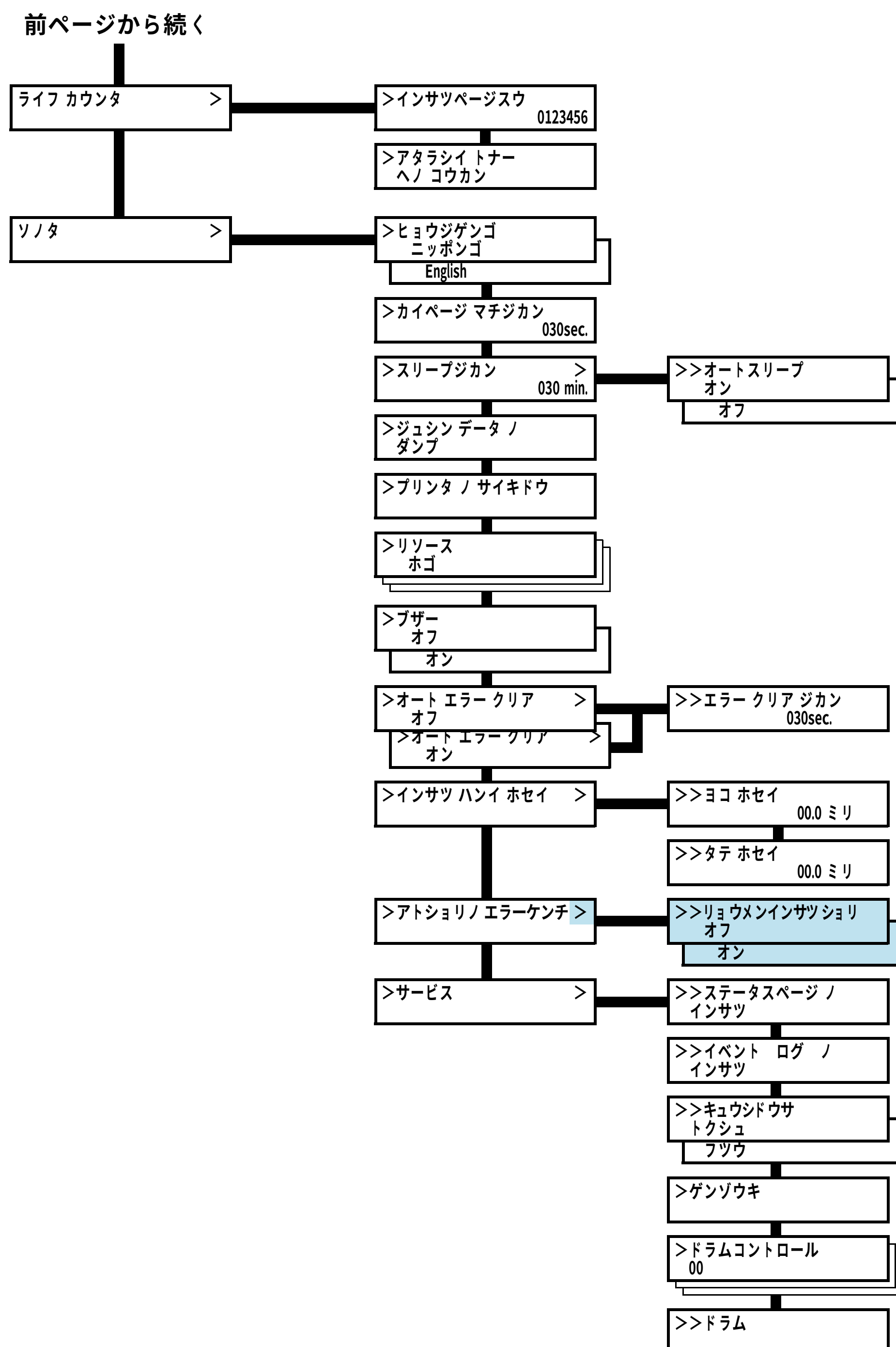
† LS-3830N のみ表示されます。



前ページから続く
フォント >
> ANK フォント >
ヒョウジュン
> ANK フォント >
オプション
>> I000
>> Courier
ヒョウジュン
フトイ
>> Letter Gothic
ヒョウジュン
フトイ
>>サイズ
012.00 ポイント
>>ピッチ
10.00 cpi
>カンジ フォント >
ヒョウジュン
>カンジ フォント >
オプション
>> IK01
>>サイズ
010.00 ポイント
>コードセット
IBM PC-8
>ヒョウジュン フォント
サンプル ノ インサツ
>オプション フォント
サンプル ノ インサツ
インサツカンキョウ >
>コピー マイスウ
001
>シュクショウ
[CS] → [CS]
>インサツ ノ ムキ
タテ
ヨコ
>ページ ホゴ モード
ジドウ
ホゴ
> LF（カイギョウ）ドウサ
LF ノミ
> CR（フッキ）ドウサ
CR ノミ
>ワイド A4
オン
オフ
インサツヒンシツ >
> KIR モード
オン
オフ
>エコプリントモード
オフ
オン
>カイゾウド
Fast1200 モード
>インサツ ノウド
03
次ページへ続く



前ページから続く
ハードディスク >
>データ ノ ヨミコミ
>データ ノ カキコミ
>データ ノ サクジョ
>ハードディスク ノ フォーマット
>パーティション リスト ノ インサツ
RAM ディスク モード オフ
オン
> RAM ディスク サイズ
>データ ノ ヨミコミ
>データ ノ カキコミ
>データ ノ サクジョ
>パーティション リスト ノ インサツ
メモリーカード >
>フォント ノ ヨミコミ
>データ ノ ヨミコミ
>データ ノ カキコミ
>データ ノ サクジョ
>メモリーカード ノ フォーマット
>パーティション リスト ノ インサツ
ヨウシ ノ セッテイ >
>テザシトレイ モード カセット
ユウセン
>テザシトレイ ヨウシサイズ A4
>テザシトレイ ヨウシシュルイ フツウシ
>カセット ヨウシサイズ フツウシ
>>タンイ ミリ
>>ハバ 216ミリ
>>ナガサ 356ミリ
>カセット ヨウシシュルイ フツウシ
>キュウシモト カセット
>カセット キリカエ ジドウ
ナシ
>リョウメンインサツ モード オフ
>ハイシサキ ウエトレイ フェイスダウン
ウシロトレイ
>ソータ モード ソート
> A4/LT キョウツウ オフ
オン
>シュルイノ ソクセイ カスタム 1
>>ヨウシノ オモサ フツウ1
>>リョウメンインサツ ノ キュウシ カノウ
キュウシ フカノウ
>シュルイノ ソクセイ リセット
次ページへ続く



† サービス担当者がメンテナンスのために操作するメニューです。お客様が操作する必要はありません。

メニューマップの印刷

モード選択メニューで表示されるすべてのメニューを印刷します。メッセージディスプレイの表示と同じように、オプションの機器の装着状態によって内容が変わります。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**メニューマップ ノ インサツ**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

メニューマップ ノ インサツ

3 ［**実行**］キーを押してください。「**?**」が表示されます。

メニューマップノ インサツ ?

4 ［**実行**］キーを押してください。「**データ ショリチュウデス**」が表示され、メニューマップを印刷します。

メニューマップの印刷例



ステータスページの印刷

ステータスページを印刷して、現在の設定状況、使用可能メモリー、装着しているオプション機器などの情報を確認することができます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ステータスページ ノ インサツ**」が表示されるまで、［**∧**］キーまたは［**∨**］キーを押してください。

ステータスページ ノ
インサツ

3 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が表示されます。

ステータスページ ノ
インサツ ?

4 もう一度、［**実行**］キーを押すと、「**データ ショリチュウデス**」が表示され、ステータスページを印刷します。

ステータスページに記載されている各項目の説明は、次ページの**ステータスページの内容**を参照してください。

ステータスページの内容

以下はステータスページの印刷例です。各項目については次ページに説明があります。

参考　**ファームウェアのバージョンにより、ステータスページに印刷される項目や値が異なる場合があります。**

KYOCERA
ECOSYS
LS-3830N Page Printer
STATUS PAGE

①
② プリンタ設定状況
③
④ ページ情報
⑤ 装着オプション
⑥ ネットワークステータス
⑦ エミュレーション
⑧ イベント履歴
⑨ トナー残量
0　100
⑩ インタフェース
⑪ KIR テストパターン　モード　オン

① **Firmware Version**

ファームウェアのバージョンと発行日です。

② **本機設定状況**

カセットにセットされている用紙サイズと用紙種類、主な設定項目についての情報を表示します。

③ **メモリー使用状況**

本機に装着されている総メモリーと、現在使用可能なメモリー、および現在の RAM ディスクの状態が表示されます。

④ **ページ情報**

現在の解像度、設定印刷枚数、総印刷枚数を表示します。

⑤ **装着オプション**

本機に装着されている、オプション機器の状態を表示します。

⑥ **ネットワークステータス**

ネットワーク関係の設定状態を表示します。TCP/IP 欄には、IP アドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

⑦ **エミュレーション**

設定できる全エミュレーションを表示します。出荷時には PCL 6 エミュレーションに設定されています。

⑧ **イベント履歴**

KPDL エラー、メモリー関連のエラー、およびメモリーカード、ハードディスク、RAM ディスク関連のエラーが発生した場合に、順番に 3 つまでが表示されます。最後に起きたエラーはエラーログの先頭行に表示されます。エラーの処置方法については、**4 困ったときは**を参照してください。本機の電源を切ると、エラー情報は消去されます。

⑨ **トナー残量**

トナーコンテナの、およそのトナー残量を表示します。

⑩ **インタフェース**

本機に装着されているすべてのインタフェースと、それぞれのインタフェースに設定されているフォントおよびエミュレーションを表示します。

⑪ **KIR テストパターン**

このテストパターンは KIR モードを調整するときに利用します。

e-MPS 機能について

e-MPS （enhanced-Multiple Printing System） 機能は、ジョブリテンション機能、仮想メールボックス機能や電子ソート機能などを実現する印刷機能です。設定はプリンタドライバより行います。プリンタドライバでの設定については、**KX プリンタドライバ操作手順書**を参照してください。

ご注意　**e-MPS 機能を使用するには、オプションのハードディスクを本機に装着する必要があります。試し刷り後、保留モードとプライベートプリントモードは、RAM ディスクでも使用できます。RAM ディスクを使用するには、メモリーの増設が必要な場合があります。**

ジョブリテンション機能

ジョブリテンション機能は、本機のハードディスクに印刷データを保存し、必要なときに印刷することができます。次の 4 種類のモードがあり、プリンタドライバから選択できます。

ジョブリテンション	クイックコピーモード	試し刷り後、保留モード	プライベートプリントモード	ジョブ保留モード
機能	本機の操作パネルから、必要部数を追加印刷できます。	複数部数の印刷の際、1 部だけ印刷出力します。印刷の内容を確認してから、残りを印刷します。キャンセルすることもできるので、用紙のムダが避けられます。	他人に見られたくない文書などを、アクセスコードを入力してから印刷させることができます。	ファックス送信用紙などのフォームを本機に保存し、必要なとき必要なものを必要な枚数だけ印刷することができます。
アプリケーションソフトからの印刷終了時	同時に印刷する	同時に 1 部だけ印刷する	印刷しない	印刷しない
印刷出力操作	本機の操作パネルから行う	本機の操作パネルから行う	本機の操作パネルから行う	本機の操作パネルから行う
初期印刷枚数	ドライバから設定した枚数（変更可能）	試し刷り後の残り部数（変更可能）	ドライバから設定した枚数（変更可能）	1 （変更可能）
最大格納ジョブ数†	32 （50 まで拡張可能）	32 （50 まで拡張可能）	ハードディスク容量に依存	ハードディスクの容量に依存
アクセスコード	不要	不要	必要	任意
印刷後のデータ	保存	保存	消去	保存
電源オフ時のデータ	消去	消去	消去	保存

† 設定された数を超えると、古いジョブから順に削除されます。

設定方法は 1-27 ページの**クイックコピーモード**、1-28 ページの**試し刷り後、保留モード**、1-29 ページの**プライベートプリント / ジョブ保留モード**を参照してください。

ジョブ保留モード

ファックス送信用紙や、チェック表、オーダーフォームなどよく使うものを本機のハードディスクに保存しておいて、印刷することができます。複数部数の印刷の際など、ハードディスクに保存したデータを印刷するため、印刷時間を短縮できます。

印刷時に、プリンタドライバでジョブの保存（**「一時保存」**または**「恒久保存」**）を選択した場合は、ハードディスクに保存された文書データに、自動的にバーコードが割り当てられます。これをコードジョブと呼びます。このバーコードを文書にも印刷したり、ジョブリストにバーコードを印刷することもできます。

コードジョブには以下の 2 種類があります。

- 保存（恒久保存）コードジョブ
- 一時（一時保存）コードジョブ

一時コードジョブは、ハードディスクの容量がなくなると古いデータから削除されます。保存コードジョブは自動的には削除されません。印刷時に、プリンタドライバで選択します。

設定方法は、1-25 ページの**ジョブリテンション機能**を参照してください。

仮想メールボックス機能

仮想メールボックス機能は、印刷データをハードディスク内の仮想メールボックストレイに保存し、後で操作パネルから印刷することができます。また、CD-ROM に収録されている KM-NET Printer Disk Manager を使用して印刷することもできます。

プリンタドライバからの印刷時に、すべての仮想メールボックストレイ、または選択した仮想メールボックストレイに、同時に文書を保存することができます。実際に出力する場合は、操作パネルで印刷したい文書データのあるメールボックス番号（トレイ）を選択し、必要な文書データのみを印刷することができます。

最大 255 個の仮想メールボックスを使用でき、各メールボックスの収納枚数に制限はありません。全メールボックスの合計容量で制限されるので、ハードディスクの容量が許す限り蓄積できます。

設定方法については、1-32 ページの**仮想メールボックス（VMB）機能**を参照してください。

ご注意　**仮想メールボックス機能は、PCL 6 エミュレーション時のみ有効です。**

クイックコピーモード

このモードは、一度印刷した文書を追加印刷するモードです。

プリンタドライバでクイックコピーを設定して文書を印刷すると、同時にハードディスクに保存します。印刷が必要になったときに操作パネルから必要な枚数を再印刷することができます。

ハードディスクに保存できる最大文書数は、初期設定で 32 個（**e-MPS 詳細設定**で最大 50 個まで変更可能）です。設定を変えるときは、1-34 ページの**クイックコピーモードの最大保存件数設定**を参照してください。設定された最大数を越えて書類を保存すると、古いジョブから順に新しいジョブに上書きされます。

本機の電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

クイックコピーを使った印刷のしかた

最初にクイックコピーモードでジョブの印刷を行います。設定手順は **KX ドライバ操作手順書**を参照してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**e-MPS >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

e-MPS >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>クイックコピージョブ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。プリンタドライバに入力したユーザ名が表示されます。（表示例では「**コバヤシ**」）

>クイックコピージョブ
コバヤシ

5 ［**実行**］キーを押すと、ユーザ名の前に「**?**」が点滅します。

>クイックコピージョブ
?コバヤシ

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

>クイックコピージョブ
?コバヤシ

7 ［**実行**］キーを押してください。ユーザ名の下に、文書名（ジョブ名）が表示され、文書名の前に「**?**」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。

>コバヤシ
?メイボ

8 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、希望する文書名を表示させてください。

9 ［**実行**］キーを押してください。印刷枚数を増やす場合には［**∧**］キーを、減らす場合には［**∨**］キーで印刷枚数を変更できます。

>メイボ
コピー 001

10 ［**実行**］キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

クイックコピー文書の削除

クイックコピーで保存されているジョブは、電源を切ると自動的に消去されますが、次の手順で個別に消去できます。

1 前の項目の 1 から 8 の手順を行ってください。

2 削除する文書名を表示させて、［**実行**］キーを押してください。印刷枚数のカーソル（_）が点滅します。



3 印刷枚数に「**サクジョ**」が表示されるまで［∨］キーを押してください。



4 ［**実行**］キーを押してください。「**データ ショリチュウデス**」が表示され、指定した文書が削除されます。

試し刷り後、保留モード

プリンタドライバで［**試し刷り後、保留**］を設定し、必要な部数を設定して印刷すると、本機は 1 部だけを出力し、文書データをハードディスクまたは RAM ディスクに保存します。残りの部数を印刷するときは操作パネルから印刷します。その際、印刷枚数を変更することもできます。

本機の電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

保留されている残り部数の印刷のしかた

印刷手順は、クイックコピーと同じです。1-27 ページの**クイックコピーを使った印刷のしかた**を参照してください。

プライベートプリント / ジョブ保留モード

プライベートプリントは、印刷の際にドライバから設定したアクセスコードと同じ 4 桁の数字を、操作パネルから入力して印刷出力を可能にする機能です。データは印刷後に消去されます。

ジョブ保留モードはアクセスコードは使用せず、印刷出力後は印刷データをハードディスクまたは RAM ディスクに保持します。それぞれのドライバの設定方法は、**KX ドライバ操作手順書**を参照してください。

プライベートプリントおよびジョブ保留の印刷のしかた

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**e-MPS >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
e-MPS                >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>コジン / ホゾンジョブ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。プリンタドライバに入力したユーザ名が表示されます。（表示例では「**コバヤシ**」と入力した場合）

```
>コジン / ホゾンジョブ
 コバヤシ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、ユーザ名の前に「**?**」が点滅します。

```
>コジン / ホゾンジョブ
?コバヤシ
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望するユーザ名を表示させてください。

```
>コジン / ホゾンジョブ
?コバヤシ
```

7 ［**実行**］キーを押してください。ユーザ名の下に、文書名（ジョブ名）が表示され、文書名の前に「**?**」が点滅します。文書名は、プリンタドライバから入力します。（表示例では「**ジュウショロク**」と入力した場合）

```
>コバヤシ
?ジュウショロク
```

8 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望する文書名を表示させてください。

9 ［**実行**］キーを押してください。プリンタドライバで入力したアクセスコードを入力し、［**実行**］キーを押してください。

```
>ジュウショロク
 ID                0000
```

アクセスコードの入力は［**<**］または［**>**］キーを押して変更する桁にカーソルを移動させ、［**∧**］または［**∨**］キーを押して数値を変更してください。

10 印刷枚数を増やす場合には［∧］キーを、減らす場合には［∨］キーを押して印刷枚数を変更できます。

```
>ジュウショロク
 コピー          001
```

11 **［実行］**キーを押してください。設定した枚数を印刷します。

保存ジョブの削除

保存されているジョブは、次の手順で個別に消去できます。また、プライベートプリントモードで保存されているジョブは、印刷後や電源を切ると自動的に消去されますが、ジョブ保留モードで保存したジョブは消去されません。

1 前の項目の 1 から 8 の手順を行ってください。

2 削除する文書名を表示させて、**［実行］**キーを押してください。アクセスコードを入力して、**［実行］**キーを押してください。

```
>ジュウショロク
 コピー          001
```

3 印刷枚数に**「サクジョ」**が表示されるまで［∨］キーを押してください。

```
>ジュウショロク
 サクジョ          _
```

4 **［実行］**キーを押してください。指定した文書が削除されます。

コードジョブ（保存コードジョブ）リストの印刷

ハードディスクに保存されている（恒久）保存コードジョブリストを印刷することができます。

1 **［メニュー］**キーを押してください。

2 **「e-MPS >」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

```
e-MPS              >
```

3 **［>］**キーを押してください。

4 **「>コードジョブリスト ノ インサツ」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

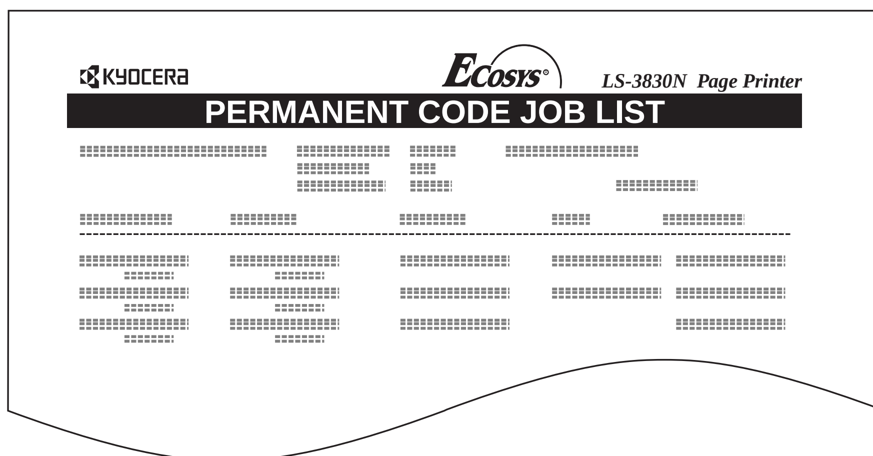
```
>コードジョブリストノ
 インサツ
```

5 **［実行］**キーを押すと、**「?」**が表示されます。

```
>コードジョブリストノ
 インサツ ?
```

6 もう一度、**［実行］**キーを押してください。**「データ ショリチュウデス」**が表示され、次のようなコードジョブリストが印刷されます。

コードジョブリストの印刷例



仮想メールボックス（VMB）機能

仮想メールボックス（VMB）機能は、ジョブを仮想のメールボックスに保存する機能です。保存されたジョブは、操作パネルを使用して出力するまでは印刷されません。

また、最大 255 個まで使用できます。各メールボックスの収納枚数に制限はありません。全メールボックスの合計容量で制限されるため（2 GB ハードディスクの場合、初期設定は 300 MB）、ハードディスクの容量が許す限り蓄積できます。

仮想メールボックスに蓄積されたデータは、印刷後は消去されます。印刷中に［**キャンセル**］キーを押して印刷を中止した場合は、蓄積されたジョブ全体を印刷しなければ、削除されません。

仮想メールボックス蓄積データの印刷

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**e-MPS >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
e-MPS                    >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> VMB データ ノ インサツ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。VMB トレイ番号（メールボックス番号）が表示されます。

```
> VMB データ ノ インサツ
トレイ 010:
```

5 ［**実行**］キーを押すと、VMB トレイ番号のあとに「**?**」が点滅します。

```
> VMB データ ノ インサツ
トレイ 010?
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、希望するトレイ番号（メールボックス番号）を表示させてください。

7 ［**実行**］キーを押してください。仮想メールボックス内の文書データを印刷します。印刷した文書データは消去されます。

仮想メールボックスリストの印刷

現在設定されている仮想メールボックスのトレイ番号（メールボックス番号）、蓄積データの有無、データサイズなどのリストを印刷します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**e-MPS >**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

```
e-MPS                    >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> VMB リスト ノ インサツ**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

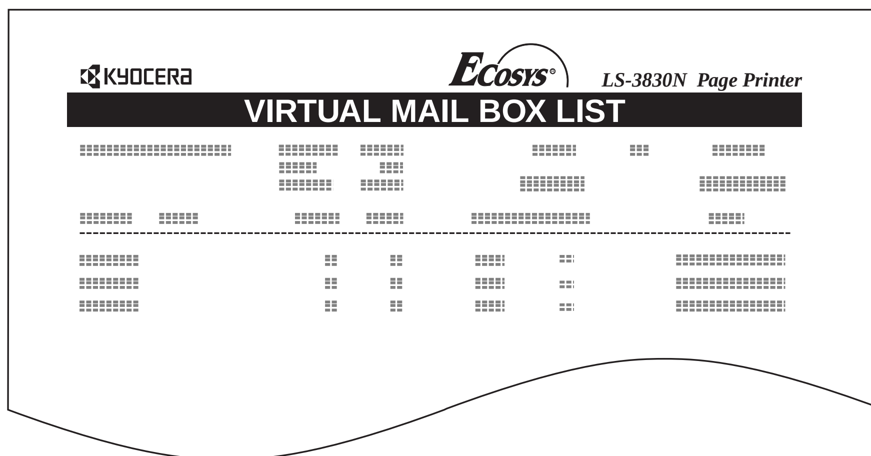
```
> VMB リストノ
  インサツ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
> VMB リストノ
  インサツ ?
```

6 もう一度、［**実行**］キーを押してください。仮想メールボックスリストが印刷されます。データが蓄積されている仮想メールボックス（トレイ）には、トレイ番号の前に郵便箱のマーク（）が表示されます。

仮想メールボックスリストの印刷例



e-MPS 詳細設定

ハードディスクに保存できる最大文書件数などを含む、次の項目を変更することができます。

- クイックコピーモードの最大保存件数設定
- 一時コードジョブの合計保存容量設定
- 保存コードジョブの合計保存容量設定
- 仮想メールボックス（VMB）の合計保存容量設定

クイックコピーモードの最大保存件数設定

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**e-MPS >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
e-MPS                >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> e-MPS ショウサイセッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
> e-MPS              >
  ショウサイセッテイ
```

5 ［**>**］キーを押してください。

6 「**>>クイックコピージョブ ノ コスウ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>>クイックコピージョブ
  ノ コスウ          32
```

7 ［**実行**］キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

```
>>クイックコピージョブ
  ノ コスウ          32
```

8 ［**∧**］または［**∨**］キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は 0 ～ 50 です。［**>**］または［**<**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の最大保存件数を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

一時コードジョブの合計保存容量設定

ハードディスクに保存する一時コードジョブの合計容量（上限）を設定します。実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**e-MPS >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

e-MPS >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> e-MPS ショウサイセッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

> e-MPS >
ショウサイセッテイ

5 ［**>**］キーを押してください。

6 「**>>イチジコードジョブ ノ サイズ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。初期設定では、装着したハードディスクの容量の約 1/6 の値が設定されます。例えば 2 GB のハードディスクの場合は、300 MB になります。

>>イチジコードジョブ
ノ サイズ 0300MB

7 ［**実行**］キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

>>イチジコードジョブ
ノ サイズ 0300MB

8 ［**∧**］または［**∨**］キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は 0 ～ 9999 です。（実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。）［**>**］または［**<**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の一時コードジョブの保存容量を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

保存コードジョブの合計保存容量設定

ハードディスクに保存する保存（恒久保存）コードジョブの合計容量（上限）を設定します。ただし、実際に使用できる容量は、ハードディスクの空き容量までとなります。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「e-MPS >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
e-MPS            >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「> e-MPS ショウサイセッテイ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
> e-MPS          >
  ショウサイセッテイ
```

5 ［**>**］キーを押してください。

6 **「>>ホゾンコードジョブ ノ サイズ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。初期設定では、装着したハードディスクの容量の約 1/6 の値が設定されます。例えば、2 GB のハードディスクの場合は、300 MB になります。

```
>>ホゾンコードジョブ
  ノサイズ      0300MB
```

7 ［**実行**］キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

```
>>ホゾンコードジョブ
  ノサイズ      0300MB
```

8 ［**∧**］または［**∨**］キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は 0 〜 9999 です。（実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。）［**>**］または［**<**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の保存コードジョブの使用領域を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

仮想メールボックス（VMB）の合計保存容量設定

ハードディスクに保存する仮想メールボックスの合計容量（上限）を設定します。最大容量は、ハードディスクの空き容量までです。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**e-MPS >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
e-MPS                    >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> e-MPS ショウサイセッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
> e-MPS                  >
  ショウサイセッテイ
```

5 ［**>**］キーを押してください。

```
> e-MPS                  >
  ショウサイセッテイ
```

6 「**>> VMB ノ サイズ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。初期設定では、装着したハードディスクの容量の約 1/6 の値が設定されます。例えば 2 GB のハードディスクの場合は、300 MB になります。

```
>> VMB ノサイズ
              0300MB
```

7 ［**実行**］キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

```
>> VMB ノサイズ
              0300MB
```

8 ［**∧**］または［**∨**］キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。設定値は 0 ～ 9999 です。（実際に割り当てられる最大容量はハードディスクの空き容量までとなります。）［**>**］または［**<**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

9 希望の仮想メールボックス（VMB）の使用領域を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

インタフェースの各種設定

本機はパラレルインタフェース、USB インタフェースを装備しています。LS-3830N はネットワークインタフェースも標準装備しています。さらに必要に応じてオプションのネットワークインタフェースカードを装着することができます。

エミュレーションなどの本機の環境は、これらの各インタフェースごとに独立して設定することができます。次の手順で、設定するインタフェースを選択してください。

参考　**ここでの選択は、データを受信するインタフェースを選ぶものではありません。データを受信するインタフェースは自動的に切り替わります。**

パラレルインタフェースモードの設定

本機のパラレルインタフェースは双方向および高速モードに対応しています。通常は、初期設定の**「ジドウ」**のままで使用してください。

インタフェースの詳細については**付録 B インタフェース**を参照してください。インタフェースの設定を変更した場合は、本機を再起動するか、一度電源を切ってください。その後にこの設定が有効になります。再起動の方法は、1-107 ページの**再起動**を参照してください。

1. ［**メニュー**］キーを押してください。

2. **「インタフェース >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。**「パラレル」**、**「USB」**、**「ネットワーク」**、または**「オプション」**（ネットワークインタフェース）のうち、現在選択されているインタフェースを示します。

3. ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

   「パラレル」が表示されていない場合は、［**∧**］または［**∨**］キーを押して**「パラレル」**を表示させてください。

   インタフェース
   ? パラレル

4. もう一度、［**実行**］キーを押してください。

5. ［**>**］キーを押してください。メッセージディスプレイにモードの設定が表示されます。

6. ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

   >パラレルインタフェース
   ? ジドウ

7. ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望するモードを表示させて、［**実行**］キーを押してください。表示されるモードは次のとおりです。初期設定は**「ジドウ」**です。

   ジドウ
   ニブル（コウソク）
   ノーマル
   コウソク

8. ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

ネットワークインタフェースの各種設定

LS-3830N は、ネットワークインタフェースを標準装備しており、TCP/IP、NetWare、および AppleTalk プロトコルに対応しております。さらに拡張スロットに、オプションのネットワークカードを装着することができます。

LS-1820 は、拡張スロットにオプションのネットワークインタフェースを装着することで、TCP/IP、NetWare、および AppleTalk プロトコルに対応します。

オプションのネットワークカードに関する詳細は、ネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「インタフェース　>」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。**「パラレル」**（初期設定）、**「USB」**、**「ネットワーク」**（LS-3830N のみ）、または**「オプション」**のうち、現在選択されているインタフェースを示します。

3 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

```
インタフェース
? パラレル
```

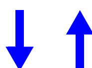
4 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して**「ネットワーク」**を表示させてください。オプションのネットワークカードを設定する場合は、**「オプション」**を表示させてください。

```
インタフェース
? ネットワーク
```

5 もう一度、［**実行**］キーを押してください。

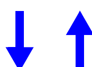
6　[>] キーを押してください。[Λ] または [V] キーを押すごとに次のように表示が変わります。次の説明を参考にして、設定を行ってください。

```
> NetWare
  オフ
```



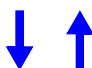
NetWare ネットワークに接続する場合にオンにします。サブメニューの中で、フレームモードを「ジドウ」、「802.3」、「Ethernet-II」、「SNAP」と「802.2」から選択できます。

```
> TCP/IP
  オフ
```



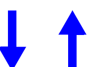
TCP/IP で Windows ネットワークなどに接続する場合はオンにします。サブメニューでは、DHCP、BOOTP、IP アドレス、サブネットマスクアドレス、ゲートウェイアドレスの各アドレスが設定できます。（IP アドレスについては、次の手順 8 以降を参照してください。）

```
> AppleTalk
  オフ
```



AppleTalk ネットワークに接続するには、「AppleTalk」をオンにしてください。

```
>ネットワーク インタフェース
 ステータスノインサツ　オフ
```



LS-3830N のみ表示されます。「オン」にすると、本機のステータスページを印刷したときに、同時にネットワークステータスページが印刷されます。1-22 ページを参照してください。

```
>オプション インタフェース
 ステータスノインサツ　オフ
```

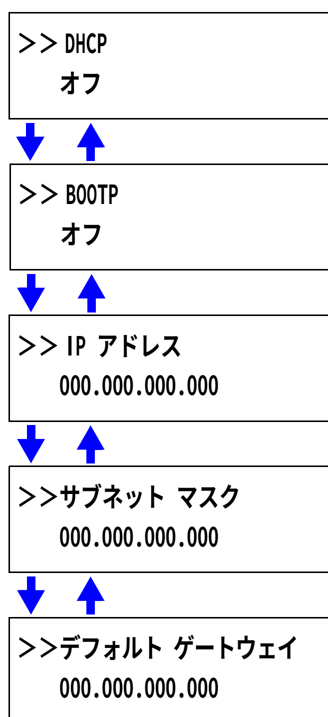
オプションのネットワークインタフェースを装着した場合に、表示されます。上の「ネットワークインタフェース ステータスノインサツ」と同様です。

7　ここでは例としてネットワークに本機を接続するために、TCP/IP プロトコルを有効にする手順を説明します。同様の手順で **「NetWare」** や **「AppleTalk」** を選択することができます。

```
> TCP/IP            >
  オン
```

「TCP/IP」 が **「オフ」** の場合は、**[実行]** キーを押し、[Λ] または [V] キーで **「オン」** を選択して、もう一度 **[実行]** キーを押してください。

8　**［>］** キーを押してください。**［∧］** または **［∨］** キーを押すごとに次のように表示が変わります。BOOTP は、LS-3830N のネットワークインタフェースを選択しているときのみ表示されます。



9　設定する項目を表示させ **［実行］** キーを押してください。**「DHCP」** や **「BOOTP」** を設定中は、**「?」** が点滅します。**「IP アドレス」** や **「サブネット マスク」**、**「デフォルト ゲートウェイ」** の設定中は、カーソル（_）が点滅します。

>>サブネット マスク
000.000.000.000

10　**「DHCP」** や **「BOOTP」** の設定は、**［∧］** または **［∨］** キーで **「オン」** または **「オフ」** を選択してください。

「IP アドレス」 や **「サブネット マスク」**、**「デフォルト ゲートウェイ」** の設定は、**［∧］** または **［∨］** キーで、カーソルが点滅している場所の数字（000 から 255）を変更してください。**［<］** または **［>］** キーを使ってカーソルを左右に移動させることができます。

設定するネットワークアドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

11　**［実行］** キーを押してください。

12　**［メニュー］** キーを押してください。メッセージディスプレイは **「プリント デキマス」** に戻ります。

ネットワークステータスページの印刷

ステータスページを印刷した際に、続けてネットワークステータスページも印刷することができます。ネットワークステータスページでは、ネットワークインタフェースのファームウェアバージョンやネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認することができます。初期設定は**「オフ」**（印刷しない）です。

参考　**オプションのネットワークインタフェースカードによっては、ネットワークステータスページを印刷しない場合があります。詳細はネットワークインタフェースカードの使用説明書を参照してください。**

次の手順で設定してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「インタフェース >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

インタフェース　>
　パラレル

3 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

インタフェース
? パラレル

4 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、**「ネットワーク」**を表示させてください。オプションのネットワークカードを設定する場合は、**「オプション」**を表示させてください。

インタフェース
? ネットワーク

5 もう一度、［**実行**］キーを押してください。**「?」**が消えます。

インタフェース
　ネットワーク

6 ［**>**］キーを押し、次に［**∧**］または［**∨**］キーを押して、**「>ネットワーク インタフェース ステータス ノ インサツ」**を表示させてください。現在の状態が表示されます。

\>ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ　オフ

7 ［**実行**］キーを押してください。**「?」**が点滅します。

\>ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ ? オフ

8 ［**∧**］または［**∨**］キーを使って**「オン」**または**「オフ」**を選択してください。

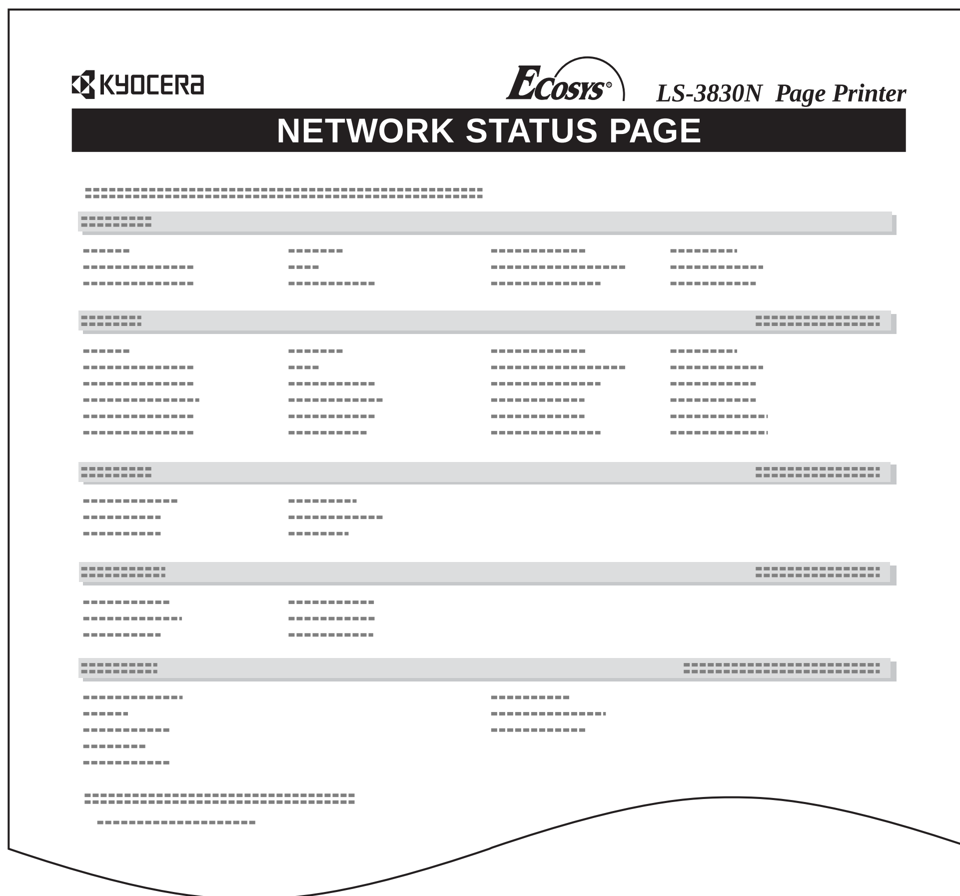
\>ネットワーク インタフェース
ステータス ノ インサツ ? オフ

9 ［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

「オン」に設定した場合、ステータスページを印刷すると、続けてネットワークステータスページが印刷されます。ステータスページの印刷方法については、1-22 ページの**ステータスページの印刷**を参照してください。

ネットワークステータスページの印刷例



エミュレーションの設定

エミュレーションモードの選択

エミュレーションの選択は、次の手順で行ってください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「エミュレーション >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。現在選択されているエミュレーションが表示されます。

3 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

```
エミュレーション
? PCL  6
```

4 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、希望するエミュレーションを表示させてください。次のエミュレーションが選択できます。初期設定は**「PCL6」**です。**「KPDL」**および**「KPDK（ジドウ）」**は、オプションの KPDL3 アップグレードキット UG-15 を装着しているときに表示されます。

PCL 6
KPDL
KPDL（ジドウ）
PC-PR201/ 65A
IBM 5577
EPSON VP-1000
FMPR-359F1

5 ［**実行**］キーを押してください。

6 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

FMPR-359F1 のモード選択

エミュレーションの選択で **「FMPR-359F1」** を選択した場合は、サブメニューでさらに FM モードか、F9450 モードのどちらかを選択してください。初期設定は **「FM」** です。

1 1-44ページの**エミュレーションモードの選択**1〜5の手順を進み、[**>**] キーを押してください。

```
> FMPR モード
  FM
```

2 [**実行**] キーを押すと、**「?」** が点滅します。

```
> FMPR モード
? FM
```

3 [**∧**] または [**∨**] を押して、**「FM」** または **「F9450」** のどちらかを選択してください。

```
> FMPR モード
? F9450
```

4 [**実行**] キーを押してください。

5 [**メニュー**] キーを押してください。メッセージディスプレイは **「プリントデキマス」** に戻ります。

「KPDL（自動）」の代替エミュレーションの選択

「KPDL（ジドウ）」 エミュレーションを選択すると、印刷するデータに応じて KPDL と代替エミュレーションを自動的に切り替えます。初期設定の代替エミュレーションは **「PCL 6」** です。代替エミュレーションの変更は、次の手順で行ってください。

1 1-44ページの**エミュレーションモードの選択**1〜5の手順を進み、[**>**] キーを押してください。

```
エミュレーション      >
 KPDL（ジドウ）
```

2 [**∧**] または [**∨**] キーを押して **「>ダイガエ エミュレーション」** サブメニューを表示させてください。現在設定されている代替エミュレーション名も表示されます。

3 [**実行**] キーを押すと、**「?」** が点滅します。

```
>ダイガエ エミュレーション
? PCL 6
```

4 [**∧**] または [**∨**] キーを押して、設定したいエミュレーションを選択してください。

5 [**実行**] キーを押してください。

6 [**メニュー**] キーを押してください。メッセージディスプレイは **「プリント デキマス」** に戻ります。

KPDL エラーの印刷

KPDL（オプション）エミュレーションモードで印刷中に、エラーが発生した際にその内容を印刷します。初期設定は、印刷しない設定（オフ）です。KPDL エラーを印刷するには、次の手順で設定を変更してください。

1 1-44ページの**エミュレーションモードの選択**1〜5の手順を進み、［**>**］キーを押してください。

```
エミュレーション          >
 KPDL
```

2 「**> KPDL エラー ノ インサツ**」が表示されていないときは、［**∧**］または［**∨**］キーを押して表示させてください。

```
> KPDL エラー ノ インサツ
 オフ
```

3 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

4 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、「**オン**」を表示させてから、［**実行**］キーを押してください。

```
> KPDL エラー ノ インサツ
? オン
```

5 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

初期フォントの設定

現在選択されているインタフェースの初期フォント（ANK フォントおよび漢字フォント）を選択することができます。本機内蔵フォントだけでなく、本機のメモリーにフォントをダウンロードしている場合や、メモリーカードやハードディスクにフォントがある場合は、初期フォントとして設定することができます。また、フォントの太さ、サイズ、ピッチなども設定できます。

ANK フォントの選択

初期設定の ANK フォントの選択は、次の手順で行います。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

フォント >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> ANK フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

> ANK フォント >
ヒョウジュン

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

> ANK フォント >
? ヒョウジュン

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、本機の内蔵フォントを選択する場合は「**ヒョウジュン**」を、内蔵以外のフォントを選択する場合は「**オプション**」を選択してください。内蔵以外のフォントが存在しない場合、「**オプション**」は表示されません。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**>**］キーを押してください。フォント番号が表示されます。

>> I000

フォント番号の前に表示されるアルファベットは、フォントの在処や種類によって次のように表示されます。

表示	説明
I	本機内蔵欧文フォント
IJ	本機内蔵日本語フォント
S	欧文ダウンロードフォント
SJ	日本語ダウンロードフォント
M	メモリーカード内の欧文フォント
MJ	メモリーカード内の日本語フォント
H	RAM ディスクまたはハードディスク内の欧文フォント
HJ	RAM ディスクまたはハードディスク内の日本語フォント

9　［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。



10　［**∧**］または［**∨**］キーを押して、希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号は A-2 ページの**内蔵フォント一覧**および 1-56 ページの**フォントリストの印刷**を参照してください。

11　希望のフォント番号を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

12　［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

Courier/Letter Gothic フォントの太さ選択

このメニューでは、Courier/Letter Gothic フォントの太さを、2 種類から選択できます。ここでは、Courier フォントの太さを変える例を説明します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

フォント >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> ANK フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

> ANK フォント >
ヒョウジュン

5 「**ヒョウジュン**」が表示されていることを確認して［**>**］キーを押してください。

6 「**>> Courier**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。Letter Gothic フォントの太さを変える場合は、「**>> Letter Gothic**」を表示させてください。

>> Courier
ヒョウジュン

7 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

>> Courier
? ヒョウジュン

8 ［**∧**］または［**∨**］キーで「**ヒョウジュン**」または「**フトイ**」を選択してください。

9 ［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ANK フォントのサイズ設定

初期フォントに設定した ANK フォントのサイズを設定します。初期フォントを Courier フォントまたは Letter Gothic フォントに設定している場合は、このメニューは表示されずに文字ピッチの設定が表示されます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「フォント >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

フォント >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「> ANK フォント >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

> ANK フォント >
ヒョウジュン

5 ［**>**］キーを押してください。

6 **「>>サイズ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>>サイズ
012.00 ポイント

7 ［**実行**］キーを押すと、カーソル（_）が点滅します。

>>サイズ
012.00 ポイント

8 カーソルが点滅している位置で、［**∧**］または［**∨**］キーを押すと数値が増減します。0.25 ポイントごとに 4 ～ 999.75 ポイントの範囲で設定できます。［**<**］または［**>**］キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

9 希望のサイズを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

Courier/LetterGothic フォントの文字ピッチの設定

Courier または Letter Gothic フォントの文字ピッチの設定ができます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
フォント                >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> ANK フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
> ANK フォント          >
   ヒョウジュン
```

5 「**ヒョウジュン**」が表示されていることを確認して［**>**］キーを押してください。

6 「**>>ピッチ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>>ピッチ
         10.00 cpi
```

7 ［**実行**］キーを押すと、カーソル（_）が点滅します。

```
>>ピッチ
         10.00 cpi
```

8 カーソルが点滅している位置で、［**∧**］または［**∨**］キーを押すと数値が増減します。0.01 cpi 毎に 0.44 ～ 99.99 cpi の範囲で設定できます。［**<**］または［**>**］キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

9 希望のサイズを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

漢字フォントの設定

初期設定の漢字フォントの選択は、次の手順で行います。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

```
フォント                >
```

3 ［>］キーを押してください。

4 「**>カンジ フォント >**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

```
>カンジ フォント        >
    ヒョウジュン
```

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>カンジ フォント        >
? ヒョウジュン
```

6 ［∧］または［∨］キーを押して、本機の内蔵フォントを選択する場合は「**ヒョウジュン**」を、内蔵以外のフォントを選択する場合は「**オプション**」を選択してください。内蔵以外のフォントが存在しない場合、「**オプション**」は表示されません。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［>］キーを押してください。フォント番号が表示されます。

```
>> IK01
```

フォント番号の前に表示されるアルファベットは、フォントの在処や種類によって次のように表示されます。

表示	説明
IK	本機内蔵フォント
SK	ダウンロードフォント
MK	メモリーカード内のフォント
HK	RAM ディスクまたはハードディスク内のフォント

9 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

10 ［∧］または［∨］キーを押して、希望のフォント番号を表示させてください。内蔵フォントの番号は A-2 ページの**内蔵フォント一覧**および 1-56 ページの**フォントリストの印刷**を参照してください。

11 希望のフォント番号を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

12 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

漢字フォントサイズの設定

前項で初期フォントに設定した漢字フォントのサイズを設定します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「フォント >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

フォント >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>カンジ フォント >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>カンジ フォント >
ヒョウジュン

5 ［**>**］キーを押してください。

6 **「>>サイズ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>>サイズ
010.00 ポイント

7 ［**実行**］キーを押すと、カーソル（_）が点滅します。

>>サイズ
010.00 ポイント

8 カーソルが点滅している位置で、［**∧**］または［**∨**］キーを押すと数値が増減します。0.25 ポイント毎に 4 ～ 999.75 ポイントの範囲で設定できます。［**<**］または［**>**］キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

9 希望のサイズを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

漢字フォントの文字ピッチの設定

漢字フォントの文字ピッチの設定ができます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

フォント　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>カンジ フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>カンジ フォント　>
ヒョウジュン

5 「**ヒョウジュン**」が表示されていることを確認して［**>**］キーを押してください。

6 「**>>ピッチ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>>ピッチ
010.00 cpi

7 ［**実行**］キーを押すと、カーソル（_）が点滅します。

>>ピッチ
010.00 cpi

8 カーソルが点滅している位置で、［**∧**］または［**∨**］キーを押すと数値が増減します。0.01 cpi 毎に 0.44 〜 99.99 cpi の範囲で設定できます。［**<**］または［**>**］キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

9 希望のサイズを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

コードセットの設定

PCL 6 エミュレーション時、初期フォントとして本機内蔵のフォントが選択されている場合に、文字コードセットを選択することができます。選択できる文字コードセットは、現在選択されているフォントによって変わります。初期設定は **「IBM PC-8」** です。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「フォント >」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

フォント >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>コード セット」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

>コード セット
IBM PC-8

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

>コード セット
? IBM PC-8

6 ［∧］または［∨］キーを押して希望するコードセットを表示させてください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは **「プリント デキマス」** に戻ります。

フォントリストの印刷

フォント選択の目安となる、フォントリストを印刷できます。オプションフォントのリストも同様の手順で印刷できます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**フォント >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
フォント            >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**ヒョウジュン フォント サンプル ノ インサツ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>ヒョウジュン フォント
  サンプル ノ インサツ
```

オプションのフォントがある場合は、「**オプション フォント サンプル ノ インサツ**」も選択できます。

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
>ヒョウジュン フォント
  サンプル ノ インサツ      ?
```

6 もう一度、［**実行**］キーを押してください。「**データ ショリチュウデス**」が表示され、フォントサンプルとフォント番号が記載されたフォントリストが印刷されます。印刷後、メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

フォントリストのサンプルは、**付録 A フォント**を参照してください。

印刷環境の設定

印刷枚数や縮小印刷、印刷方向など、印刷環境の設定を行います。

印刷枚数の設定

インタフェースの印刷枚数の設定は、次の手順で行います。

1. ［**メニュー**］キーを押してください。

2. 「**インサツカンキョウ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

   インサツカンキョウ >

3. ［**>**］キーを押してください。

4. 「**>コピー マイスウ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

   >コピー　マイスウ
   001

5. ［**実行**］キーを押すと、カーソル（_）が点滅します。

   >コピー　マイスウ
   001

6. ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、点滅しているカーソルの位置の数値を増減してください。1 〜 999 まで設定できます。［**<**］または［**>**］キーを押すとカーソルを左右に移動できます。

7. 希望の印刷枚数を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

8. ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

縮小印刷の設定

印刷データを縮小して印刷する（縮小印刷）ための設定を行います。元の用紙サイズと縮小後の用紙サイズを設定します。

ご注意
- **縮小印刷では、等倍での印刷結果とは異なり、文字の線幅が一定にならない場合や、図形、イメージ、パターンなどの中に線が見られる場合があります。また細い線などは印刷されない場合があります。**
- **バーコードを縮小印刷すると、読み取れない場合があります。**

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**インサツカンキョウ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
インサツカンキョウ        >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>シュクショウ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>シュクショウ
    [CS] → [CS]
```

ソース サイズ　ターゲット サイズ

ソースサイズー縮小前の用紙サイズです。PC からの印刷データに設定されている用紙サイズと同一でなければなりません。

ターゲットサイズー縮小後のサイズです。給紙カセットの用紙サイズと同じサイズにします。

各ソースサイズに対する設定可能なプリントサイズおよび縮小率については、次の表を参照してください。

ソースサイズとターゲットサイズの組み合わせ（縮小率は近似値）

ソースサイズ	ターゲットサイズ	縮小率
[CS]	[CS]	100 %
	[CS] 98 %	98 %
[LG] リーガルサイズ (8.5 × 14 インチ)	[LG]	100 %
	[LG] 98 %	98 %
[LT] レターサイズ (8.5 × 11 インチ)	[LT]	100 %
	[A4]	94 %
	[LT] 98 %	98 %
[02] Oficio II (8.5 × 13 インチ)	[02]	100 %
[F0] Folio (21 × 33 cm)	[F0]	100 %
[16K] 16 開 (19.7 × 27.3 cm)	[16K]	100 %
[A5] (14.8 × 21 cm)	[A5]	100 %
	[A5] 98 %	98 %
[B5] (18.2 × 25.7 cm)	[B5]	100 %
	[A5]	81 %
	[B5] 98 %	98 %
[A4] (21 × 29.7 cm)	[A4]	100 %
	[LT]	94 %
	[B5]	86 %
	[A5]	70 %
	[A4] 98 %	98 %
[B4] (25.7 × 36.4 cm)	[B5]	70 %
	[A4]	81 %
[A3] (29.7 × 42 cm)	[A4]	70 %
[SF] ストックフォーム	[A4]	71.6 × 75.3 %

5 [**実行**] キーを押すと、ソースサイズの下でカーソル（_）が点滅します。

>シュクショウ
[CS] → [CS]

6 カーソルがソースサイズの下にあるときに、[∧] または [∨] キーを押すとサイズが変わります。希望のサイズを表示させてください。（ターゲットサイズも同時に変わります。）

>シュクショウ
[B4] → [B4]

7 ターゲットサイズを変更するには、[>] キーを押して、カーソルをターゲットサイズの下に移動させてください。

>シュクショウ
[B4] → [B4]

8 ソースサイズと同じように、［∧］または［∨］キーを押して希望のターゲットサイズを表示させてください。ターゲットサイズだけが変わります。

>シュクショウ
[B4]→[A4]

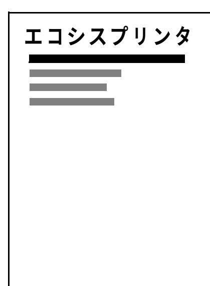
9 希望のサイズを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

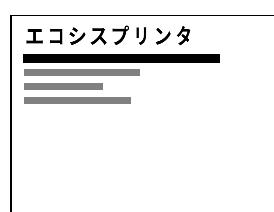
印刷方向の選択

印刷方向を縦向き（タテ）または横向き（ヨコ）のどちらか選択できます。メッセージディスプレイに「**プリント デキマス**」が表示されているときに設定できます。

縦向き（タテ）



横向き（ヨコ）



1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**インサツカンキョウ >**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

インサツカンキョウ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>インサツ ノ ムキ**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

>インサツ ノ ムキ
タテ

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

>インサツ ノ ムキ
? タテ

6 ［∧］または［∨］キーを押して「**タテ**」または「**ヨコ**」を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ページ保護モードの設定

「プリントオーバーランカイジョヲオシテクダサイ」のエラーが発生すると、**「ページホゴモード」**が強制的に**「ホゴ」**になります。このエラーが発生した後は、次の手順で設定を**「ジドウ」**に戻してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「インサツカンキョウ>」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

インサツカンキョウ　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>ページホゴモード」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>ページホゴモード
ホゴ

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

>ページホゴモード
? ホゴ

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して**「ジドウ」**を表示させてください。

>ページホゴモード
? ジドウ

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリントデキマス」**に戻ります。

改行動作（LF）の設定

本機が改行コード（文字コード 0AH）を受信したときの動作を設定します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**インサツカンキョウ >**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

インサツカンキョウ　　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> LF（カイギョウ）ドウサ**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

> LF(カイギョウ) ドウサ LF ノミ

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

> LF(カイギョウ) ドウサ ? LF ノミ

6 ［∧］または［∨］キーを押して希望する改行動作を表示させてください。初期設定は**「LF ノミ」です。**

LF ノミ	改行のみ
CR + LF	改行および復帰
LF ムコウ	改行しない

7 希望する動作を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

復帰動作（CR）の設定

本機が復帰コード（文字コード 0DH）を受信したときの動作を設定します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**インサツカンキョウ >**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

```
インサツカンキョウ         >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**> CR（フッキ）ドウサ**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

```
> CR（フッキ）ドウサ
  CR ノミ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
> CR（フッキ）ドウサ
? CR ノミ
```

6 ［∧］または［∨］キーを押して希望する復帰動作を表示させてください。初期設定は「**CR ノミ**」**です。**

CR ノミ　復帰のみ
CR + LF　復帰および改行
CR ムコウ　復帰しない

7 希望する動作を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

ワイド A4 の設定

この設定をオンにすると、A4 ページの 1 行に印刷できる文字数が増加します。この設定は PCL 6 のエミュレーションでのみ有効になります。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「インサツカンキョウ >」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

インサツカンキョウ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>ワイド A4」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

>ワイド A4
オフ

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

>ワイド A4
? オフ

6 ［∧］または［∨］キーを押して**「オン」**または**「オフ」**を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

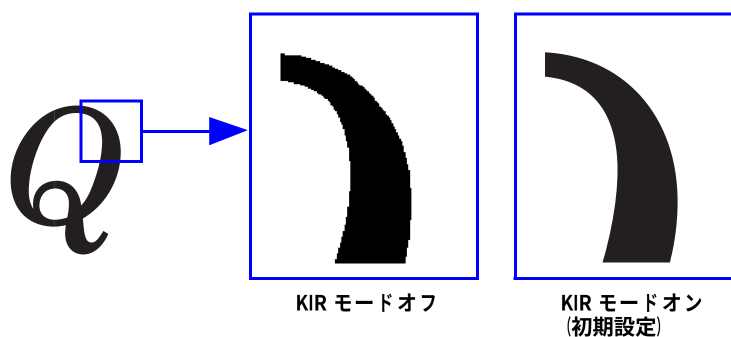
8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

印刷品質の設定

KIR (Kyocera Image Refinement) や、トナー消費を節約するエコプリント、解像度、および印刷濃度の設定を行います。

KIR モードの設定

本機は、高品質の印刷を実現する京セラ独自のスムージング機能 KIR（Kyocera Image Refinement）を搭載しています。

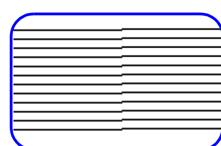


参考

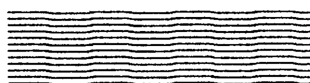
- **KIR は印刷速度には影響しません。**
- **KIR モードの設定を行うときは、印刷濃度を 03 に設定してください。印刷濃度の詳細については 1-69 ページの印刷濃度の調整を参照してください。**

KIR はステータスページの最下段にある KIR テストパターンを確認しながら、最適な設定を行うことができます。

ステータスページ

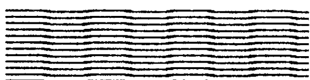


KIR テストパターン



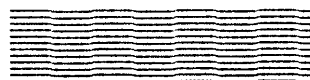
最適な状態

現在設定されている KIR モードで、最適です。



濃すぎる状態

KIR モードをオフに設定してみてください。設定をした後、再度ステータスページを印刷してください。それでも濃いと思われる場合は、印刷濃度を薄く設定してみてください。



薄すぎる状態

KIR モードをオンに設定してみてください。設定した後、再度ステータスページを印刷してください。それでも薄いと思われる場合は、印刷濃度を濃く設定してみてください。

KIR モードの設定は、次の手順で行ってください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「インサツヒンシツ>」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

インサツヒンシツ　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「> KIR モード」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>KIR モード
オン

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

>KIR モード
? オン

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、**「オン」**か**「オフ」**を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

エコプリントの設定

本機はトナーの消費量を抑える、エコプリント機能を搭載しています。エコプリントを**「オン」**に設定すると、トナーの消費量が抑えられ、印刷は薄くなります。



エコプリントオフ
（初期設定）



エコプリントオン

参考　エコプリントは印刷速度には影響しません。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「インサツヒンシツ>」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

インサツヒンシツ　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>エコプリント モード」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>エコプリント モード
　オフ

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

>エコプリント モード
? オフ

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、**「オン」**か**「オフ」**を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

解像度の設定

本機は 300 dpi、600 dpi、Fast1200 モード、および Fine1200 モード（LS-3830N のみ）の解像度を設定できます。

参考 **Fast1200 モードおよび Fine1200 モードは、PCL 6、KPDL、または KPDL（ジドウ）エミュレーション時のみ設定できます。**

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**インサツヒンシツ＞**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
インサツヒンシツ          >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>カイゾウド**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>カイゾウド
  Fast1200 モード
```

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>エコプリント モード
? Fast1200 モード
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、「**Fine1200 モード**」、「**Fast1200 モード**」、「**300 dpi**」または「**600 dpi**」を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

印刷濃度の調整

印刷濃度は 01（薄い）～ 05（濃い）までの 5 段階の調整ができます。初期設定は 03 です。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**インサツヒンシツ>**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

インサツヒンシツ　　　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>インサツ　ノウド**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>インサツ　ノウド 03

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

>インサツ　ノウド ? 03

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、「**01**」（薄い）～「**05**」（濃い）までの 5 段階から印刷濃度を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

メモリーカードおよびハードディスクの操作

本機はメモリーカード、オプションのハードディスク、および RAM ディスクの記憶装置を使用できます。メモリーカードやハードディスクは、本機の専用スロットに装着して使用します。RAM ディスクは、本機のメモリーの一部を RAM ディスクに割り当てて使用します。基本的な操作はいずれの装置も同じです。ここでは、メモリーカードの操作を中心に説明します。

ハードディスクや RAM ディスクを使用すると、e-MPS の機能を使用できます。e-MPS 機能については、1-25 ページの **e-MPS 機能について**を参照してください。

メモリーカードの操作

本機はメモリーカードを使用して、次の操作が可能です。

- フォントの読み込み
- データの読み込み（印刷）
- データの書き込み
- データの削除
- メモリーカードのフォーマット（初期化）
- データ名（パーティション）リストの印刷

メモリーカードの取り扱いについては、C-6 ページの**メモリーカード**を参照してください。

フォントの読み込み

メモリーカードからフォントを読み込むには、次の手順で行ってください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**メモリーカード >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
メモリーカード          >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>フォント ノ ヨミコミ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>フォント ノ ヨミコミ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
>フォント ノ ヨミコミ ?
```

6 ［**実行**］キーを押してください。「**ショリチュウデス**」が表示され、メモリーカードからのフォントの読み込みが開始されます。フォントの読み込みが終了すると、メッセージディスプレイは「**>フォント ノ ヨミコミ**」に戻ります。

7 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

データの読み込み（印刷）

メモリーカードに保存されているデータを読み込んで印刷するには、次の手順で行ってください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「メモリーカード >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
メモリーカード          >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>データ ノ ヨミコミ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。データの名称も表示されます。（表示例は、データ名が**「メイボ」**の場合です。）

```
>データ ノ ヨミコミ
 メイボ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、データの名称の前に**「?」**が点滅します。

```
>データ ノ ヨミコミ
?メイボ
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、読み込みたいデータの名称を表示させてください。

7 ［**実行**］キーを押してください。**「データ ショリチュウデス」**が表示され、メモリーカードからデータが読み込まれます。

データの書き込み

PC から送られたデータをメモリーカードに書き込むことができます。書き込まれたデータには自動的に名前（パーティション名）がつけられます。1-76 ページの**データ名（パーティション）リストの印刷**で、書き込まれたデータ名を確認することができます。

メモリーカードへデータを書き込むときは、次の手順で行ってください。

参考　挿入したメモリーカードが初期化されていない場合は、「メモリーカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ」が表示されます。1-75 ページのメモリーカードのフォーマット（初期化）を参照してメモリーカードのフォーマットを行ってください。メモリーカードがフォーマットされていないと、データを書き込むことができません。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「メモリーカード >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
メモリーカード          >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>データ ノ カキコミ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>データ ノ カキコミ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が表示されます。

```
>データ ノ カキコミ ?
```

6 ［**実行**］キーを押してください。**「データ ショリチュウデス」**が表示され、その後**「ページ ガ ノコッテイマス」**に表示が変わります。

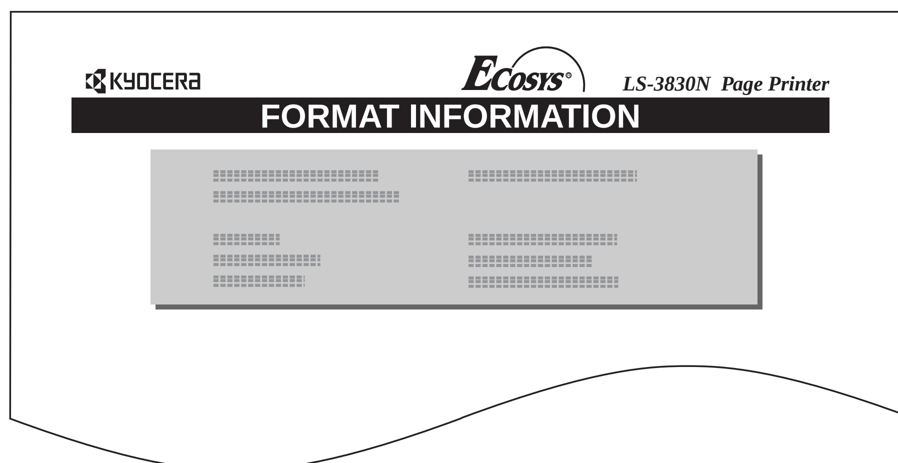
7 PC からデータを送信してください。

データを受信するとメッセージディスプレイの表示が**「データ ショリチュウデス」**に変わり、受信が終了すると**「ページ ガ ノコッテイマス」**に変わります。

8 メッセージディスプレイの表示が**「ページ ガ ノコッテイマス」**に変わったことを確認し、［**印刷可 / 解除**］キーを押してください。

次の例のように、書き込まれたデータの情報が自動的に印刷されます。これによって、書き込まれたデータの名前（パーティション名）や、書き込みが正常に行われたかを確認することができます。

メモリーカードに書き込まれたデータは、DataS001、DataS002、DataS003... と自動的に名前が付けられます。



リストには次の情報が記載されます。

Partition Type	書き込まれたデータのタイプ（2 のみをサポート）
Partition Name	書き込まれたパーティション（データ）
Write Partition Length	書き込まれたパーティションのデータ量
Others	エラー情報

メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が印刷されると、メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

9 上記の手順を繰り返し、すべてのデータの書き込みを行ってください。データを書き込むたびに、メモリーカードへ書き込まれたデータの情報が印刷されます。メモリーカード内全てのデータの情報を確認するときは、1-76 ページの**データ名（パーティション）リストの印刷**を参照してください。

データの削除

メモリーカード内のデータを個別に削除することができます。

メモリーカードからデータを削除するときは、次の手順で行ってください。データが無い場合には、メッセージディスプレイに **「>データ ノ サクジョ」** は表示されません。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「メモリーカード >」** が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

メモリーカード >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>データ ノ サクジョ」** が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。データ名も表示されます。（表示例は、データ名が **「メイボ」** の場合です。）

>データ ノ サクジョ
メイボ

5 ［**実行**］キーを押すと、データ名の前に **「?」** が点滅します。

>データ ノ サクジョ
?メイボ

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、削除したいデータ名を表示させてください。

7 ［**実行**］キーを押してください。**「データ ショリチュウデス」** が表示され、データがメモリーカードから削除されます。

メモリーカードのフォーマット（初期化）

未使用のメモリーカードを使用するためには、最初にメモリーカードのフォーマットを行う必要があります。初期化すると、メモリーカードへのデータの書き込みが可能になります。

参考
- **すでにデータの書き込まれているメモリーカードに対してフォーマットを行った場合は、そのメモリーカード内のデータはすべて消去されます。**
- **メモリーカードのフォーマットは、必ず本機で行ってください。**

メモリーカードをフォーマットするときは、次の手順で行ってください。未使用のメモリーカードを装着した場合は、**「メモリーカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ」**が表示されます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「メモリーカード >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
メモリーカード         >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>メモリーカード ノ フォーマット」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>メモリーカード ノ
  フォーマット
```

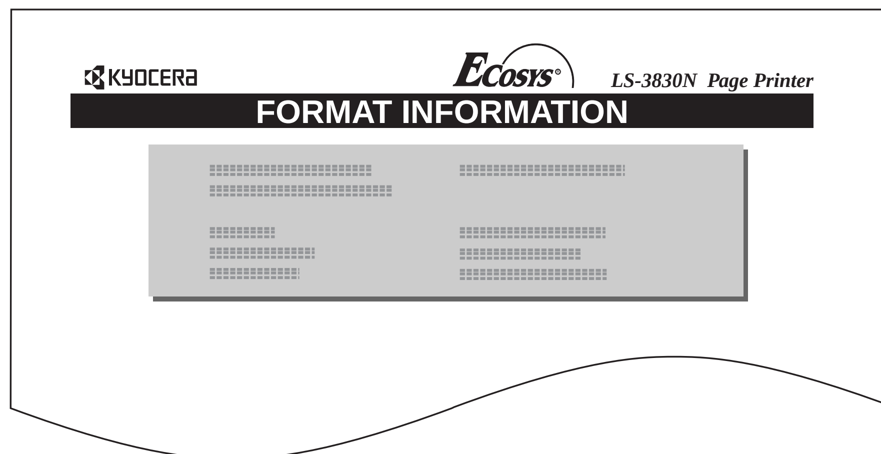
5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が表示されます。

```
>メモリーカード ノ
  フォーマット ?
```

6 ［**実行**］キーを押してください。

「データ ショリチュウデス」が表示され、メモリーカードのフォーマットが実行されます。フォーマットが終了すると、次の例のように、メモリーカードのフォーマット情報が自動的に印刷されます。メモリーカードのフォーマットが正しく行われたかを確認することができます。

印刷後、メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。



リストには次の情報が記載されます。

Capacity	メモリーカードの全容量
Used Space	メモリーカードの使用容量
Free Space	使用可能なメモリーカードの空き容量

データ名（パーティション）リストの印刷

メモリーカードの内容（データ名、データサイズ等）をパーティションリストとして印刷します。

メモリーカードのパーティションリストを印刷するときは、次の手順で行ってください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「メモリーカード ＞」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

メモリーカード ＞

3 ［**＞**］キーを押してください。

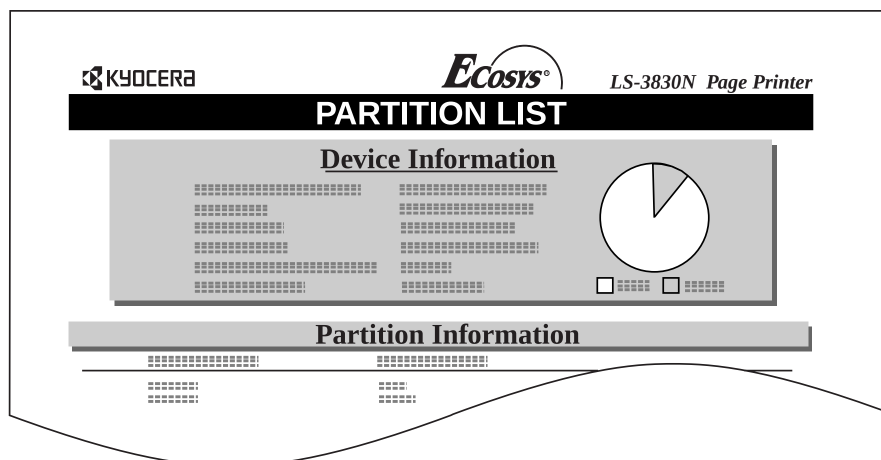
4 **「＞パーティションリスト ノ インサツ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

＞パーティション リスト ノ
インサツ

5　［**実行**］キーを押すと、**「?」**が表示されます。

>パーティション リスト ノ
インサツ ?

6　［**実行**］キーを押してください。**「データ ショリチュウデス」**が表示され、次の例のように、パーティションリストが印刷されます。



リストには次の情報が記載されます。

Device Name/Number	MEMORY CARD/A
Capacity	メモリーカードの全容量
Used Space	メモリーカードの使用容量
Free Space	使用可能なメモリーカードの空き容量（システム使用分を含みます）
Partition Name	自動的につけられたデータ（パーティション）名称
Partition Size	書き込まれたデータのサイズ
Partition Type	書き込まれたデータの種類（データまたはフォントのデータ）

メモリーカードのパーティションリストが印刷されると、メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

ハードディスクの操作

オプションのハードディスクを装着すると、次の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- ハードディスクのフォーマット（初期化）
- データ名（パーティション）リストの印刷

ハードディスクのフォーマットは、ハードディスクを初めて本機に装着した際に必要な操作です。操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。1-70 ページの**メモリーカードの操作**を参照してください。

なお、ハードディスクへのデータ書き込み時に自動的に付けられる名前は、DataH001、DataH002、DataH003... になります。

RAM ディスクの操作

本機の総メモリーの中から、任意のメモリーサイズを RAM ディスクとして設定できます。この機能により電子ソートが可能になり、トータルの印刷時間を短縮することができます。RAM ディスクは初期設定では「**オフ**」に設定されています。

RAM ディスクを有効にした場合の最大設定値は、LS-1820 は総メモリーから 24 MB 差し引いた値に、LS-3830N は総メモリーから 36 MB 差し引いた値になります。例えば、LS-1820 において 128 MB の拡張メモリーを増設した場合、総メモリーが 160 MB （工場出荷時は 32 MB）となり、160 MB から 24 MB 差し引いた残りの 136 MB が RAM ディスクの最大設定値になります。

RAM ディスク機能を使用する前に、次のセクションで説明する方法で RAM ディスクを「**オン**」に設定し、RAM ディスクのデータサイズを設定してください。その後、次の操作が可能になります。

- データの読み込み
- データの書き込み
- データの削除
- データ名（パーティションリスト）の印刷

操作手順はメモリーカードの操作手順と同様です。1-70 ページの**メモリーカードの操作**を参照してください。

なお、RAM ディスクへのデータ書き込み時に自動的に付けられる名前は、DataH001、DataH002、DataH003... になります。

ここでは、RAM ディスクのオン、オフとデータサイズ設定についてのみ説明します。

参考

- **ハードディスクを装着した場合は、RAM ディスク機能は使用できません。**
- **RAM ディスクは一時的にデータを保存する機能です。本機をリセットしたり電源を切った場合は消去されます。**
- **RAM ディスクは本機のユーザ使用可能メモリーの中に割り当てられます。したがって、RAM ディスクの設定値によっては、印刷速度が落ちたり、メモリー不足のために正常に印刷されない場合があります。**

RAM ディスクのデータサイズ設定

1 ［**メニュー**］ キーを押してください。

2 「**RAM ディスク モード >**」が表示されるまで、［**∧**］ または ［**∨**］ キー を押してください。

RAM ディスク モード >
オフ

3 ［**実行**］ キーを押すと、「**?**」が点滅します。［**∧**］ または ［**∨**］ キーを押して 「**オン**」 を選択し、［**実行**］ キーを押してください。

RAM ディスク モード >
?オン

4 ［**>**］ キーを押し、「**> RAM ディスク サイズ**」が表示されるまで、［**∧**］ または ［**∨**］ キーを押してください。

> RAM ディスク サイズ
0050 MByte

5 ［**実行**］ キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。［**∧**］ または ［**∨**］ キーで RAM ディスクのサイズを変更してください。0001 ～ 1024 の範囲で設定できます。

> RAM ディスク サイズ
0092 MByte

設定できる範囲は本機の総メモリーによって変わります。範囲を超えて設定しても、自動的に範囲内に設定されます。

6 希望の RAM ディスクサイズを表示させて、［**実行**］ キーを押してください。

7 ［**メニュー**］ キーを押してください。この後本機の電源を入れ直してください。再起動後に設定が有効になります。

用紙の設定

手差しトレイのモード、各給紙元の用紙サイズと用紙の種類、および排紙先の選択などを設定できます。

用紙種類の設定

用紙種類を設定しておくと、印刷するたびに給紙元を探して選択しなくても、自動的に印刷データに合う用紙がある給紙元を選んで、常に最適な印刷を行うことができます。用紙種類の設定は、手差しトレイを含めた給紙元に対して別々に行うことができます。またあらかじめ設定できる用紙種類のほかにも、任意の用紙種類設定をすることもできます（用紙種類のカスタム設定）。ここでは各給紙元に対して、操作パネルから行う設定について説明します。

設定できる用紙の種類は、次の表のように、給紙元によって違います。用紙について、詳しくは**2 用紙について**を参照してください

用紙種類	表示	給紙元	
		手差しトレイ	給紙カセット
普通紙 [64 〜 90 g/m²]	フツウシ	○	○
OHP フィルム	OHP フィルム	○	×
プレ印刷用紙	プレプリント	○	○
ラベル紙	ラベルシ	○	×
ボンド紙	ボンドシ	○	○
再生紙 [64 〜 90 g/m²]	サイセイシ	○	○
薄紙 [64 g/m² 未満]	ウスガミ	○	×
レターヘッド	レターヘッド	○	○
カラー紙 [64 〜 90 g/m²]	カラーシ	○	○
穴あき用紙	パンチズミシ	○	○
封筒	フウトウ	○	×
はがき	ハガキ	○	×
厚紙 [90 〜 200 g/m²]	アツガミ	○	×
カラー印刷用紙	ジョウシツシ	○	○
カスタム#	カスタム#	○	○

○設定できます
×設定できません

参考　**給紙カセットから給紙できる用紙のみ、両面印刷が可能です。**

手差しトレイモードの設定

手差しトレイからの給紙ではカセットモードと優先モードの 2 種類から選ぶことができます。手差しトレイには約 100 枚（80 g/m²）の用紙を収容できます。

カセットモードは、約 100 枚の用紙を連続給紙することができます。初期設定は、カセットモードです。優先モード（自動手差し給紙）は、手差しトレイに用紙があれば、他の給紙元が選ばれていても、優先して手差しトレイから給紙します。手差しトレイの用紙が無くなると、本来指定されている給紙元から給紙します。

1. ［**メニュー**］キーを押してください。
2. **「ヨウシ ノ セッテイ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

   ヨウシ ノ セッテイ　　　>

3. ［**>**］キーを押してください。
4. **「>テザシトレイ モード」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

   >テザシトレイ モード
   カセット

5. ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

   >テザシトレイ モード
   ?カセット

6. ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、**「カセット」**または**「ユウセン」**を選択してください。
7. ［**実行**］キーを押してください。
8. ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

手差しトレイの用紙サイズ設定

手差しトレイから給紙する用紙に正しく印刷するために、次の手順で用紙サイズを設定してください。工場出荷時は、A4 サイズに設定されています。

手差しトレイから給紙できる用紙サイズについて、詳しくは**2 用紙について**を参照してください。

参考　**本メニューで設定した用紙サイズと同じ用紙サイズの用紙を、手差しトレイにセットしてください。用紙サイズが一致しないと、紙詰まりの原因になります。**

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>テザシトレイ ヨウシサイズ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>テザシトレイ ヨウシサイズ
A4

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

>テザシトレイ ヨウシサイズ
? A4

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望する用紙サイズを表示させてください。表示されるサイズは次のとおりです。

A4
Executive
Letter
Legal
Custom
ハガキ
オウフクハガキ
Oficio II
Statement
Folio
ヨウケイ 2 ゴウ
ヨウケイ 4 ゴウ
16K
Env. Monarch
Envelope #10
Envelope #9
Envelope #6
Envelope DL
Envelope C5
A6

B6
A5
B5
ISO B5

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

手差しトレイの用紙種類設定

手差しトレイをカセットモードで使う場合に、用紙種類を設定できます。工場出荷時の設定は**「フツウシ」**に設定されています。

手差しトレイから給紙できる用紙の種類について、詳しくは**2 用紙について**を参照してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>テザシトレイ ヨウシシュルイ**」が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

>テザシトレイ ヨウシシュルイ
フツウシ

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

>テザシトレイ ヨウシシュルイ
? フツウシ

6 ［∧］または［∨］キーを押して希望する手差しトレイ用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は次のとおりです。

フツウシ
OHP フィルム
プレプリント
ラベルシ
ボンドシ
サイセイシ
ウスガミ
レターヘッド
カラーシ
パンチズミシ
フウトウ
ハガキ
アツガミ
ジョウシツシ
カスタム 1（～ 8）†

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

† 任意の用紙種類を定義して、本機に登録しておくことができます。詳しくは1-96 ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照してください。

給紙カセットの用紙サイズの設定

給紙カセットの用紙サイズの設定は、給紙カセットの用紙サイズダイヤルで行います。詳しくは 2-12 ページの**給紙カセットの用紙の収納**を参照してください。

用紙サイズダイヤルを **「OTHER」** に設定したときは、操作パネルから用紙サイズを指定します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ヨウシ ノ セッテイ >」** が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ          >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>カセット ヨウシサイズ」** が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。オプションのペーパーフィーダを装着している場合は、**「カセット 1 ヨウシサイズ」** が本機の給紙カセットとして、**「カセット 2（～ 4）ヨウシサイズ」**、がオプションのペーパーフィーダとして表示されます。

```
>カセット ヨウシサイズ
  A4
```

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」** が点滅します。

```
>カセット ヨウシサイズ
?  A4
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、希望するカセットの用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は次のとおりです。**「Custom」** を選択するときは、次の**カスタム用紙サイズの設定**を参照してください。

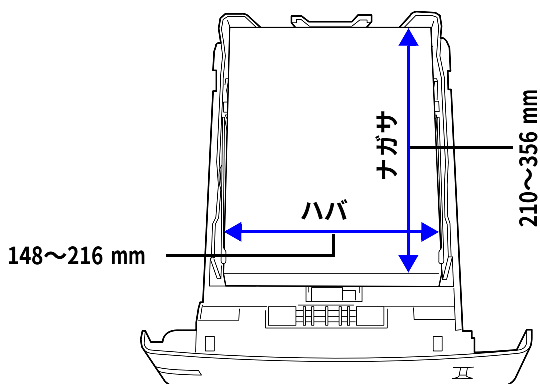
A4
Executive
Letter
Legal
Custom
Oficio II
Folio
16K
Envelope C5
A5
B5
ISO B5

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは **「プリント デキマス」** に戻ります。

カスタム用紙サイズの設定

給紙カセットの用紙サイズを「Custom」に選択したときに、表示の単位、用紙の幅、および用紙の長さを設定します。



1 給紙カセットの用紙サイズに **「Custom」** を選択します。

>カセット ヨウシサイズ >
Custom

2 [**>**] キーを押してください。

3 **「>>タンイ」** が表示されます。初期設定は **「ミリ」** です。

>>タンイ
ミリ

4 [**実行**] キーを押すと、**「?」** が点滅します。

>>タンイ
? ミリ

5 [**∧**] または [**∨**] キーを押して、**「ミリ」** または **「インチ」** を選択してください。

6 [**実行**] キーを押してください。

7 [**∧**] または [**∨**] キーを押して、**「>>ハバ」** を表示させてください。

>>ハバ
216ミリ

8 [**実行**] キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

>>ハバ
216ミリ

9 [**∧**] または [**∨**] キーを使って、カーソルが点滅している場所の数値を変更してください。148 ～ 216 mm の範囲で設定できます。[**<**] または [**>**] キーを押すとカーソルが左右に移動します。

10 希望の用紙幅を表示させて、[**実行**] キーを押してください。

11 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、**「>>ナガサ」**を表示させてください。

```
>>ナガサ
         356ミリ
```

12 ［**実行**］キーを押してください。カーソル（＿）が点滅します。

```
>>ナガサ
         356ミリ
```

13 ［**∧**］または［**∨**］キーを使って、カーソルが点滅している場所の数値を変更してください。210 ～ 356 mm の範囲で設定できます。［**<**］または［**>**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

14 希望の用紙長さを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

15 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

給紙カセットの用紙種類の設定

給紙カセットごとに用紙種類を設定すると、印刷時にアプリケーションソフトから指定した用紙種類に合わせて、自動的に給紙カセットが選択されて給紙します。初期設定は**「フツウシ」**です。

オプションのペーパーフィーダ PF-60 を装着している場合は、ペーパーフィーダの給紙カセットにも、同様の手順で用紙種類を設定できます。

給紙カセットから給紙できる用紙の種類について、詳しくは**2 用紙について**を参照してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ヨウシ ノ セッテイ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ          >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>カセット ヨウシシュルイ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。オプションのペーパーフィーダを装着している場合は、**「カセット 1 ヨウシシュルイ」**が本機の給紙カセットとして、**「カセット 2（～ 4） ヨウシシュルイ」**、がオプションのペーパーフィーダとして表示されます。

```
>カセット ヨウシシュルイ
   フツウシ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

```
>カセット ヨウシシュルイ
 ?  フツウシ
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、希望するカセットの用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は次のとおりです。

フツウシ
プレプリント
ボンドシ
サイセイシ
レターヘッド
カラーシ
パンチズミシ
ジョウシツシ
カスタム 1（～ 8）†

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

---

† 任意の用紙種類を定義して、本機に登録しておくことができます。詳しくは 1-96 ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照してください。

給紙元の選択

給紙元を設定します。アプリケーション（プリンタドライバ）からの印刷で給紙元を指定しないときは、ここで設定した給紙元から給紙されます。給紙カセットや手差しトレイのほかに、オプションのペーパーフィーダを給紙元として設定することもできます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>キュウシモト**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>キュウシモト
カセット1

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

>キュウシモト
? カセット1

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望する給紙元を表示させてください。装着されているオプション機器によって、次のように表示されます。

カセット 1（本機の標準カセット）
カセット 2、3、4（オプションのペーパーフィーダのカセット）
テザシトレイ

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

自動カセット切り換えの設定

自動カセット切り換えは、印刷中の給紙カセットの用紙がなくなった場合、自動的に他の給紙元から連続給紙する機能です。初期設定は自動カセット切り換えを行う**「ジドウ」**です。設定を変更する場合は、次の手順で行ってください。

参考 **手差しトレイを含めて自動カセット切り替えを実行させる場合は、手差しトレイの設定がカセットモード（初期設定）で、用紙サイズおよび用紙種類が切り替えを行う給紙カセットと一致している必要があります。**

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ヨウシ ノ セッテイ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>カセット キリカエ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>カセット キリカエ
ジドウ

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

>カセット キリカエ
? ジドウ

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して、**「ジドウ」**または**「ナシ」**を表示させてください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

参考 **自動カセット切り換えは、用紙サイズが同一の給紙カセット間で可能です。印刷の途中で給紙カセットの用紙がなくなった場合、同一の用紙サイズのカセットが他にない場合は、本機は「カセット 1 ニヨウシガアリマセン」と表示した後、「カセット 1 カラキュウシシマス」と表示して待機します。この場合は、用紙がなくなった給紙カセットに用紙を補給するか、次の手順で他の給紙元から印刷を行ってください。**

「カセット 1 カラキュウシシマス」を表示中に［∧］または［∨］キーを押すと、「ダイヨウキュウシシマスカ（代用給紙しますか）?」と表示されます。［∧］または［∨］キーを押すごとに、他の給紙カセットあるいは手差しトレイの現在使用できる給紙サイズが表示されますので、給紙元およびサイズが表示されたら［実行］キーを押してください。印刷が続行されます。

両面印刷モードの設定

オプションの両面ユニット DU-61 を使用すると、両面印刷が可能になります。両面印刷が可能な用紙の種類は、給紙カセットから給紙できる用紙です。手差しトレイからのみ給紙できる用紙種類（OHP フィルム、ラベルシ、フウトウ、ハガキ、アツガミ）は、両面印刷できません。（1-80 ページの**用紙種類の設定**を参照）。

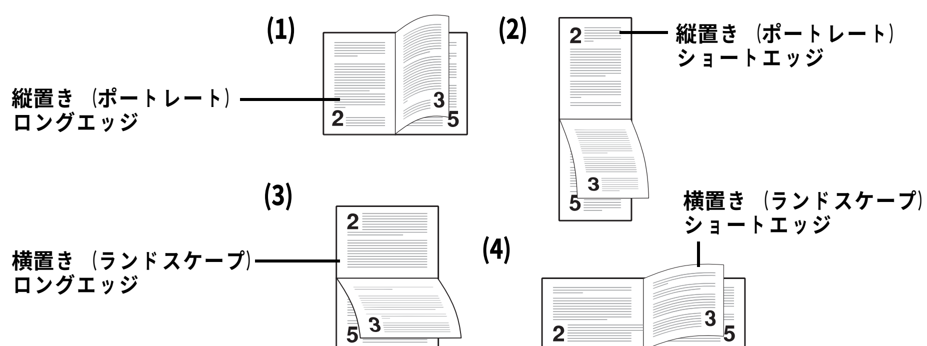
参考　プリンタドライバのブックレット機能と組み合わせると、中とじ製本の可能な、ページ割付けを行って印刷することができます。

手差しトレイが優先モード（ユウセン）の場合は、現在給紙元に設定されている給紙カセットの用紙サイズと用紙種類と同一となります。この場合手差しトレイからの両面印刷も可能ですが、用紙が給紙元カセットと一致しないと、紙詰まりの原因となりますので注意してください。

製本モードの設定

製本モードには縁の長い側を綴じるロングエッジ（長辺綴じ）と、縁の短い側を綴じるショートエッジ（短辺綴じ）の 2 種類があります。ロングエッジまたはショートエッジは、本機の縦置き（ポートレート）印刷や横置き（ランドスケープ）印刷と組み合わせて選択することができます。したがって、製本の種類および印刷方向によって、製本モードは次の 4 通りが設定できます。

(1) 縦置きロングエッジ、(2) 縦置きショートエッジ、(3) 横置きロングエッジ、(4) 横置きショートエッジのモードです。



次の手順で、製本モード（両面印刷モード）を選択してください。この手順はオプションの両面ユニット DU-61 が装着されている場合のみ設定できます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ        >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>リョウメンインサツモード**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>リョウメンインサツ モード
  ナシ
```

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

```
>リョウメンインサツ モード
? ナシ
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望する製本モードを表示させてください。表示されるモードは次のとおりです。初期設定は「**ナシ**」です。

ナシ
ロングエッジ
ショートエッジ

7 希望の製本モードを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

排紙先の選択

印刷した用紙をフェイスダウントレイに排紙するか、オプションのフェイスアップトレイに排紙するか選択します。オプションのソータ SO-60 を装着すると、ソータにも排紙することができます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ヨウシ ノ セッテイ >」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ          >
```

3 ［>］キーを押してください。

4 **「>ハイシサキ」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

```
>ハイシサキ
  ウエトレイ フェイスダウン
```

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

```
>ハイシサキ
? ウエトレイ フェイスダウン
```

6 ［∧］または［∨］キーを押して希望する排紙先を表示させてください。装着されているオプション機器によって、次のように表示されます。初期設定は**「ウエトレイ フェイスダウン」**です。

ウエトレイ　フェイスダウン
ウシロトレイ
ソータ フェイスダウン

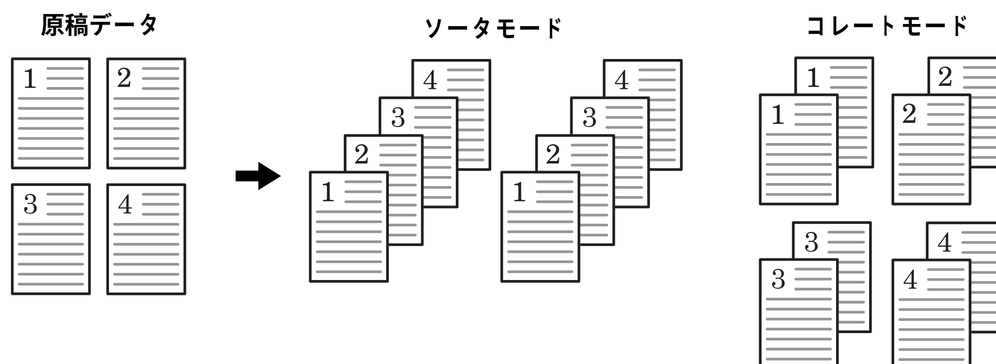
7 希望の排紙先を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

ソータのモード選択

オプションのソータ SO-60 を装着すると、ソータモード、コレートモードおよびメールボックスモードの 3 種類の方法で、自動的に仕分けを行うことができます。

ソータモードは、同じ文書をソータトレイ毎に複数部出力します。コレートモードは、文書を複数部印字した場合に、ソータトレイにページ毎に出力します。メールボックスモードでは、トレイを指定して出力します。



1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ　　　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>ソータモード**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>ソータモード
　ソート

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

>ソータモード
?　ソート

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望するモードを表示させてください。表示されるモードは次のとおりです。初期設定は「**ソート**」です。

ソート
コレート
メールボックス

7 希望のモードを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

A4/ レターサイズ用紙の共通給紙設定

A4 サイズとレターサイズの検知の有無を設定します。この設定をオンにすると、A4 サイズとレターサイズを共通サイズとみなし、どちらかの用紙が給紙元にあれば給紙を行います。初期設定は **「オフ」**（A4 サイズとレターサイズを共通サイズとみなさない）です。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ヨウシ ノ セッテイ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ　　　　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「> A4/LT キョウツウ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

> A4/LT キョウツウ オフ

5 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

> A4/LT キョウツウ ? オフ

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して**「オン」**または**「オフ」**を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

用紙種類のカスタム設定

本機に任意（カスタム）の用紙種類を設定する手順について説明します。カスタム設定は最大 8 個まで登録できます。設定後は、各給紙元の用紙種類設定時に呼び出すことができます。

用紙種類のカスタム設定を行った後に、紙の厚さと両面印刷の設定を行うことができます。詳しくは1-97 ページの**紙の厚さ設定**と、1-98 ページの**両面印刷の設定**を参照してください。カスタム設定をリセットするには、1-99 ページの**カスタム設定のリセット**を参照してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ヨウシ ノ セッテイ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>シュルイ ノ ゾクセイ>**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>シュルイ ノ ゾクセイ >
カスタム 1

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が点滅します。

>シュルイ ノ ゾクセイ
? カスタム 1

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望する用紙種類を表示させてください。表示される用紙種類は次の通りです。

カスタム 1（～ 8）
フツウシ
OHP フィルム
プレプリント
ラベルシ
ボンドシ
サイセイシ
ウスガミ
レターヘッド
カラーシ
パンチズミシ
フウトウ
ハガキ
アツガミ
ジョウシツシ

7 カスタム設定する希望の用紙種類を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

8 ［**>**］キーを押して、次の**紙の厚さ設定**へ進んでください。

紙の厚さ設定

カスタム設定で選択した用紙種類の紙の厚さを設定します。

1 カスタム設定の用紙種類を表示し（1-96 ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照）、［**>**］キーを押してください。

2 **「>>ヨウシ ノ オモサ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>>ヨウシ ノ オモサ
  フツウ
```

3 ［**実行**］キーを押すと、**「?」**が点滅します。

```
>>ヨウシ ノ オモサ
? フツウ
```

4 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して希望する紙の厚さを表示させてください。表示される紙の厚さは次の通りです。

カルイ
フツウ 1
フツウ 2
フツウ 3
オモイ 1
オモイ 2
オモイ 3
OHP

初期設定は用紙種類ごとに異なります。これは各用紙種類での最適な印刷になるように調整されたものです。通常はこの設定のまま使用してください。

5 希望の紙の厚さを表示させて、［**実行**］キーを押してください。

6 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

用紙種類を**「カスタム」**に設定し、オプションの両面ユニット DU-61 を装着している場合は、両面印刷の設定ができます。詳しくは次の**両面印刷の設定** を参照してください。

両面印刷の設定

用紙種類を**「カスタム」**に設定している場合は、両面印刷の有効 / 無効の設定を次の手順で行えます。初期設定は**「カノウ」**に設定されています。

1 カスタム設定の用紙種類を表示し(詳しくは 1-96 ページの**用紙種類のカスタム設定**を参照)、[**>**]キーを押してください。

2 「**>>リョウメンインサツ ノ キュウシ**」が表示されるまで、[**∧**]または[**∨**]キーを押してください。

```
>>リョウメンインサツ ノ
キュウシ      カノウ
```

3 [**実行**]キーを押すと、**「?」**が点滅します。

```
>>リョウメンインサツ ノ
キュウシ   ?  カノウ
```

4 [**∧**]または[**∨**]キーを押して**「カノウ」**または**「フカノウ」**を選択してください。それぞれの用紙種類の初期設定について、詳しくは 2-2 ページの**用紙の基本仕様**を参照してください。

5 [**実行**]キーを押してください。

6 [**メニュー**]キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

カスタム設定のリセット

1-96 ページの**用紙種類のカスタム設定** で設定した「**カスタム 1**」から「**8**」の設定をリセットします。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ヨウシ ノ セッテイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押し、［**実行**］キーを押してください。

```
ヨウシ ノ セッテイ          >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>シュルイゾクセイ ノ リセット**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>シュルイゾクセイ ノ
 リセット
```

5 ［**実行**］キーを押すと、「**?**」が表示されます。

```
>シュルイゾクセイ ノ
 リセット  ?
```

6 ［**実行**］キーを押してください。設定した紙の厚さの設定および両面印刷の設定は、すべて初期設定値にリセットされます。

7 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

総印刷枚数の確認（ライフカウンタ）

本機の総印刷枚数をメッセージディスプレイで確認したり、トナーコンテナ交換時はトナーカウンタのリセットを行います。トナーの残量は、ステータスページで確認できます。

総印刷枚数の確認

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ライフ カウンタ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
ライフ カウンタ          >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>インサツページスウ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。「**>インサツページスウ**」の下に総印刷枚数が表示されます。

```
>インサツページスウ
                 0123456
```

5 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

トナーカウンタのリセット

ステータスページには、トナーの残量がグラフで印刷されます。トナーが少なくなると、本機は**「トナーガ スクナクナリマシタ」**を表示し、さらに印刷を行うと、**「トナーヲ コウカンシテクダサイ」**を表示して停止します。トナーキットに付属の説明書を読んで、トナーコンテナの交換を正しく行ってください。

トナーコンテナを交換したときは、ステータスページにトナー残量を正しく表示するために、次の手順でトナーカウンタをリセットしてください。トナーコンテナを交換したとき以外に、トナーカウンタをリセットしないでください。

1 [**メニュー**] キーを押してください。

2 「**ライフ カウンタ >**」が表示されるまで、[**∧**] または [**∨**] キーを押してください。

ライフ カウンタ >

3 [**>**] キーを押してください。

4 「**>アタラシイ トナー ヘノ コウカン**」が表示されるまで、[**∧**] または [**∨**] キーを押してください。

>アタラシイ トナー ヘノ コウカン

5 [**実行**] キーを押してください。「**?**」が表示されます。

>アタラシイ トナー ヘノ コウカン ?

6 もう一度、[**実行**] キーを押してください。トナーのカウンタがリセットされます。

7 [**メニュー**] キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

その他の設定

「ソノタ」 メニューには、次のサブメニューがあります。

- 表示言語の選択
- 自動改ページ待ち時間の設定
- オートスリープの設定
- 受信データのダンプ
- 再起動
- リソースの保護
- ブザーの設定
- オートエラークリアの設定
- 印刷範囲の補正
- 両面印刷時のエラー検知設定
- サービスステータスページの印刷（サービスメンテナンス用）

表示言語の選択

メッセージディスプレイに表示する言語を、日本語または英語に設定できます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ソノタ >」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

ソノタ >

3 ［>］キーを押してください。

4 **「>ヒョウジ ゲンゴ」**が表示されるまで、［∧］または［∨］キーを押してください。

>ヒョウジ ゲンゴ
ニッポンゴ

5 表示言語を変えるときは、［**実行**］キーを押してください。**「?」**が点滅します。

>ヒョウジゲンゴ
? ニッポンゴ

6 ［∧］または［∨］キーを押して、言語を変更してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

自動改ページ待ち時間の設定

本機は PC からの印刷データを受け取る際に、PC からのデータ送信が終了したことを示す情報がないと、最後のページを印刷せずに待機します。あらかじめ設定された待ち時間が経過すると、自動的に改ページして残りのデータを印刷します。初期設定は 5 秒です。

改ページ待ち時間は、次の手順で変更することができます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ソノタ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>カイページ マチジカン**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>カイページ マチジカン
005sec.

5 ［**実行**］キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

>カイページ マチジカン
005sec.

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押すと、カーソルが点滅している桁の数値が増減します。希望の時間を設定してください。待ち時間は 5 秒単位で 0 ～ 495 秒の間で設定できます。［**<**］または［**>**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

オートスリープの設定

本機は、データの受信や印刷などの処理を行っていないときに電力消費を抑えるオートスリープを搭載しています。データの受信や印刷などを行わない状態がどれだけ続くとスリープモードに切り替わるかを設定することができます。初期設定は 15 分です。

次の手順で、オートスリープの **「オン」** と **「オフ」** の設定を切り換えることができます。初期設定は **「オン」** です。

1 ［**メニュー**］ キーを押してください。

2 **「ソノタ >」** が表示されるまで、［**∧**］ または ［**∨**］ キーを押してください。

ソノタ >

3 ［**>**］ キーを押してください。

4 **「> スリープジカン >」** が表示されるまで、［**∧**］ または ［**∨**］ キーを押してください。

>スリープジカン >
015 min.

5 ［**>**］ キーを押してください。**「>>オートスリープ」** が表示されます。

>>オートスリープ
オン

6 ［**実行**］ キーを押してください。**「?」** が点滅します。

>>オートスリープ
? オン

7 ［**∧**］ または ［**∨**］ キーを押して、**「オン」** または **「オフ」** を選択してください。

8 ［**実行**］ キーを押してください。

9 ［**メニュー**］ キーを押してください。メッセージディスプレイは **「プリント デキマス」** に戻ります。

オートスリープ時間の設定

本機がオートスリープに入るまでの時間を設定します。印刷データを受信したり、操作パネルの［**印刷可 / 解除**］キーを押すと、スリープモードより復帰します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ソノタ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ソノタ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>スリープジカン >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。初期設定は 15 分です。

>スリープジカン >
015 min.

5 ［**実行**］キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

>スリープジカン
015 min.

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は 5 分単位で 5 ～ 240 分の間で設定できます。［**<**］キーまたは［**>**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

受信データのダンプ

プログラムやファイルのデバッグのため、受信データを 16 進コードで印刷することができます。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ソノタ　　　　　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>ジュシン データ ノ ダンプ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>ジュシン データ ノ
ダンプ

5 ［**実行**］キーを押してください。「**?**」が表示されます。

>ジュシン データ ノ
ダンプ ?

6 もう一度［**実行**］キーを押してください。いったん「**データ ショリチュウデス**」が表示された後、「**ページガ ノコッテイマス**」が表示されます。

データ ショリチュウデス



ページガ ノコッテイマス

7 本機へデータを送信してください。データ受信中は「**データ ショリチュウデス**」を表示します。

必要なダンプページが出力されたところで［**印刷可 / 解除**］キーを押してオフラインにし、［**キャンセル**］キーでそれ以上のダンプページの印刷をキャンセルすることもできます。

8 データ受信が終了すると、「**ページガノコッテイマス**」が表示されます。［**印刷可 / 解除**］キーを押すと終了です。

再起動

一時的な設定（たとえば印刷方向やフォントなど）をリセットしたり、変更した設定を反映するために再起動します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ソノタ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>プリンタ ノ サイキドウ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>プリンタ ノ サイキドウ

5 ［**実行**］キーを押してください。「**?**」が表示されます。

>プリンタ ノ サイキドウ?

6 もう一度、［**実行**］キーを押してください。再起動中は「**Self test**」が表示されます。その後、表示は「**シバラク オマチクダサイ**」から「**プリント デキマス**」に戻ります。

Self test



シバラク オマチクダサイ



プリント デキマス

リソースの保護

本機のエミュレーションを PCL 6 から他のエミュレーションに切り換えた場合、本機にダウンロードされていたフォントやマクロはすべて失われてしまいます。リソースの保護設定を **「ホゴ」** または **「ジドウ」** にし、PCL 環境を保存しておくことによって、再度 PCL 6 エミュレーションに戻ったときに、そのリソースを利用することができます。

リソースの保護は、次のモードから選んで設定することができます。

ホゴ（初期設定） エミュレーション切り換え時に、フォント、マクロ、シンボルセットなどのパーマネント PCL リソースを本機のメモリー内に保存できます。しかし、一時リソースはすべて失われます。

ジドウ エミュレーション切り換え時に PCL のパーマネントと一時リソースの両方が本機のメモリー内に保存できます。

オフ リソースの保護を行いません。

1 **［メニュー］** キーを押してください。

2 **「ソノタ >」** が表示されるまで、**［∧］** または **［∨］** キーを押してください。

```
ソノタ              >
```

3 **［>］** キーを押してください。

4 **「>リソース」** が表示されるまで、**［∧］** または **［∨］** キーを押してください。

```
>リソース
  ホゴ
```

5 **［実行］** キーを押してください。**「?」** が点滅します。

```
>リソース
? ホゴ
```

6 **［∧］** または **［∨］** キーを押して希望のモードを表示させてください。

7 希望するモードを表示させて、**［実行］** キーを押してください。

8 **［メニュー］** キーを押してください。メッセージディスプレイは **「プリント デキマス」** に戻ります。

ブザーの設定

用紙切れや紙詰まりなどを、メッセージディスプレイに表示するとともに、ブザーで知らせる機能です。初期設定は**「オフ」**です。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ソノタ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
ソノタ                    >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>ブザー」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>ブザー
  オフ
```

5 ［**実行**］キーを押してください。**「?」**が点滅します。

```
>ブザー
? オフ
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して**「オン」**または**「オフ」**を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

オートエラークリアの設定

エラーが発生した場合、一定時間が経過した後に次に受信しているデータを自動的に継続印刷します。初期設定は**「オフ」**（自動継続印刷しない）です。継続印刷可能なエラーは次のとおりです。

- **メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **プリント オーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **KPDL エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **RAM ディスクエラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **メモリーカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **ブモンシテイガチガイマス カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **インサツセイゲンヲコエマシタ カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **ブモンカンリセッテイエラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **e-MPS ヲインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ**
- **フクスウインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ**

エラーが発生後、次の印刷を開始するまでの時間は、1-111 ページの**エラークリア時間の設定**で行ってください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ソノタ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
ソノタ            >
```

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>オート エラー クリア >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

```
>オート エラー クリア  >
  オフ
```

5 ［**実行**］キーを押してください。**「?」**が点滅します。

```
>オート エラー クリア
? オフ
```

6 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して**「オン」**または**「オフ」**を選択してください。

7 ［**実行**］キーを押してください。

8 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

エラークリア時間の設定

自動継続印刷を**「オン」**に設定した場合、エラーが発生後、次の印刷を開始するまでの時間を設定できます。次の手順で設定してください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ソノタ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ソノタ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>オート エラー クリア >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>オート エラー クリア >
オン

5 ［**>**］キーを押してください。**「>>エラー クリア ジカン」**が表示されます。

>>エラー クリア ジカン
030 sec.

6 ［**実行**］キーを押してください。カーソル（_）が点滅します。

>>エラー クリア ジカン
030 sec.

7 ［**∧**］または［**∨**］キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の時間を設定してください。設定時間は 5 秒単位で 000 〜 495 秒の間で設定できます。**「000」**に設定するとエラー発生後もそのまま継続印刷を行います。［**<**］キーまたは［**>**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

8 希望の時間を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

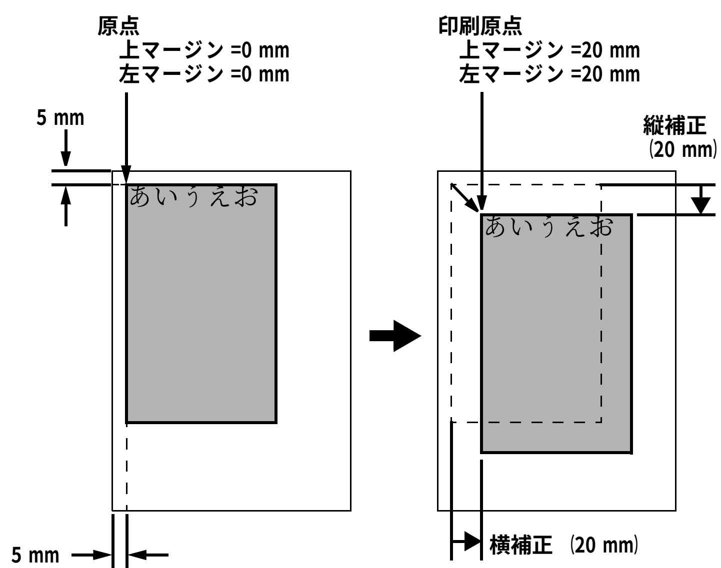
9 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

印刷範囲の補正

用紙上の左右上下には、各 5 mm の非印刷領域があります（PCL エミュレーション時は、縦 6 mm、横 4 mm）。アプリケーションによっては、印刷位置が意図したものとは異なる場合があります。この場合には印刷位置を補正して、印刷位置を縦横方向にずらすことができます。

この機能は、印刷後にパンチ穴を開けたり、ステープルするために意図的にマージンを作る場合にも利用できます。印刷位置を設定するための原点は、給紙方向に対して左上端（上マージン =0 mm、左マージン =0 mm）になります。補正原点より縦横方向に 0.1 mm 単位で、± 76 mm の範囲で印刷位置を補正することができます。

印刷位置の補正値は、縮小印刷した場合も同じ比率で変化します。たとえば、縦横 10 mm の印刷余白を設定していた場合、70 % の縮小を行うと印刷余白は縦横 7 mm になります。設定した補正値は、電源再投入後も有効です。



縦横 20 mm の補正を設定して印刷した例

>>ヨコ ホセイ
+20.0 ミリ

>>タテ ホセイ
+20.0 ミリ

参考　**エミュレーションによっては、設定した補正値が有効にならない場合があります。**

印刷範囲の補正を行う場合には、次の手順で行ってください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ソノタ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>インサツ ハンイ ホセイ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>インサツ ハンイ ホセイ >

5 ［**>**］キーを押してください。

>>ヨコ ホセイ
00.0 ミリ

6 横方向の補正値を設定します。［**実行**］キーを押してください、カーソル（_）が点滅します。

>>ヨコ ホセイ
00.0 ミリ

7 ［**∧**］または［**∨**］キーを押すとカーソルが点滅している位置の数値が増減します。希望の補正値を設定してください。補正値は 0.1 mm 単位で -76 ～ +76 mm です。［**∧**］または［**∨**］キーを押すとカーソルが左右に移動します。

8 希望の補正値を表示させて、［**実行**］キーを押してください。

9 次に縦方向の補正値を設定します。［**∨**］キーを押してください。横方向と同じ手順（手順 6 ～ 8）で縦方向の補正値を設定してください。補正値は 0.1 mm 単位で -76 ～ +76 mm です。

>>タテ ホセイ
00.0 ミリ

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは「**プリント デキマス**」に戻ります。

両面印刷時のエラー検知設定

この設定は、オプションの両面ユニット DU-61 を装着している場合に可能です。

両面印刷を行う際、両面印刷できないラベルなどの用紙種類を指定した場合に、**「リョウメンインサツデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ」**のメッセージを表示するか、しないかを選択できます。

「オン」の場合は上記メッセージを表示し、印刷を保留します。印刷をキャンセルするには［**キャンセル**］キーを押してください。片面で印刷を行うには［**印刷可 / 解除**］キーを押してください。

設定は次の手順で行ってください。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 **「ソノタ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ソノタ >

3 ［**>**］キーを押してください。

4 **「>アトショリノ エラーケンチ >」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>アトショリノ エラーケンチ>

5 ［**>**］キーを押してください。

6 **「>>リョウメンインサツ ショリ」**が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>>リョウメンインサツ ショリ オフ

7 ［**実行**］キーを押してください。**「?」**が点滅します。

>>リョウメンインサツ ショリ ? オフ

8 ［**∧**］または［**∨**］キーを押して**「オン」**または**「オフ」**を選択してください。

9 ［**実行**］キーを押してください。

10 ［**メニュー**］キーを押してください。メッセージディスプレイは**「プリント デキマス」**に戻ります。

サービスステータスページの印刷

サービスステータスページは、メンテナンスやサービスの際に印刷して使用します。

1 ［**メニュー**］キーを押してください。

2 「**ソノタ >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

ソノタ　　　　　　　　>

3 ［**>**］キーを押してください。

4 「**>サービス >**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>サービス　　　　　　>

5 ［**>**］キーを押してください。

6 「**>>ステータスページ ノ インサツ**」が表示されるまで、［**∧**］または［**∨**］キーを押してください。

>>ステータスページ ノ インサツ

7 ［**実行**］キーを押してください。「**?**」が表示されます。

>>ステータスページ ノ インサツ ?

8 もう 1 度［**実行**］キーを押すと、メッセージディスプレイに「**データ ショリチュウデス**」が表示され印刷を開始します。

2　用紙について

この章では次の内容について説明します。

- 用紙の基本仕様
- 適正な用紙の選択
- 用紙の収納
- 特殊な用紙

ご注意　**本機にインクジェットプリンタ用の用紙を使用しないでください。故障の原因になります。**

用紙の基本仕様

本機は、ページプリンタおよび乾式複写機用のコピー用紙（普通紙）に印刷できるように設計してありますが、この章に記載する仕様の範囲内であれば、様々な用紙に印刷することができます。本機に適さない用紙を使用すると、紙詰まりになったり紙にシワがよったりするので、用紙の選択は慎重に行ってください。

OHP フィルム、ラベル紙、封筒などの用紙は、手差しトレイから給紙してオプションのフェイスアップトレイに排紙してください。

ご注意　**仕様に合わない用紙を使用して生じた問題については、当社は責任を負いかねます。**

次の表は、本機で使用できる用紙の基本的な仕様です。詳細は次の**適正な用紙の選択**から説明します。

項目	仕様
重さ	給紙カセット : 60 ～ 90 g/m² 手差しトレイ : 60 ～ 200 g/m²
厚さ	0.086 ～ 0.110 mm
寸法	2-3 ページの用紙サイズを参照
寸法誤差	± 0.7 mm
四隅の角度	90 ± 0.2 °
保水度	4 ～ 6 %
繊維の方向	縦目（給紙方向）
パルプ含有率	80 % 以上

適正な用紙の選択

ここでは、用紙を選ぶ際のガイドラインについて説明します。

ガイドライン

紙の状態

角の折れているもの、全体が丸まっているもの、汚れているもの、破れているもの、または繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙は避けてください。このような用紙を使用すると仕上がりが悪くなるだけでなく、用紙送りがうまくいかないために紙詰まりを起こし、本機の寿命を縮めることがあります。用紙表面が滑らかで均一なものを選んでください。ただし、コーティング加工や、その他の表面処理をしてある用紙は、ドラムや定着ユニットを傷めますので使用しないでください。

用紙の成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や、表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙は使用しないでください。そのような用紙は、熱により有害なガスを発生したり、ドラムを傷めることがあります。

普通紙は、少なくとも 80 % 以上のパルプを含むものにしてください。コットンやその他の繊維が用紙成分の 20 % を超えないものを使用してください。

用紙サイズ

次の表に記載したサイズの用紙が給紙カセットまたは手差しトレイで使用できます。詳細については、1-82 ページの**手差しトレイの用紙サイズ設定**を参照してください。

用紙サイズ	寸法	給紙元	
		手差しトレイ	給紙カセット
リーガルサイズ	8-1/2 × 14 インチ	○	○
レターサイズ	8-1/2 × 11 インチ	○	○
ISO A4	21 × 29.7 cm	○	○
ISO A5	14.8 × 21.0 cm	○	○
ISO B5	17.6 × 25 cm	○	○
JIS B5	18.2 × 25.7 cm	○	○
エグゼクティブ	7-1/4 × 10-1/2 インチ	○	○
Folio	21 × 33 cm	○	○
エンベロープ C5	16.2 × 22.9 cm	○	○
Oficio II	8-1/2 × 13 インチ	○	○
16 開	19.7 × 27.3 cm	○	○
エンベロープモナーク	3-7/8 × 7-1/2 インチ	○	×
エンベロープ #10	4-1/8 × 9-1/2 インチ	○	×
エンベロープ #9	3-7/8 × 8-7/8 インチ	○	×
エンベロープ #6	3-5/8 × 6-1/2 インチ	○	×
エンベロープ DL	11 × 22 cm	○	×
ISO A6	10.5 × 14.8 cm	○	×

用紙サイズ	寸法	給紙元	
		手差しトレイ	給紙カセット
JIS B6	12.8 × 18.2 cm	○	×
Statement	5-1/2 × 8-1/2 インチ	○	×
はがき	10 × 14.8 cm	○	×
往復はがき	14.8 × 20 cm	○	×
洋形 2 号	11.4 × 16.2 cm	○	×
洋形 4 号	10.5 × 23.5 cm	○	×
Custom	7 × 14.8 ～ 14.7 × 20.9 cm	○	×
	14.8 × 21 ～ 21.6 × 29.7 cm	○	○
	21.6 × 29.8 ～ 21.6 × 35.6 cm	×	○

○使用できます
×使用できません

用紙の特性

滑らかさ

用紙表面は滑らかで均一であることが重要ですが、コーティングされているものは使用しないでください。滑らか過ぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が送られて、紙詰まりの原因になります。

基本重量

基本重量とは、用紙 1 枚を 1 m² の大きさに換算した時の重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙送りの失敗や紙詰まりの原因となるばかりでなく、本機の消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定していないと、同時に複数枚の用紙を給紙してしまったり、トナーの定着不良によって印刷がぼやけるなどの印刷品質の問題を引き起こすことがあります。

用紙の適正な重さは給紙カセットで 60 ～ 90 g/m²、手差しトレイで 60 ～ 200 g/m² の範囲です。ただし 105 ～ 200 g/m² の用紙に印刷する際は、オプションのフェイスアップトレイを装着して排紙してください。

厚さ

ページプリンタで使用する用紙は極端に厚いものや、または薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙詰まりが頻繁に起きたりする場合は紙が薄すぎることが考えられます。反対に紙が厚すぎる場合も、紙詰まりが起こることがあります。適正な用紙の厚さは 0.086 ～ 0.110 mm の範囲です。

保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は紙送りや静電気の発生状況、トナーの定着性などに影響を与えます。

用紙の保水度は室内の湿度によって変わります。室内の湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでかさかさになり、コントラストの弱い印刷になります。

波打ったり乾燥していると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は4～6％の範囲に収まるようにしてください。

保水度を正しいレベルで維持するために、次の点に留意してください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない紙は、もう一度密封してください。
- 用紙は購入時の箱や梱包紙に封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは十分離してください。
- 長時間放置した用紙は、少なくとも48時間は正しいレベルの保水度を満たしてから使用してください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に紙を放置しないでください。

その他の仕様

硬さ

柔らかすぎる紙は、本機内部で折れ曲がりやすく紙詰まりの原因になります。

カール

ほとんどの用紙は、開封した状態で放置しておくとどちらかの方向へ自然にカールして丸まる性質を持っています。用紙は定着ユニットを通過する際に、若干上向きに丸くなります。これを利用して、給紙カセットにセットする面を考えてカールを打ち消し合うようにすると、仕上がりがより平らになります。

静電気

トナーを付着させるために、印刷の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用紙を選んでください。

用紙の白さ

印刷されたページのコントラストは使用した用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用したほうがシャープで鮮明な印刷がえられます。

品質について

サイズの不揃い、角がきちんととれていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端のつぶれなどが原因で本機が正しく機能しないことがあります。特にご自分で裁断された用紙を使用する場合は注意してください。

梱包について

きちんと梱包され、さらに箱に詰められている紙を使用してください。梱包紙は内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

特殊処理

次のような処理をほどこした用紙については、基本仕様を満たす用紙であっても使用をおすすめしません。使用される場合は、多くの量を購入される前にサンプル印刷を行ってください。

- 光沢紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙

特殊な用紙

ここでは、普通紙以外の特殊な用紙に印刷する場合について説明します。本機には、次のような特殊な用紙を使用することができます。次の表にしたがって用紙種類を設定してください。これらの用紙を使用するときはコピー用またはページプリンタ用として指定されているものを使用してください。また、厚紙、OHP フィルム、ラベル紙、封筒、ハガキは手差しトレイから給紙してください。詳細については、1-84 ページの**手差しトレイの用紙種類設定**を参照してください。

用紙	用紙種類設定
薄紙（60 ～ 64 g/m²）	ウスガミ
厚紙（90 ～ 200 g/m²）	アツガミ
OHP フィルム	OHP フィルム
ハガキ	ハガキ
封筒	フウトウ
ラベル紙	ラベルシ
再生紙	サイセイシ
カラー紙	カラーシ
プレ印刷用紙	プレプリント
ボンド紙	ボンドシ
レターヘッド	レターヘッド
穴あき用紙	パンチズミシ

特殊な用紙の選択

特殊用紙は次ページ以降で示す条件を満たすものであれば本機で使用することが可能ですが、これらの用紙は構造および品質に大きなばらつきがあるために、規定紙よりも印刷中に問題が発生する可能性が高くなります。特殊用紙はサンプル用紙を本機で印刷してみて、満足のいく仕上がりとなるかを確認してから購入してください。主な特殊紙について、印刷時の注意について次ページより説明します。

ご注意　**特殊紙が原因で、本機が故障したり人体に被害が生じても当社は一切の責任を負いません。**

OHP フィルム

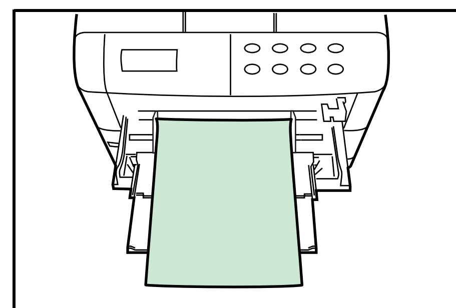
OHP フィルムは、印刷中の定着熱に耐えるものである必要があります。次の製品をおすすめします。

3M PP2500

次の表は、本機で使用できる OHP フィルムの条件です。

項目	仕様
耐熱性	最低 190 ℃までの熱に耐えること。
厚さ	0.100 〜 0.110 mm
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	± 0.7 mm
四隅の角度	90 ° ± 0.2 °

トラブルを避けるために、OHP フィルムは手差しトレイから給紙してください。その際、必ず縦に（用紙の長手方向を本機に向けて）セットしてください。また、排紙は、オプションのフェイスアップトレイを装着してください。



ラベル紙

ラベル紙は、必ず手差しトレイから給紙してください。また、排紙は、オプションのフェイスアップトレイを装着してください。

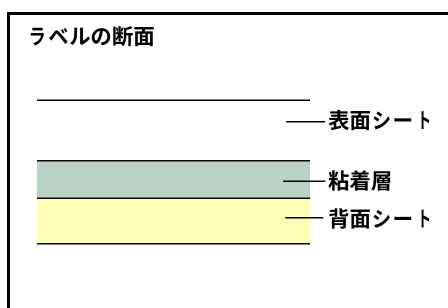
ラベル紙を選択する際は、糊が本機のどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことなどに注意してください。ドラムやローラ類に糊が付着したり、はがれたラベルが内部に残ると故障の原因になります。

次の仕様に合ったラベル紙を選んでください。

項目	仕様
表面シートの重さ	44 〜 74 g/m²
基本重量（用紙全体の重さ）	104 〜 151 g/m²
表面シートの厚さ	0.086 〜 0.107 mm
用紙全体の重さ	0.115 〜 0.145 mm
保水度	4 〜 6 ％（混合）

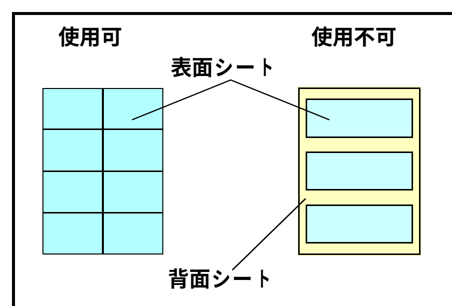
ご注意　**上記の仕様に合わないラベル紙を使用した場合の不具合については、当社は一切の責任を負いません。**

ラベル紙は、図のような3層からなる構造をしています。粘着層は本機内部で加わる力による影響を受けやすい素材でできています。背面シートはラベルが使用されるまで表面シートを保持しています。このように構造が複雑なため、ラベル紙はトラブルが発生しがちです。



ラベル紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のあるものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

ラベル紙には、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。このような用紙を使用する場合、印刷が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでください。

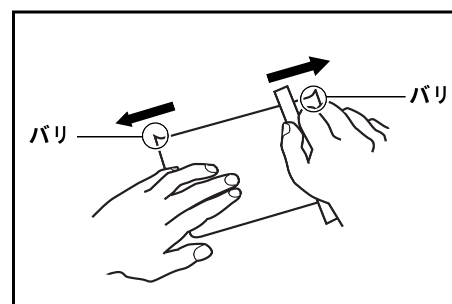


ハガキ

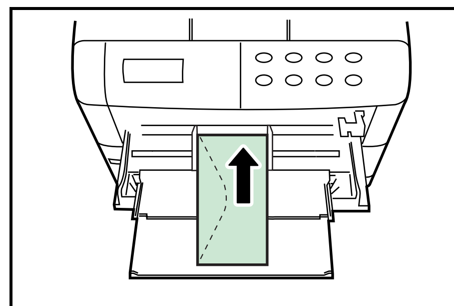
ハガキは、さばいて端を揃えてから、手差しトレイにセットしてください。ハガキに反りがある場合は、まっすぐに直してからセットしてください。反りがあるまま印刷を行うと、紙詰まりの原因になります。

往復ハガキに印刷する場合は、折り目のないものを使用してください。

また、ハガキによっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は、ハガキを平らなところに置き、定規のようなもので軽く1～2回こするようにして、バリを取り除いてください。



封筒



封筒は必ず手差しトレイから給紙してください。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、本機を通り抜ける間にシワになることがあります。封筒を購入する前に、その封筒での印刷が満足いくものであるかをサンプル印刷で確認してください。

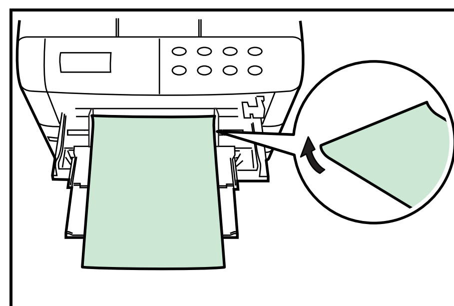
封筒は長時間放置しておくとシワが発生することがあります。使用する直前に開封してください。また、以下の点に注意してください。

- 糊が露出している封筒はどのような封筒でも使用できません。たとえ露出していなくても、紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式のタイプも使用できません。糊をカバーしている小さな台紙が、本機内部ではがれ落ちると大きな故障の原因となります。
- 封筒に特殊加工のあるタイプも使用できません。紐を巻き付ける丸い鳩目の打ってあるものや、窓の開いているもの、窓部にフィルム加工がされているものなどは使用できません。
- 紙詰まりが起きる場合は、一度にセットする封筒の枚数を少なくしてみてください。
- 複数の封筒を印刷する際は、紙詰まりを避けるため排紙トレイに 10 枚以上残らないよう注意してください。

厚紙

厚い用紙はさばいて端を揃えてから、手差しトレイにセットしてください。用紙によっては、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返し）があるものがあります。その場合は用紙を平らなところに置き、2-9 ページの**ハガキ**と同様に定規のようなもので軽く 1 ～ 2 回こするようにして、バリを取り除いてください。バリのあるまま印刷を行うと紙詰まりの原因になります。

参考　**バリを取り除いても給紙されない場合は、図のように用紙の先端を数 mm 上にそらせてから手差しトレイにセットしてください。**



カラー紙

カラー紙は 2-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。さらに、用紙に含まれている色素は印刷中の熱（最高 200 ℃）に耐えるものでなければなりません。

プレ印刷用紙

印刷済み用紙は 2-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。着色に使われているインクは本機での印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる表面加工を施してある紙は使用しないでください。

再生紙

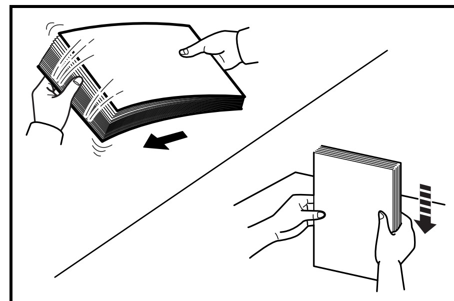
再生紙は、用紙の白さ以外の項目が 2-2 ページの**用紙の基本仕様**を満たすものでなければなりません。

ご注意　**再生紙は 2-2 ページの用紙の基本仕様のうち、保水度やパルプ含有率などの基本条件が本機に使用するために必要な仕様を満たさないものがあります。このため、再生紙は少量を購入して試し印刷を行ってください。印刷結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んで使用してください。**

用紙の収納

カセットや手差しトレイに用紙を収納する手順について説明します。

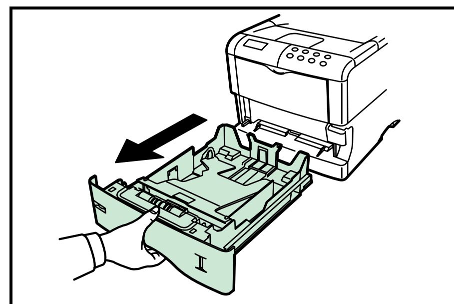
ご注意　**給紙カセットや手差しトレイに用紙をセットする際は、図のように用紙をさばき、平らなところで用紙の端をよく揃えてください。**



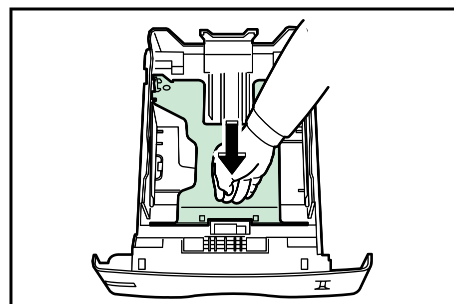
給紙カセットの用紙の収納

給紙カセットに用紙を収納する場合は、次の手順で行ってください。

1 給紙カセットを引き出してください。

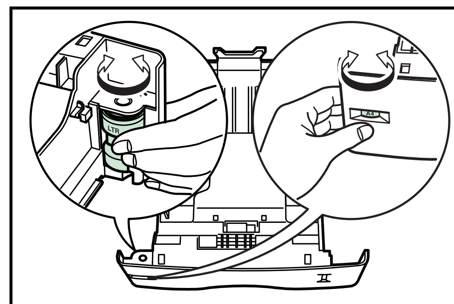


2 給紙カセットの底板をロックするまで押し下げてください。

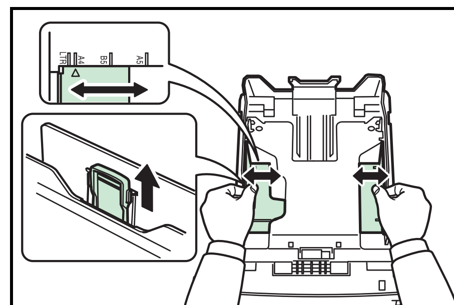


3 収容する用紙サイズが用紙サイズ表示窓に現れるまで、用紙サイズダイヤルを回します。

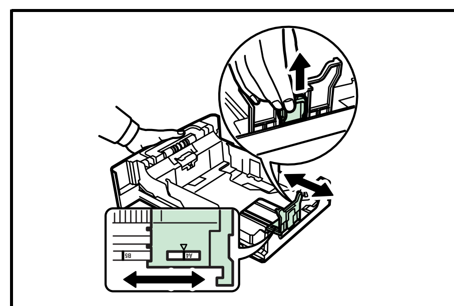
用紙サイズダイヤルを **「OTHER」** に設定したときは、操作パネルから用紙サイズを指定します。詳しくは、1-85 ページの**給紙カセットの用紙サイズの設定**を参照してください。



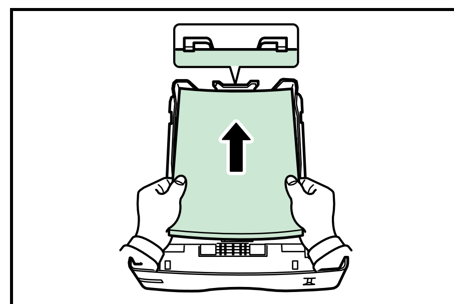
4 用紙ガイドを調整します。左側の用紙ガイドにあるリリースレバーを押しながら、両手で左右の用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせます。



5 リリースレバーを押しながら、ペーパーストッパをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせます。

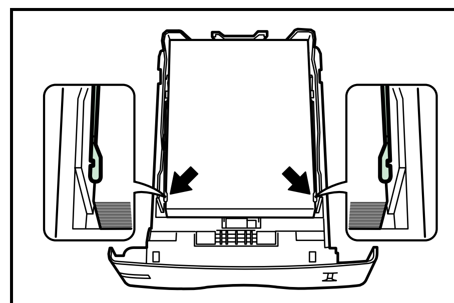


6 用紙の先端をそろえ、印刷する面を下にして入れてください。

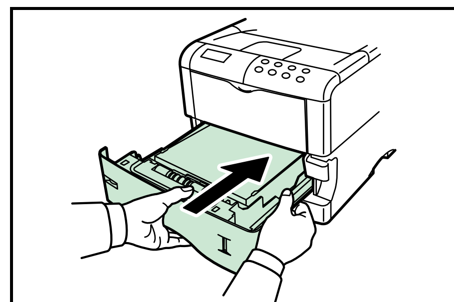


ご注意 **一度に収容できる用紙は、約 500 枚（80g/m²）です。用紙上限表示を超えないようにしてください。**

7 用紙の両端を給紙カセットのツメの下に入れてください。



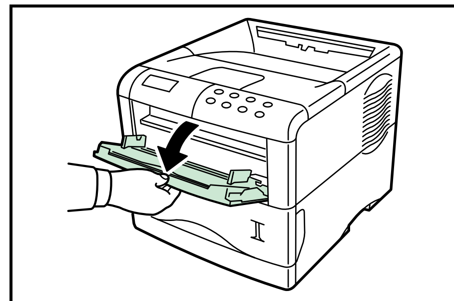
8 給紙カセットを奥まで押し込んでください。



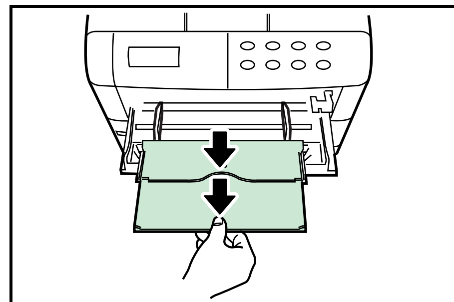
手差しトレイの用紙の収納

手差しトレイに用紙を収納する場合は、次の手順で行ってください。

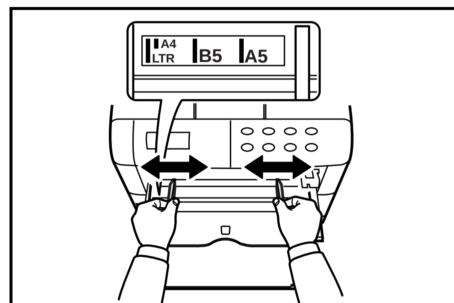
1 手差しトレイを手前に、止まるまで開いてください。



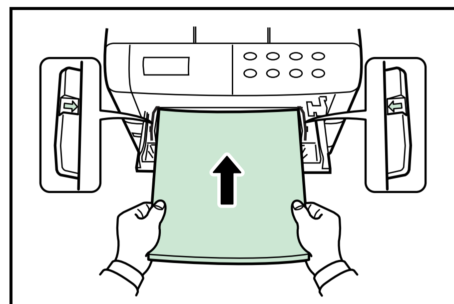
2 サブトレイを引き出してください。



3 用紙ガイドの位置を調整します。用紙サイズは手差しトレイに刻印されていますので、用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙サイズに合わせてください。



4 用紙の先端をそろえて、手差しトレイに入れてください。



参考　一度にセットできる用紙は、約 100 枚（80g/m²）です。

5 操作パネルで、手差しトレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは 1-82 ページの**手差しトレイの用紙サイズ設定**を参照してください。

3 日常のメンテナンス

この章では、トナーコンテナの交換と、本機内部の清掃の方法について説明します。

- トナーコンテナの交換
- 廃棄トナーボックスの交換
- 清掃

トナーコンテナの交換

トナーが残り少なくなると、メッセージディスプレイに**「トナーガ　スクナクナリマシタ」**が表示されます。このメッセージの表示後もそのまま印刷を続けることが可能ですが、一定枚数の印刷を行うと**「トナーヲ　コウカンシテクダサイ　ソウジ　モ　シテクダサイ」**が表示されて、本機は停止します。最初のメッセージが表示されたら早めにトナーキットを準備してください。

トナーコンテナの交換時期

トナーコンテナは、約 20,000 枚† 印刷するごとに交換する必要があります（A4 サイズ、印刷率約 5 %、エコプリントモードオフ時）。実際に印刷できる枚数は、印刷内容や単発 / 連続印刷などのプリンタの使用状態、設置場所の環境（温度や湿度）によって異なります。

トナーキットの内容

- トナーコンテナ
- 廃棄トナーボックス
- 清掃用布
- グリッドクリーナ
- 廃棄用ポリ袋 2 枚（古いトナーコンテナおよび廃棄トナーボックス用）
- 使用説明書

ご注意

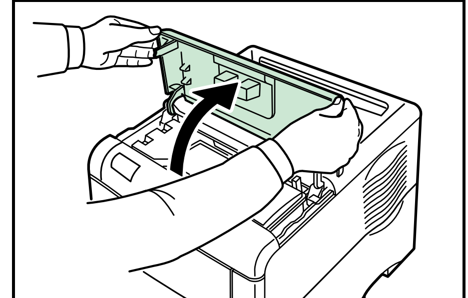
- **トナーコンテナの交換の際には、フロッピーディスクなどを近くに置かないでください。**
- **トナーコンテナの交換後は、本機内部の清掃を行ってください。詳しくは 3-8 ページの清掃を参照してください。**
- **トラブルの防止や、末永く使っていただくため、純正トナーキットを使用してください。純正トナーキット以外を使用した場合は、プリントの品質を損なうなどのトラブルの原因となります。**

† 本機に同梱しているトナーコンテナは、上記と同じ条件で約 10,000 枚です。

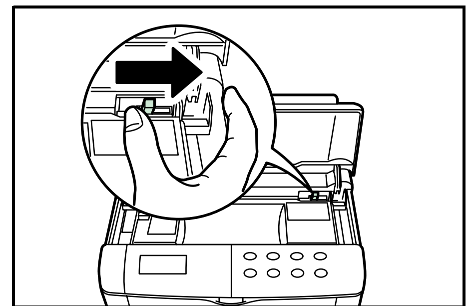
トナーコンテナの交換方法

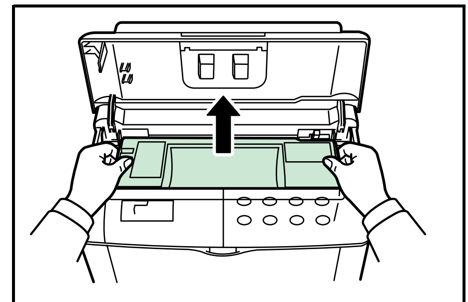
参考　トナーコンテナの交換は、電源を入れたまま行うことが可能です。

1　上部カバーを開いてください。

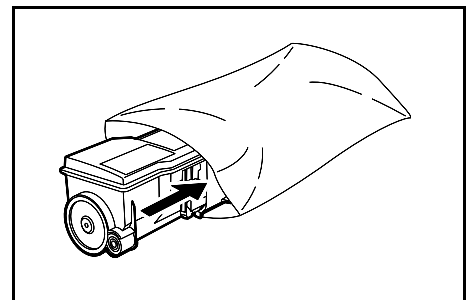


2　図のようにトナーコンテナ取外しレバーを矢印方向に引いて、古いトナーコンテナを取り出してください。取り出したトナーコンテナは、かたむけないようにしてください。

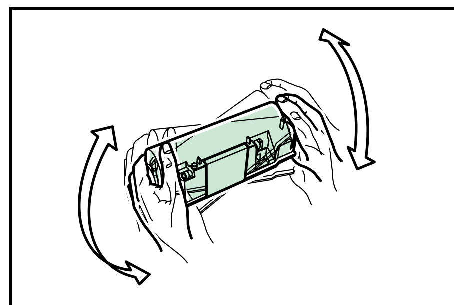




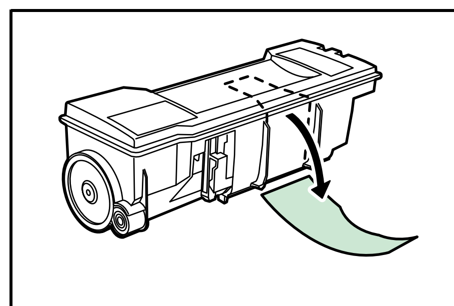
3　古いトナーコンテナはトナーが飛散しないように、新しいトナーキットに付属している廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。



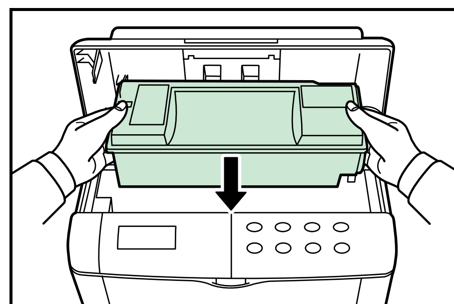
4 トナーキットから新しいトナーコンテナを取り出します。内部のトナーをほぐすため、図のようにラベル面を下にしてから矢印方向に 10 回以上振ってください。



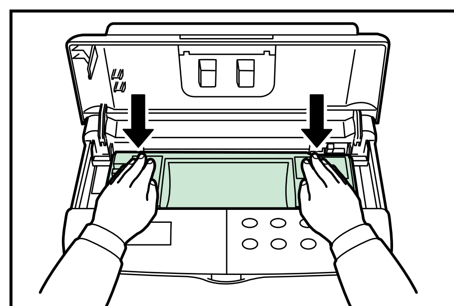
5 トナーコンテナの保護シールを引きはがしてください。



6 図のようにトナーコンテナを現像ユニットの上に装着してください。

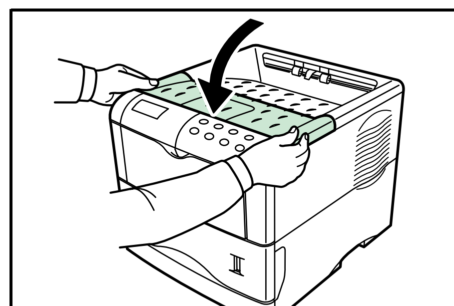


7 図のようにトナーコンテナ上部の **[ここを押す]** の部分を、カチッと手応えがあるまで強く押してください。



ご注意　トナーコンテナが正しく装着されたかを確認してください。

8 上部カバーを閉めてください。



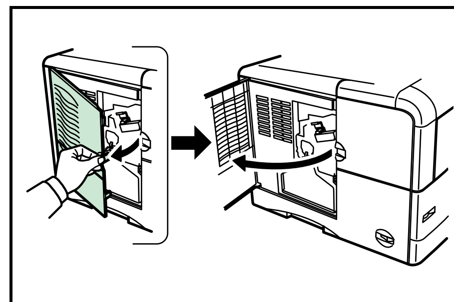
参考　京セラミタでは環境問題を考慮し、使用済みトナーコンテナの無償回収を実施しています。詳しくは、トナーキットに同梱されている「トナーコンテナ引き取り回収依頼書」または、次の京セラミタ株式会社のホームページ
http://www.kyoceramita.co.jp/support/ を参照してください。

廃棄トナーボックスの交換

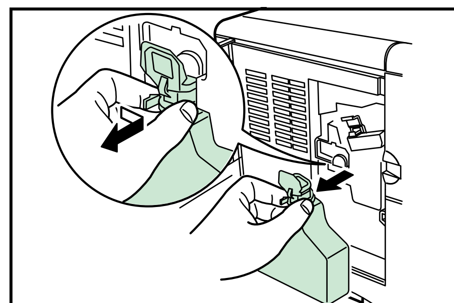
廃棄トナーボックスの交換方法

トナーコンテナを交換するときは、同時に廃棄トナーボックスをトナーキットに付属している新しい廃棄トナーボックスと交換してください。

1 左カバーを開けてください。

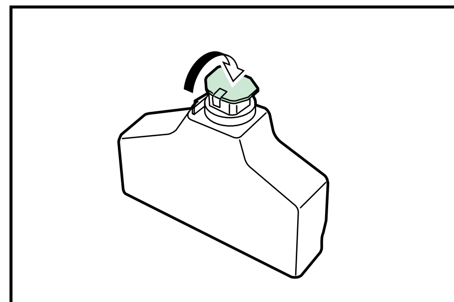


2 図のようにロックレバーを押して、古い廃棄トナーボックスをゆっくりと取りはずしてください。

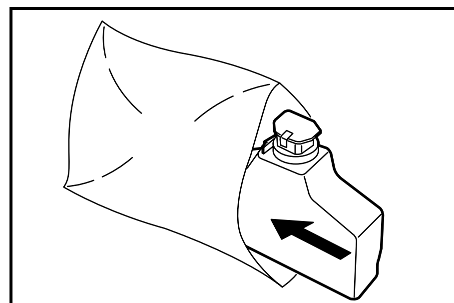


ご注意　廃棄トナーボックスを取り外す際は、中の廃棄トナーをこぼさないよう注意してください。このため、上部の開口部分を下向きにしないでください。

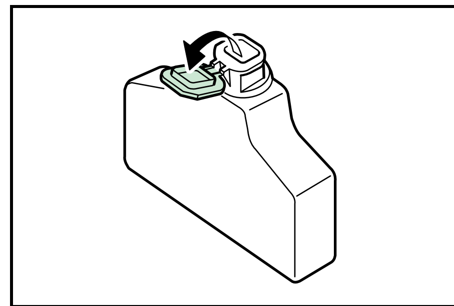
3 廃棄トナーボックス内部のトナーがこぼれないように、図のようにキャップをしてください。



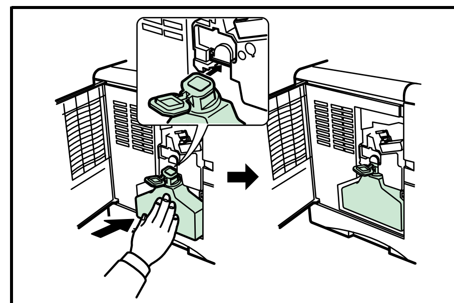
4 取り出した古い廃棄トナーボックスはトナーが飛散しないように、新しいトナーキットに付属している廃棄用ポリ袋に密封して処理してください。



5 トナーキットから新しい廃棄トナーボックスを取り出し、キャップを開けてください。

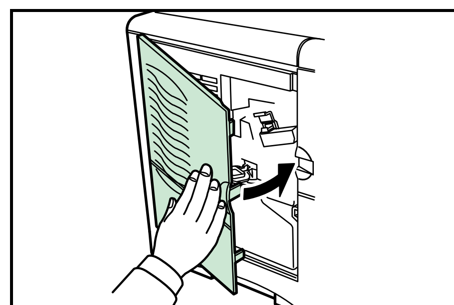


6 図のように少し手前に傾けながら装着してください。



参考 廃棄トナーボックスは多少手前に傾いた状態になりますが、左カバーを閉めると正しく装着されます。

7 左カバーを閉めてください。



トナーコンテナと、廃棄トナーボックスの交換後は、本機内部の清掃を行ってください。3-8 ページの**清掃**を参照してください。

清掃

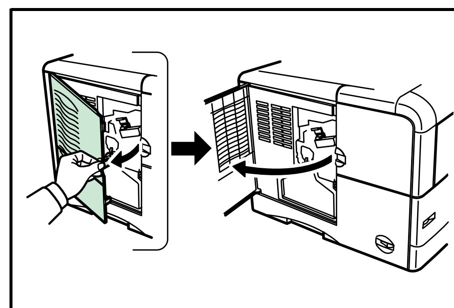
トナーキットの交換時には、メインチャージャユニットと搬送ユニットを清掃してください。また常に最良の印刷品質を保つためにトナーキット交換時以外も、定期的（月に一度程度）に本機内部の清掃を行ってください。

参考　**「トナーヲ　コウカンシテクダサイ　ソウジモ　シテクダサイ」が表示されていた状態でトナーコンテナを交換した場合は、交換後に表示が「プリンタ ヲ ソウジシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ」と変わります。以下の手順で本機内部を清掃した後、［印刷可 / 解除］キーを押すとその表示は消え、印刷が可能になります。**

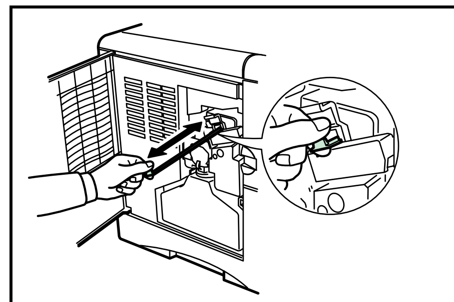
メインチャージャの清掃（ワイヤ部）

メインチャージャのワイヤ部の清掃を次の手順で行ってください。

1　左カバーを開けてください。



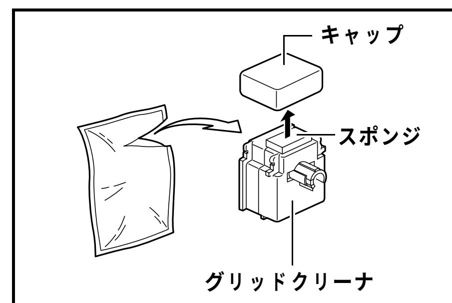
2　メインチャージャユニットにあるクリーニングノブを、図のようにゆっくりと止まるまで引き出し、また戻してください。この動作を 2、3 回繰り返してください。



メインチャージャの清掃（グリッド部）

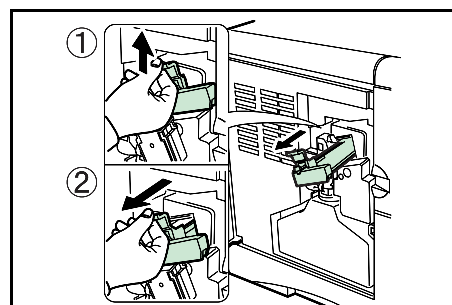
メインチャージャのグリッド部の清掃は、トナーキット交換時に行ってください。

1 新しいトナーキットに付属しているグリッドクリーナを保護袋から取り出し、キャップを取り外してください。

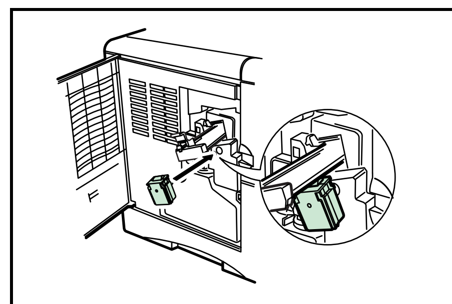


ご注意　グリッドクリーナのスポンジ部分は水を含んでいます。この部分の乾燥を避けるため、手早く清掃してください。

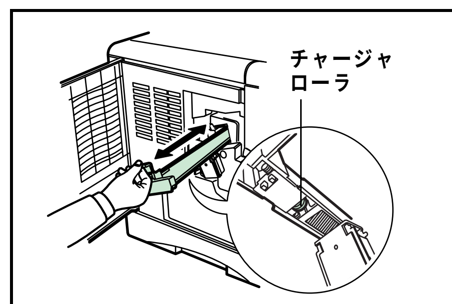
2 メインチャージャーユニットを①のように上に持ち上げ、②のように約5センチ引き出します。



3 グリッドクリーナのスポンジ側を上にして、図のように取り付けてください。

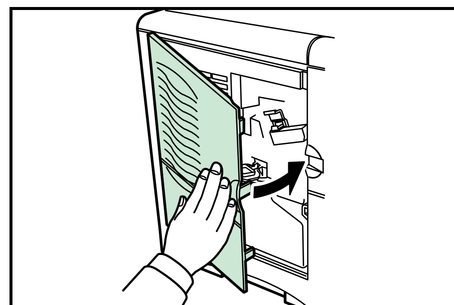


4 チャージャーローラがグリッドクリーナのスポンジに触れていないことを確認して、メインチャージャーユニットの出し入れを5回以上行ってください。



5 以上が終わったら、グリッドクリーナを取り外してください。グリッドクリーナは再利用できません。清掃後は処分してください。

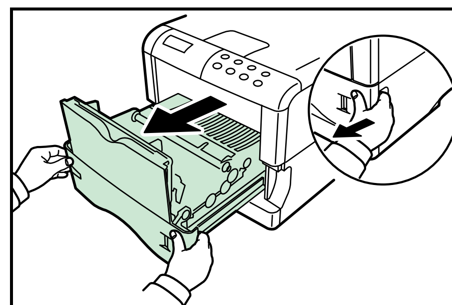
6 左カバーを閉めてください。



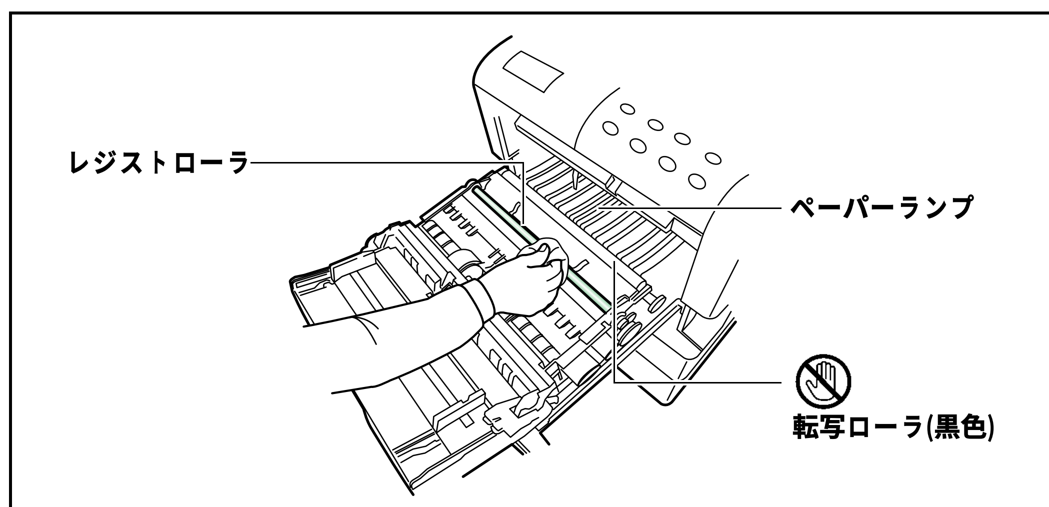
搬送ユニットの清掃

搬送ユニットが汚れると、印刷した用紙の裏が汚れるなどの問題が起きる場合があります。搬送ユニットは次の手順で清掃してください。

1 搬送ユニット開閉レバーを引いて、搬送ユニットを引き出してください。



2 トナーキットに付属している清掃用布で、レジストローラ（金属）部に付着している紙粉や、ペーパーランプの汚れを拭き取ってください。



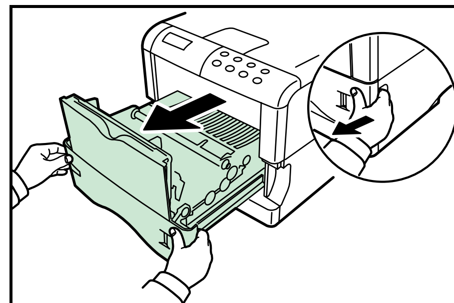
ご注意　清掃中は転写ローラ（黒色のローラ）に触れないように注意してください。印刷品質が低下する原因になります。

3 清掃終了後は搬送ユニットを確実に閉めてください。

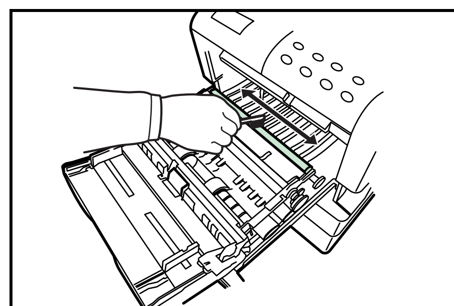
転写ローラの清掃

転写ローラがトナーや紙粉などで汚れると、転写不良による白抜けや黒点、または横線が印字されるなどの画像不良が起こる場合があります。付属の清掃用ブラシを使って、次の手順で清掃してください。

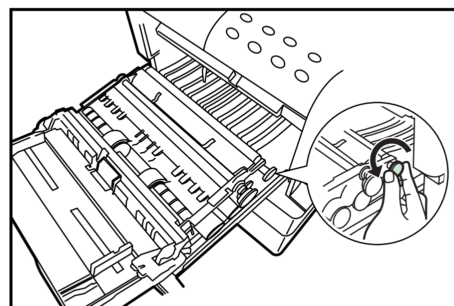
1 搬送ユニット開閉レバーを引いて、給紙ユニットを引き出してください。



2 本機付属の清掃用ブラシで、転写ローラ（黒色）の表面を、図のように水平方向に5回以上往復させて清掃してください。



3 転写ローラのギア部を回転させ、手順2にしたがって清掃してください。



4 手順2、3を繰り返して、転写ローラの表面すべてを清掃してください。

5 清掃終了後は搬送ユニットを確実に閉めてください。

4　困ったときは

この章では、本機に問題が発生した際の対処のしかたを説明します。問題が解決できない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

- 一般的な問題
- 印刷品質の問題
- エラーメッセージ
- 記憶装置のエラーコード
- 紙詰まりの処置

一般的な問題

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明します。本機に何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に以下のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置
印刷品質が悪い。	4-3 ページの印刷品質の問題を参照してください。	
用紙が詰まった。	4-12 ページの紙詰まりの処置を参照してください。	
電源を入れても、操作パネルに何も表示されない。	電源コードが本機とコンセントに差し込まれているか、確認してください。	電源を一度切ってから、電源コードを確実に差し込み、もう一度電源を入れなおしてください。
ファンの回る音もしない。	電源スイッチが ON（|）の位置になっているか確認してください。	電源スイッチを ON の位置にしてください。
ステータスページは正常に印刷するが、PC からのデータが正常に印刷されない。	接続しているケーブルを確認してください。	接続しているケーブルを両端とも確実に接続してください。ケーブルを別のものと交換してみてください。 インタフェースの仕様については、付録 B インタフェースを参照してください。
	ネットワークへの接続を確認してください。	IP アドレス等の設定が正しくされているか確認してください。詳しくはネットワーク管理者に確認してください。
	プログラムファイルや、アプリケーションソフトを調べてみてください。	別のファイルを印刷してみてください。または、別のアプリケーションで印刷してみてください。ある一定のファイルやアプリケーションのみに問題が発生するようであれば、そのアプリケーションのプリント設定等を確認してください。

さらに、次の点を確認してください。

- 本機の電源を切ってから、電源を入れてください。
- 本機に接続している PC を再起動してください。
- 最新バージョンのプリンタドライバを使用してください。京セラミタ Web サイト http://www.kyoceramita.co.jp/download/ からダウンロードできます。

問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷のムラから白紙出力までさまざまな症状があります。 ここではそれぞれの症状に応じた処置の方法を説明します。

印刷例	処置
何も印刷しない。	**現像ユニットを確認してください。** 上部カバーを開き、現像ユニットが正しく装着されているか、現像ユニットと本機を接続しているコネクタが正しく接続されているかを確認してください。
	トナーコンテナを確認してください。 上部カバーを開き、トナーコンテナが正しく装着されているかを確認してください。詳しくは 3-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください。
	アプリケーションソフトが正しく動いているかを確認してください。
全体が真っ黒になる。	**メインチャージャユニットを確認してください。** 左カバーを開き、メインチャージャユニットが正しく装着されているかを確認してください。
白抜けや黒点や横線が印刷される。 ABC 123	**メインチャージャを清掃してください。** 左カバーを開き、ワイヤクリーナを使用して、メインチャージャを清掃してください。詳しくは 3-8 ページのメインチャージャの清掃（ワイヤ部）を参照してください。
	転写ローラを清掃してください。 搬送ユニットを引き出し、付属の清掃用ブラシで転写ローラを清掃してください。詳しくは3-12ページの転写ローラの清掃を参照してください。

印刷例	処置
白や黒の縦線が入る。	「トナー ガ スクナクナリマシタ」が表示されているときは、トナーコンテナを交換してください。詳しくは 3-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください
	メインチャージャを清掃してください。 左カバーを開き、ワイヤクリーナを操作して、メインチャージャを清掃してください。詳しくは 3-8 ページのメインチャージャの清掃（ワイヤ部）を参照してください。
画像が薄い、またはぼやける。	メインチャージャを清掃してください。 左カバーを開き、ワイヤクリーナを操作して、メインチャージャを清掃してください。詳しくは 3-8 ページのメインチャージャの清掃（ワイヤ部）を参照してください。
	用紙種類の設定が正しいか確認してください。詳しくは 1-80 ページの用紙種類の設定を参照してください。
	印刷濃度の設定が正しいか確認してください。詳しくは 1-69 ページの印刷濃度の調整を参照してください。
	エコプリントがオンに設定されていないか確認してください。詳しくは 1-67 ページのエコプリントの設定を参照しください。
	「トナー ガ スクナクナリマシタ」が表示されているときは、トナーコンテナを交換してください。詳しくは 3-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください。
背景が灰色になる。	メインチャージャを清掃してください。 左カバーを開き、ワイヤクリーナを操作して、メインチャージャを清掃してください。詳しくは 3-8 ページのメインチャージャの清掃（ワイヤ部）を参照してください。
	メインチャージャユニットの装着を確認してください。 左カバーを開き、メインチャージャユニットが正しく装着されているか、メインチャージャユニットが奥まで確実にセットされているかを確認してください。詳しくは 3-8 ページのメインチャージャの清掃（ワイヤ部）を参照してください。

印刷例	処置
用紙の先端や裏側が汚れる。	搬送ユニット内部を確認してください。 搬送ユニットを引き出し、搬送ユニット内部がトナーなどで汚れていないか確認してください。汚れている場合は、トナーキットに付属の清掃用布で拭き取ってください。詳しくは 3-11 ページの搬送ユニットの清掃を参照してください。
	メインチャージャを清掃してください。 左カバーを開き、ワイヤクリーナを操作して、メインチャージャを清掃してください。詳しくは 3-8 ページのメインチャージャの清掃（ワイヤ部）を参照してください。
印刷位置がずれる。	アプリケーションソフトウェアが正しく動いているかを確認してください。

エラーメッセージ

次の表は、お客様が対処可能なメンテナンスメッセージの一覧です。**「サービスヲ オヨビクダサイ」**または**「Call service」**が表示された場合は本機の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メッセージとともにブザーが鳴る場合もあります。ブザーを止めるには、**[キャンセル]**キーを押してください。

メッセージ	処置
Call service F###	プリンタコントローラのエラーが発生して停止しました。「###」の表示をメモに控え、その後電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
Call service F000	プリンタコントローラと操作パネル間のデータのやり取りができません。電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
e-MPS ヲホゾンデキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	e-MPS 機能を使った印刷時に、ハードディスクや RAM ディスクの容量が不足している、またはハードディスク未装着時に RAM ディスクが無効となっているため、印刷できませんでした。[印刷可 / 解除] キーを押すと、エラーレポートを出力し、印刷可能な状態に戻ります。
ID ガチガイマス	プライベートプリントまたはジョブ保留の印刷時に、入力したアクセスコードとプリンタドライバで設定したアクセスコードが違います。正しいアクセスコードを確認してください。プライベートプリントやジョブ保留については、1-29 ページのプライベートプリント / ジョブ保留モードを参照してください。
KPDL エラー　## カイジョ ヲ オシテクダサイ	KPDL（PostScript 3 互換のページ記述言語）のエラーです。モード選択メニューから「>KPDL エラー ノ インサツ」を選択し、オンにするとエラーレポートが出力されます。印刷を再開するために [印刷可 / 解除] キーを押します。印刷を中止する場合は、[キャンセル] キーを押します。 自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。1-110 ページのオートエラークリアの設定を参照してください。
MK ヲ コウカンシテクダサイ	メンテナンスキットの交換が必要です。メンテナンスキットは、約 300,000 枚の印刷ごとに交換します。お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
RAM ディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	RAM ディスクエラーが起こりました。「##」にエラーコードが表示されます。RAM ディスクエラーは 4-11 ページの記憶装置のエラーコードを参照してください。[印刷可 / 解除] キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
VMB ガ イッパイデス	仮想メールボックスが満杯です。仮想メールボックス内のジョブを出力してください。仮想メールボックスについては、1-32 ページの仮想メールボックス（VMB）機能を参照してください。
インタフェースシヨウチュウ	使用中のインタフェースの設定を、操作パネルで変更しようとしました。このインタフェースのプリントジョブが完了するまで待ってください。

メッセージ	処置
ウエ トレイ ノ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	フェイスダウントレイに用紙がたまっています。フェイスダウントレイにある用紙をすべて取り除いてください。フェイスダウントレイには約 250 枚（80 g/m²）まで収納できます。用紙をすべて取り除くと、印刷が再開されます。
ウエカバー ヲ トジテクダサイ	上部カバーが開いています。上部カバーを閉じてください。
オナジ メモリーカード ヲ サシテクダサイ	誤ったメモリーカードを挿入しています。メモリーカードを抜いて、正しいメモリーカードをスロットに入れてください。再びデータの最初から読み取ります。
カセット 1 ヲ イレテクダサイ	給紙カセットが入っていません。表示された番号の給紙カセットを正しく入れてください。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。
カセット 1 ニ ヨウシガアリマセン	給紙元の用紙がなくなりました。表示された給紙元（給紙カセット、手差しトレイまたはオプションのペーパーフィーダ）に、要求された用紙を補給してください。 本機の状態を示すメッセージ（「プリント デキマス」、「シバラク オマチクダサイ」、「データ ショリチュウデス」、「ページガ ノコッテイマス」、「ジドウ カイページチュウ」）が交互に表示されます。（コピー枚数を 2 枚以上に設定している場合、「データ ショリチュウデス」は、交互表示されません。）
カセット 1 カラ キュウシシマス （用紙サイズ / 用紙種類）	印刷データと一致した給紙カセット内（用紙サイズ、用紙種類）に用紙がありません。操作パネルに表示された給紙カセットに用紙をセットすると、印刷を再開します。オプションのペーパーフィーダが装着されている場合のみ給紙元の数字が表示されます。違う給紙元から印刷をしたい場合は、1-85 ページの給紙カセットの用紙サイズの設定を参照してください。
カミヅマリデス ################	紙詰まりが起こりました。紙詰まりの場所は、「#...#」に表示されます。詳しくは 4-12 ページの紙詰まりの処置を参照してください。
キュウシケイロ ガ アイテイマス	ペーパーフィーダに給紙カセットが装着されていないか、正しく装着されていません。給紙カセットを正しく装着してください。オプションのペーパーフィーダを装着し、下段のペーパーフィーダを給紙元として選択している際に、上段のペーパーフィーダまたは給紙カセットが正しく装着されていない場合に表示されます。
サービスヲ オヨビクダサイ ####:0123456	機械的なエラーが発生して停止しました。「#」に 4 桁の数字やアルファベットが表示され、総印刷枚数も同時に表示されます。「#」の表示をメモに控え、その後電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
ソータトレイ ## ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	「##」に示されるソータトレイに用紙がたまっています。該当するトレイの用紙を取り除いてください。
ソータ ノ ウシロカバーヲ トジテクダサイ	ソータの後カバーが開いています。後カバーを閉じてください。

メッセージ	処置
テザシトレイ ニ ヨウシヲ イレテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	KPDL エミュレーション選択時に、手差しトレイが優先モードの場合は、手差しトレイからの印刷は 1 枚ごとにこのメッセージが表示されます（手差しモード）。手差しトレイに用紙が正しくセットされていることを確認して、［印刷可 / 解除］キーを押してください。手差しトレイの優先モードについては、1-81 ページの手差しトレイモードの設定を参照してください。
テザシトレイカラ キュウシシマス (用紙サイズ / 用紙種類)	印刷データと一致した給紙カセット（用紙サイズ / 用紙種類）がありません。手差しトレイに用紙を入れて［印刷可 / 解除］キーを押すと印刷を再開します。
トナー ガ スクナクナリマシタ	トナーが少なくなりました。新しいトナーコンテナに交換してください。その後、トナーカウンタをリセットしてください。詳しくは 3-2 ページのトナーコンテナの交換を参照してください。
トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ	トナーコンテナを交換してください。このメッセージが表示されているときは、動作しません。
ハードディスク エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスク（オプション）エラーが起こりました。「##」にそのエラーコードが表示されます。詳しくは 4-11 ページの記憶装置のエラーコードを参照してください。［印刷可 / 解除］キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
ハードディスク ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	ハードディスク（オプション）がフォーマットされていません。ハードディスクをフォーマットしてください。詳しくはハードディスクの使用説明書を参照してください。
ハイキトナーボックス ヲ カクニンシテクダサイ	廃棄トナーボックスが装着されていません。廃棄トナーボックスを装着してください。
ハンソウユニット ヲ トジテクダサイ	搬送ユニットが開いています。搬送ユニットを閉じてください。
ヒダリカバー ヲ トジテクダサイ	左カバーが開いています。左カバーを閉じてください。
ファイル ガ アリマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスク（オプション）、RAM ディスク、またはメモリーカードに指定したファイルがありません。または、仮想メールボックスのトレイにデータがないか、指定したトレイがありません。ハードディスク、RAM ディスク、メモリーカードについては、1-70 ページを参照してください。仮想メールボックスについては 1-32 ページを参照してください。 自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。1-110 ページを参照してください。
フクスウインサツ デキマセン カイジョ ヲ オシテクダサイ	ハードディスクあるいは RAM ディスクが装着されていないため、複数部印刷できません。ハードディスクを装着するか、拡張メモリーを増設して、RAM ディスクの設定を行ってください。

メッセージ	処置
プリンタ ヲ ソウジシテ カイジョ ヲ オシテクダサイ	本機内部を清掃してください。詳しくは 3-8 ページの清掃 を参照してください。 「トナーヲ コウカンシテクダサイ ソウジ モ シテクダサイ」が表示された後にトナーコンテナを交換した場合、このメッセージが表示されます。本機内部を清掃し、［印刷可 / 解除］キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。
プリント オーバーラン カイジョ ヲ オシテクダサイ	メモリー不足のため、現在の印刷を処理できません。データが複雑過ぎます。［印刷可 / 解除］キーを押すと、途中までのデータは印刷されます。［キャンセル］キーを押すと、印刷を中止できます。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー量を確認することができます。 このエラーメッセージが表示されたら、ページ保護モードを「ジドウ」に戻してください。詳しくは 1-61 ページのページ保護モードの設定を参照してください。 自動継続がオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。1-110 ページを参照してください。
メモリー ガ フソクシテイマス	内部メモリーが不足しています。メモリーを追加してください。または、不必要なダウンロードフォントフォントやマクロを削除してください。
メモリ フソク ノ タメ インサツガ カンソカサレマシタ	メモリー不足のため、設定した解像度では印刷できませんでした。メモリーを増設するか解像度を変更してください。メモリー増設については、付録 C オプションについてを参照してください。
メモリーオーバーフロー カイジョ ヲ オシテクダサイ	メモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー量を確認することができます。 メモリーを増設してください。印刷を再開するには［印刷可 / 解除］キーを押します。印刷を中止する場合は、［キャンセル］キーを押します。 自動継続がオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。1-110 ページを参照してください。
メモリカード エラー ## カイジョ ヲ オシテクダサイ	メモリーカードエラーが起こりました。「##」にエラーコードが表示されています。詳しくは 4-11 ページのメモリーカードエラー ## を参照してください。［印刷可 / 解除］キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
メモリカード エラー カード ガ ヌカレマシタ	読み取り中にメモリーカードが抜かれました。同じメモリーカードをスロットに入れると、再びデータの最初から読み取ります。「オナジ メモリーカード ヲ サシテクダサイ」も参照してください。
メモリカード ノ フォーマット ヲ シテクダサイ	メモリーカードがフォーマットされてないため、データの読み取りまたは書き込みができません。メモリーカードをフォーマットしてください。詳しくは 1-70 ページのメモリーカードの操作を参照してください。
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ ソータ トレイ ##	電源投入時またはソートモードに移行した際に、「##」で示されるソータのトレイに用紙が残っています。ソータ内の用紙をすべて取り除いてください。

メッセージ	処置
リョウメンインサツデキマセン フォーマット ヲ シテクダサイ	両面印刷時に、両面印刷できない用紙を指定しました。[印刷可 / 解除] キーを押すと、片面印刷で継続します。[キャンセル] キーを押すと、印刷を中止します。
リョウメンインサツ ノ ウシロ カバー ヲ トジテクダサイ	両面ユニット（オプション）の後カバーが開いています。後カバーを閉めてください。
リョウメンハンテンユニット ヲ ソウチャクシテクダサイ	両面ユニット（オプション）の反転ユニットが装着されていません。正しく装着してください。

記憶装置のエラーコード

ハードディスク（オプション）エラー

「##」に表示されるエラーコード（数字）を確認して、以下を参照してください。

コード	意味
01	ハードディスクのフォーマットエラーです。再度電源を入れ直してみてください。
02	ディスクシステムがインストールされていません。システムおよび機器に必要な環境を確認してください。
04	ハードディスクに必要な容量が不足しています。ハードディスク内のデータを整理し、領域を拡大してください。
06	ハードディスクに必要なメモリーが不足しています。メモリーの拡張を行ってください。
10	ホストデータがハードディスクにスプールされているので、フォーマットできません。「プリント デキマス」になってからフォーマットしてください。
85	VMB: 仮想メールボックスのトレイの名称が不正です。正しい名称を設定してください。
97	文書データが制限値に達しており、これ以上保存できません。文書データを整理するか、制限値を上げてください。
98	読み取れないページがあります。
99	指定された ID に対する文書データが存在しません。

メモリーカードエラー##

「##」に表示されるエラーコード（数字）を確認して、以下を参照してください。

コード	意味
01	メモリーカードがこの本機の仕様に適していません。または壊れています。適応するメモリーカードを挿入してください。詳しくは C-6 ページのメモリーカードを参照してください。
02	メモリーカードが装着されていません。メモリーカードの使用に必要な環境を確認してください。
04	メモリーカードの容量が不足しています。不要なファイルを削除するなどしてください。
06	メモリーが足りません。本機にオプションの拡張メモリーを増設してください。

RAM ディスクエラー

「##」に表示されるエラーコード（数字）を確認して、以下を参照してください。

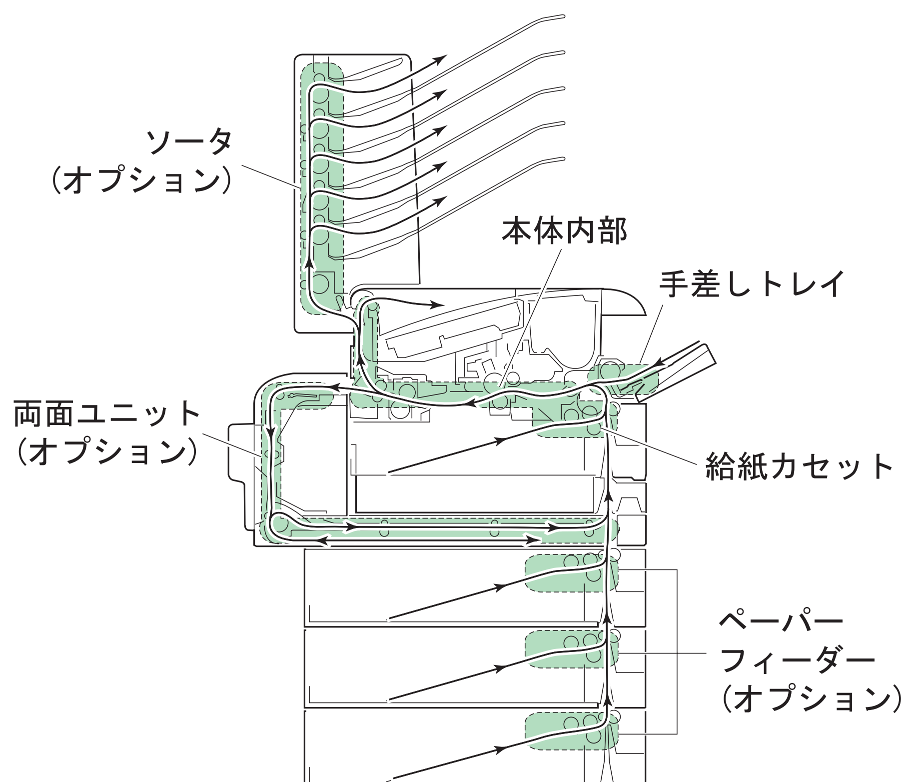
コード	意味
01	フォーマットエラーです。再度電源を入れ直してみてください。
02	RAM ディスクモードがオフになっています。RAM ディスクモードをオンにしてください。
04	RAM ディスクの容量が不足しています。 RAM ディスク内のデータを整理してから、再度作業を行ってください。または、RAM ディスクの領域を拡大してください。
06	ディスクシステムで使用できるメモリーが足りません。本機にオプションの拡張メモリーを増設してください。

紙詰まりの処置

用紙が本機内で詰まったときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときなどには本機は停止し、紙詰まりのメッセージと紙詰まり発生位置を表示します。詰まった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。

紙詰まりのメッセージが表示された場合、本機はオフラインになります。

メッセージと紙詰まり位置の詳細は以下のとおりです。参照ページを参照して、詰まった用紙を取り除いてください。



紙詰まりメッセージ	内容	参照ページ
カミヅマリデス テザシトレイ	手差しトレイで紙詰まりを起こしています。	4-13 ページ
カミヅマリデス ホンタイ	給紙ユニットもしくは本機内部（搬送ユニット）で紙詰まりを起こしています。	4-13 ページ 4-14 ページ
カミヅマリデス カセット 2 (3、4)	オプションのペーパーフィーダの給紙カセットで紙詰まりを起こしています。	4-15 ページ
カミヅマリデス リョウメンインサツ ユニット	オプションの両面ユニットの後カバー内部または反転ユニットで紙詰まりを起こしています。	4-15 ページ
カミヅマリデス ソータ	オプションのソータの後カバー内部で紙詰まりを起こしています。	4-15 ページ

紙詰まりについて

紙詰まりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本機に合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については**2 用紙について**を参照してください。用紙を変えて試してみても、紙詰まりがしばしば起こる場合は、本機に何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い求めの京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページをご覧ください。

ご注意　詰まった用紙を取り除く際は、本機内に紙片を残さないよう注意してください。

紙詰まりを起こしたページは、紙詰まりが発生した場所によって再印刷されない場合があります。

オンラインヘルプメッセージ

本機はオンラインヘルプメッセージ機能により、紙詰まりの処理方法がメッセージディスプレイに表示されます。紙詰まりのメッセージが表示された場合は、［?］キーを押してください。オンラインヘルプメッセージは［∨］キーで次の手順のメッセージが表示され、［∧］キーで前の手順に戻ります。

紙詰まりの際はオンラインヘルプメッセージを利用して、紙詰まりの処理をすることができます。

手差しトレイでの紙詰まり

手差しユニットで紙詰まりが起きた場合は、次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

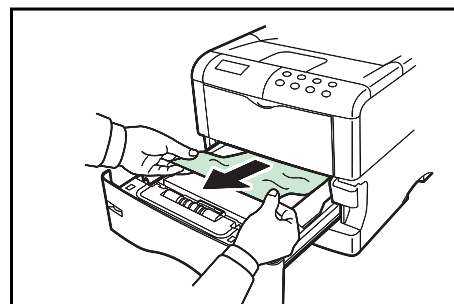
1 手差しトレイに詰まった用紙を取り除いてください。

2 上カバーを開閉してください。紙詰まりのエラーが解除されます。

給紙カセット内での紙詰まり

給紙カセットで紙詰まりが起きた場合は、次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 給紙カセットを引き出し、詰まった用紙を取り除いてください。



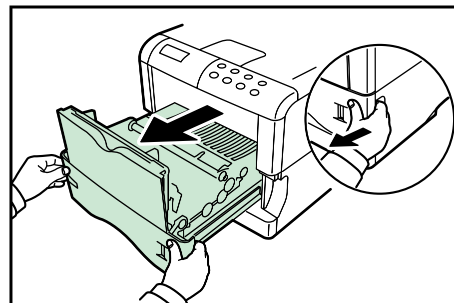
ご注意　詰まった用紙が搬送ユニットまで達している場合は、次の搬送ユニットでの紙詰まりにしたがって、詰まった用紙を取り除いてください。

2 上カバーを開閉してください。紙詰まりのエラーが解除されます。

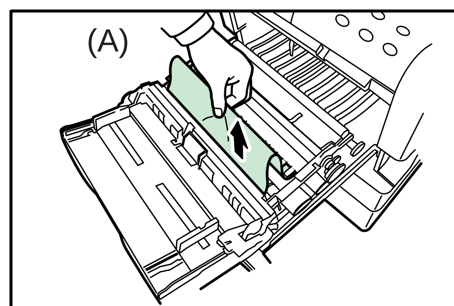
搬送ユニットでの紙詰まり

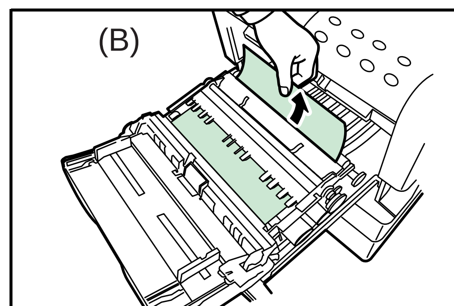
搬送ユニットで紙詰まりが起きた場合は、次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 搬送ユニット開閉レバーを引いて、搬送ユニットを引き出してください。

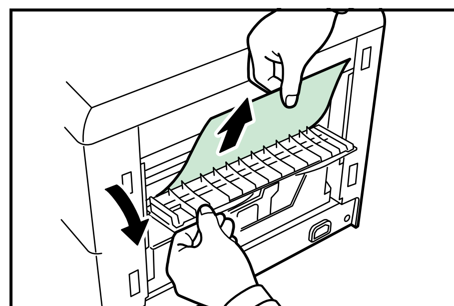


2 詰まった用紙がレジストローラまで達していない場合は、イラスト（A）のように詰まった用紙を取り除いてください。詰まったようがレジストローラまで達している場合は、イラスト（B）のように詰まった用紙を取り除いてください。





3 後カバーを開けて、詰まった用紙を取り除いてください。



ご注意　後カバー内部は高温になっています。火傷のおそれがありますので、用紙を取り除く際は注意してください。

4 搬送ユニットを元に戻してください。

オプションのペーパーフィーダーの給紙カセットでの紙詰まり

オプションのペーパーフィーダーの給紙カセットで紙詰まりが起きた場合は、ペーパーフィーダーの使用説明書を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

両面ユニット（オプション）での紙詰まり

両面ユニットで紙詰まりが起きた場合は、両面ユニットの使用説明書を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

ソータ（オプション）での紙詰まり

ソータで紙詰まりが起きた場合は、ソータの仕様説明書を参照して、詰まった用紙を取り除いてください。

5　ファームウェアパラメータ

本機は、印刷設定に関する各種の情報を内部メモリーに記憶しています。これらの情報はプリスクライブ FRPO コマンドによってファームウェアパラメータとして登録・変更でき、電源投入時の初期状態として設定されます。本章では FRPO コマンドと、そのパラメータの使用例を説明します。

- ファームウェア設定
- 各インタフェース独立 FRPO パラメータ
- インタフェース共有 FRPO パラメータ

プリスクライブコマンドの詳細については、付属の Kyocera Mita Document Library CD-ROM に収録されている、**プリスクライブコマンド・リファレンスマニュアル**を参照してください。プリスクライブコマンドごとの書式や機能について、実行例を含めて説明しています。

ファームウェア設定

現在の FRPO パラメータの設定値は、サービスステータスページで確認することができます。

参考　FRPO パラメータを変更する前に、サービスステータスページを印刷しておくことをおすすめします。なお、FRPO INIT コマンドですべての FRPO パラメータを、初期状態にもどすこともできます（!R! FRPO INIT; EXIT;）。

FRPO コマンドは以下の書式で実行します。

!R! FRPO パラメータ , 設定値 ; EXIT;

エミュレーションを PC-PR201/65A に設定する例

!R! FRPO P1, 11; EXIT;

各インタフェース独立 FRPO パラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
上マージン	A1	0 ～ 99 （整数部分）、単位はインチ	0
	A2	0 ～ 99 （小数部分）、単位は 1/100 インチ	0
左マージン	A3	0 ～ 99 （整数部分）、単位はインチ	0
	A4	0 ～ 99 （小数部分）、単位は 1/100 インチ	0
ページの長さ	A5	0 ～ 99 （整数部分）、単位はインチ	16
	A6	0 ～ 99 （小数部分）、単位は 1/100 インチ	61
ページの幅	A7	0 ～ 99 （整数部分）、単位はインチ	16
	A8	0 ～ 99 （小数部分）、単位は 1/100 インチ	61
ページ方向	C1	0: 縦置き （ポートレート） 1: 横置き （ランドスケープ）	0
起動フォント†	C2	起動フォント番号の中 2 桁	00
	C3	起動フォント番号の最後 2 桁	00
	C5	起動フォント番号の最初の 2 桁	00
PCL フォント選択範囲	C8	0: 全内部フォントを選択対象とする 1: ビットマップフォントを対象外とする	0
インタフェース・タイムアウト	J2	0 ～ 99、単位は設定値× 5 秒	1 （5 秒）
自動改行モード	J7	0: 自動改行する 1: 自動改行しない	0
印刷範囲横補正†	K0	-7 ～ +7 （正数部）、単位はセンチ	0
	K1	-99 ～ +99 （小数部）、単位は 1/100 センチ	0
印刷範囲縦補正†	K2	-7 ～ +7 （正数部）、単位はセンチ	0
	K3	-99 ～ +99 （小数部）、単位は 1/100 センチ	0
新旧 JIS コードの切り換え （E-22 ページ参照）	K6	0: 新 JIS コード 1: 旧 JIS コード	0
起動時エミュレーションモード	P1	6: PCL 6 9: KPDL 11: PC-PR201/65A 12: IBM 5577 13: VP-1000 15: FMPR-359F1	6
キャリッジリターン (CR) の処理†	P2	0: 無視 1: CR	1
改行 (LF) の処理†	P3	0: 無視 1: LF 2: CR+LF	1
KPDL 自動切替え	P4	0: なし 1: 自動切替え	0
KPDL 自動切替えエミュレーション	P5	P1 と同じ （9 を除く）	6

項目	FRPO	設定値	工場設定
FMPR-359F1 エミュレーション時のモード	P6	0: FM モード 1: F9450 モード	0
AES オプション 1- 自動エミュレーション切り換え（AES）が起動するページ排出コマンドおよび処理動作	P7	• AES 起動後、KPDL または自動切換先 (代替) エミュレーションのどちらにも該当しないデータは KPDL で処理 0: すべてのページ排出コマンドで AES 起動 1: なし 2: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライブ EXIT コマンドで AES 起動 3: プリスクライブ EXIT コマンドのみで AES 起動 4: ^L コマンドのみで AES 起動 6: プリスクライブ EXIT コマンドおよび ^ L コマンドで AES 起動 • AES 起動後、KPDL または自動切換先 (代替) エミュレーションのどちらにも該当しないデータは代替エミュレーションで処理 10: すべてのページ排出コマンドおよびプリスクライブ EXIT コマンドで AES 起動	10
AES オプション 2 - プリスクライブ !R! コマンド受信後のエミュレーション	P8	0: 現在のエミュレーション 1: 初期設定エミュレーション（P1）に変更 2: 代替エミュレーション（P5）に変更	2
フォントスイッチ	R9	0: フォントオリエンテーション無効 1: フォントオリエンテーション有効	0
行間隔 †	U0	0 〜 99（整数部分）、インチあたりの行数	6
	U1	0 〜 99（小数部分）、インチあたりの行数	0
文字間隔 †	U2	0 〜 99（整数部分）、インチあたりの文字数	10
	U3	0 〜 99（小数部分）、インチあたりの文字数	0
内蔵フォントの国別コード	U6	0: US 1: フランス 2: ドイツ 3: イギリス 4: デンマーク 5: スウェーデン 6: イタリア 7: スペイン 8: 日本 9: US リーガル 10: IBM PC-850 （マルチ言語） 11: IBM PC-860 （ポルトガル語） 12: IBM PC-863 （カナダフランス語） 13: IBM PC-865 （ノルウェー語） 14: ノルウェー語 15: デンマーク語 2 16: スペイン語 2 17: ラテンアメリカ	0

項目	FRPO	設定値	工場設定
シンボルセット	U7	0: エミュレーションと同じ 1: IBM 6: HP Roman-8	0
デフォルトフォントのピッチ	U8	0 〜 99 (整数部分)	10
	U9	0 〜 99 (小数部分)	0
初期 ANK アウトラインフォントサイズ†	V0	0 〜 99 (整数部分上位 2 桁)	00
	V1	0 〜 99 (整数部分下位 2 桁)	12
	V2	00、25、50、75 (小数部分)	00
初期 ANK アウトラインフォント名†	V3	起動時の ANK アウトラインフォント名 (最大 31 文字)	Courier
初期漢字アウトラインフォントサイズ†	V4	0 〜 99 (整数部分上位 2 桁)	00
	V5	0 〜 99 (整数部分下位 2 桁)	10
	V6	00、25、50、75 (小数部分)	00
初期漢字アウトラインフォント名†	V7	起動時の漢字アウトラインフォント名 (最大 31 文字)	DFHSMINCHO-W3

† エミュレーションによっては無視されます。

インタフェース共有 FRPO パラメータ

項目	FRPO	設定値	工場設定
起動時のパターン解像度	B8	0: 300 dpi 1: 600 dpi	0
デフォルトコピー枚数	C0	1 〜 999	1
起動時の排紙先	C7	1: フェイスダウントレイ（上トレイ） 2: フェイスアップトレイ（後トレイ）	1
シリアル I/F 制御モード	D0	0: 1: 10: 11:	0
警告ブザー設定	D2	0: オフ 1: オン	0
用紙サイズエラー制御	D3	0: オフ 1: オン	0
印刷濃度設定	D4	1: 薄い 2: やや薄い 3: 標準 4: やや濃い 5: 濃い	3
バッファフルのしきい値 †	H6	0 〜 99、単位はパーセント	90
バッファ限界値 †	H7	0 〜 99、単位はパーセント	70
受信データバッファ容量 †	H8	0 〜 99、FRPO S5 の値で積算（0: 5 K バイト）	5（LS-1820） 10（LS-3830N）
改ページ待ち時間	H9	0 〜 99、単位は設定値× 5 秒（0: オフ）	1（5 秒）
メモリーカードの起動パーティション登録	I0	パーティション名（最大 15 文字）	−
インタフェース 2 ジョブ制御（LS-3830N でオプションネットワークインタフェース装着時のみ）	I7	0: なし 1: ^L（=0CH）を付加 2: ^D（=04H）を付加 3: ^L（=0CH）+^D（=04H）を付加 7: ^D（=04H）+^L（=0CH）を付加	0
インタフェース 1 ジョブ制御	I8	0: なし 1: ^L（=0CH）を付加 2: ^D（=04H）を付加 3: ^L（=0CH）+^D（=04H）を付加 7: ^D（=04H）+^L（=0CH）を付加	0

項目	FRPO	設定値	工場設定
縮小率	J0	0: 100 % 5: 70 % 6: 81 % 7: 86 % 8: 94 % 9: 98 %	0
ステータス送信制御	M1	0: なし 1: ステータスを送信	0
起動時のインタフェース †	M2	2: パラレルインタフェース 3: ネットワークインタフェース 4: オプションインタフェース 5: USB インタフェース	2 (LS-1820) 3 (LS-3830N)
バッファサイズオプション †	M3	0: 自動 1: バッファサイズを指定 (固定) 各インタフェースのバッファサイズは M4 から M8 のバッファ比率として指定	1
バッファサイズ比率 (1) †	M4	第 1 バッファの比率	1
バッファサイズ比率 (2) †	M5	第 2 バッファの比率	5 (LS-1820) 3 (LS-3830N)
バッファサイズ比率 (3) †	M6	第 3 バッファの比率	5 (LS-1820) 10 (LS-3830N)
バッファサイズ比率 (4) † (LS-3830N でオプションネットワークインタフェース装着時のみ)	M7	第 4 バッファの比率	5
バッファサイズ比率 (5) †	M8	第 5 バッファの比率	5
KIR の設定	N0	0: オフ 2: オン	2
両面印刷モードの選択 (両面ユニット DU-61 装着時)	N4	0: オフ 1: ロングエッジ (長辺綴じ) モード 2: ショートエッジ (短辺綴じ) モード	0
オートスリープ時間	N5	1 ～ 48、単位は設定値× 5 分 (0: オフ)	3 (15 分)
エコプリント設定	N6	0: オフ 2: オン	0
システム解像度	N8	0: 300 dpi 1: 600 dpi 3: 1200 dpi (LS-3830N のみ)	1
PCL リソース保護	N9	0: オフ 1: パーマネントリソースを保護して環境をリセット 2: パーマネント / テンポラリ・リソースを保護	1

項目	FRPO	設定値	工場設定
パラレルインタフェース・モード †	O0	0: 標準モード 1: 高速モード 5: ニブル（高速）モード 70: 自動モード	70
パラレルインタフェースの Busy-Ack タイミング †	O1	0: Busy ↓ -ACK ↓ -ACK ↑ モード 1: ACK ↓ -Busy ↓ -ACK ↑ モード 2: ACK ↓ -ACK ↑ -Busy ↓ モード	1
パラレルライン制御 †	O2	0: ライン制御オフ 2: PCL 互換	0
コマンド認識文字	P9	33 〜 99、ASCII コード	82（R）
自動カセット切替え	R1	0: オフ 用紙が無くなった際に指定カセット間で自動切り替え 1: 給紙カセット 1 ←→ 2 2: 給紙カセット 2 ←→ 3 3: 給紙カセット 1 ←→ 3 4: 給紙カセット 1 ←→ 2 ←→ 3 5: 給紙カセット 1 ←→ 4 6: 給紙カセット 2 ←→ 4 7: 給紙カセット 3 ←→ 4 8: 給紙カセット 1 ←→ 2 ←→ 4 9: 給紙カセット 1 ←→ 3 ←→ 4 10: 給紙カセット 2 ←→ 3 ←→ 4 11: 給紙カセット 1 ←→ 2 ←→ 3 ←→ 4 99: 本機に装着している全てのペーパーフィーダ間で切り替え（手差しトレイがカセットモード時は手差しトレイを含む）	99

項目	FRPO	設定値	工場設定
用紙サイズ	R2	0: 給紙カセットのサイズ（R4 参照） 1: モナーク 2: エンベロープ #10 3: エンベロープ DL 4: エンベロープ C5 5: エグゼクティブ 6: レターサイズ 7: リーガルサイズ 8: ISO A4 9: JIS B5 13: ISO A5 14: ISO A6 15: JIS B6 16: エンベロープ #9 17: エンベロープ #6 18: ISO B5 19: カスタムサイズ 20: B4 → A4 縮小 21: A3 → A4 縮小 22: A4 → A4 98% 縮小 23: ストックフォーム→ A4 縮小 31: はがき 32: 往復はがき	0
初期給紙元	R4	0: 手差しトレイ 1: カセット 1 2: カセット 2 3: カセット 3 4: カセット 4	1
ページ保護モード	R5	1: 自動 4: オン	1
手差しトレイの用紙サイズ	R7	0: 最大用紙サイズ その他のパラメータは R2 と同じ	8
ソータの排紙モード	S1	0: ソータモード 1: コレートモード 3: メールボックスモード	0
ソータの排紙チェック表示	S2	0: 用紙の残量チェックを行い、パネルへ表示する 1: 電源オン時にだけ用紙の残量チェックを行い、パネルへ表示しない 2: パネルへの表示はしない	0
ソータの満載時動作	S3	0: 排紙をストップして、エラー表示する 1: 本体（フェイスダウン）に排紙する 2: フィニッシャ（フェイスダウン）に排紙する	0

項目	FRPO	設定値	工場設定
A4/ レターオーバーライド	S4	0: オフ 1: オン	0
ホストバッファサイズ積算値 † (H8 の値と積算)	S5	0: 10 KB 1: 100 KB 2: 1 MB	1
RAM ディスクサイズ	S6	0 ～ 1024、単位は MB	50
RAM ディスクモード	S7	0: オフ 1: オン	0
手差しトレイ給紙モード †	T0	0: カセットモード 1: 優先モード	0
ワイド A4 モード (10 pt ピッチ、78 字 / 行)	T6	0: オフ 1: オン	0
起動時のステータスページの印刷	U5	0: 印刷しない 1: 印刷する	0
Courier/LetterGothic のデフォルトウエイト設定	V9	0: Courier = Dark、 LetterGothic = Dark 1: Courier = Regular、 LetterGothic = Dark 4: Courier = Dark、 LetterGothic = Regular 5: Courier = Regular、 LetterGothic = Regular	5
PCL 互換モード	X9	0: 用紙種類の設定によって給紙先を切り替え （PCL 5E） ドライバの給紙先指定を優先 （PCL XL） 1: 用紙サイズの設定によって給紙先を切り替え (PCL 5E) ドライバの給紙先指定を優先 （PCL XL） 8: 用紙種類の設定によって給紙先を切り替え (PCL 5E) 用紙のサイズおよび種類の設定によって給紙先を切り替え （PCL XL） 9: 用紙サイズの設定によって給紙先を切り替え (PCL 5E) 用紙のサイズおよび種類の設定によって給紙先を切り替え （PCL XL）	8
エラー時の自動継続印刷 （ [印刷可 / 解除] キーを押して解除するエラーのみ）	Y0	0: オフ 1: オン	0
自動継続印刷時のエラー解除時間	Y1	0 ～ 99、単位は設定値× 5 秒	6 （30 秒）
Ready 時ヒーターオン / オフ制御	Y2	0: オフ 1: オン	0
オプション機器のエラー検知設定 †	Y3	0: 検知しない 1: 検知する	0
強制両面印刷設定 （用紙種類が、プレプリント、パンチズミシおよびレターヘッドのみ）	Y4	0: オフ 1: オン	0

項目	FRPO	設定値	工場設定
PDF ダイレクトプリント動作†	Y5	0: 用紙に合わせて拡大縮小 1: PDF 内の紙サイズ指定で用紙選択 2: PDF 内の紙サイズ指定によって A3、A4、レターから選択し、用紙に合わせて拡大縮小 3: PDF 内の紙サイズ指定で、A3、A4、レターから選択 8: 等倍で印刷 9: PDF 内の紙サイズ指定によってレター、リーガル、レジャー、A4 サイズから選択 10: PDF 内の紙サイズ指定によってレター、リーガル、レジャー、A4 サイズから選択し、用紙に合わせて拡大縮小	0
e-MPS エラー制御	Y6	0: エラー制御をしない 1: エラーレポートを出力する 2: エラーを表示する 3: エラーを表示およびエラーレポートを出力する	3

† 設定後は電源を一度切るか、リセット後に有効です。

付録 A　フォント

本機は、和文スケーラブルフォント 2 書体と欧文スケーラブルフォント 45 書体、欧文ビットマップフォント 1 書体、および 3 種類の OCR フォントを内蔵しています。

内蔵フォント一覧

以下は、本機の内蔵フォントのリストです。このフォントリストは、操作パネルから印刷できます。手順については、1-56 ページのフォントリストの印刷を参照してください。

フォントはオプションのメモリーカードまたはハードディスクから、本機のメモリーにダウンロードすることもできます。

フォント名	フォントサンプル
漢字フォント	
DF平成ゴシック体	あいうえおカキクケコ亜以右絵尾01234´
DF平成明朝体	あいうえおカキクケコ亜以右絵尾01234´
日本語ANKフォント	
DFHSGOTHIC-W5-SJ	ABCDEabcde01234´ｱｲｳｴｵ
DFHSMINCHO-W3-SJ	ABCDEabcde01234´ｱｲｳｴｵ
DFHSGOTHIC-W5-HANKAKU	ABCDEabcde01234´
DFHSMINCHO-W3-HANKAKU	ABCDEabcde01234´
TypeBank-OCR-A-BM12	ABCDE01234'
TypeBank-OCR-AK-BM12	ABCDE01234'アイウエオ
TypeBank-OCR-B-BM12	ABCDEabcde01234'
TypeBank-OCR-BK-BM12	ABCDEabcde01234'アイウエオ
TypeBank-OCR-K-BM12	アイウエオカキクケコ
TypeBankG-B-Hankaku-BM10	ABCDEabcde01234’
TypeBankM-M-Hankaku-BM10	ABCDEabcde01234’
欧文フォント	
Courier	ABCDEabcde01234'
CGTimes	ABCDEabcde01234'
CGTimes-Bd	**ABCDEabcde01234'**
CGTimes-It	*ABCDEabcde01234'*
CGTimes-BdIt	***ABCDEabcde01234'***
CGOmega	ABCDEabcde01234'
CGOmega-Bd	**ABCDEabcde01234'**
CGOmega-It	*ABCDEabcde01234'*
CGOmega-BdIt	***ABCDEabcde01234'***
Coronet	*ABCDEabcde01234'*
Clarendon-Cd	**ABCDEabcde01234'**
Univers-Md	ABCDEabcde01234'
Univers-Bd	**ABCDEabcde01234'**
Univers-MdIt	*ABCDEabcde01234'*
Univers-BdIt	***ABCDEabcde01234'***
Univers-MdCd	ABCDEabcde01234'
Univers-BdCd	**ABCDEabcde01234'**
Univers-MdCdIt	*ABCDEabcde01234'*
Univers-BdCdIt	***ABCDEabcde01234'***

フォント名	フォントサンプル
AntiqueOlive	ABCDEabcde01234'
AntiqueOlive-Bd	**ABCDEabcde01234'**
AntiqueOlive-It	*ABCDEabcde01234'*
GaramondAntiqua	ABCDEabcde01234'
Garamond-Hlb	**ABCDEabcde01234'**
Garamond-Krsv	*ABCDEabcde01234'*
Garamond-HlbKrsv	***ABCDEabcde01234'***
Marigold	ABCDEabcde01234'
Albertus-Md	ABCDEabcde01234'
Albertus-ExtBd	**ABCDEabcde01234'**
Arial	ABCDEabcde01234'
Arial-Bd	**ABCDEabcde01234'**
Arial-It	*ABCDEabcde01234'*
Arial-BdIt	***ABCDEabcde01234'***
TimesNewRoman	ABCDEabcde01234'
TimesNewRoman-Bd	**ABCDEabcde01234'**
TimesNewRoman-It	*ABCDEabcde01234'*
TimesNewRoman-BdIt	***ABCDEabcde01234'***
Symbol	ΑΒΧΔαβχδ
Wingdings	✌👌👍👎♋♌♍♎
Courier-Bd	**ABCDEabcde01234'**
Courier-It	*ABCDEabcde01234'*
Courier-BdIt	***ABCDEabcde01234'***
LetterGothic	ABCDEabcde01234'
LetterGothic-Bd	**ABCDEabcde01234'**
LetterGothic-It	*ABCDEabcde01234'*
LinePrinterBM8.5-Roman	ABCDEabcde01234'

付録 B　インタフェース

ここでは、本機のパラレルインタフェースと USB インタフェースについてピンの割当て、信号、タイミング、コネクタ仕様などを説明します。

- パラレルインタフェース
- USB インタフェース

パラレルインタフェース

パラレルインタフェースのモード

本機のパラレルインタフェースは高速データ転送に対応しています。パラレルインタフェースモードは、操作パネルから切り換えることができます。詳しくは、1-38 ページの**パラレルインタフェースモードの設定**を参照してください。

参考　**IEEE1284 規格に準拠したパラレルプリンタケーブルを使用してください。**

パラレルインタフェースのコミュニケーションモードは次の 4 種類から選択できます。

モード	受信	送信
自動モード［初期設定］	高速または ECP	ニブルまたは ECP
ニブル（高速）モード	高速	ニブル
高速モード	高速	–
ノーマルモード†	ノーマル	–

†　本機をワークステーションに接続したときに正しく印刷できない場合は、ノーマルモードを選択してください。

インタフェース信号

パラレルインタフェースコネクタの各ピンの信号は、以下の表のとおりです。アスタリスク（*）が付いた信号は、負論理の信号です。表にはそれぞれの信号が本機側から見て入力か出力かを示しています。

［　］内は自動モードとニブル（高速）モード（IEEE1284）による信号です。自動モードとニブル（高速）モードでは、これらの信号が双方向で通信されます。

ピン	入 / 出力	PC の信号	説明
1	入	Strobe*［nStrobe］	この信号が L から H に変わったときに、本機が Data0［1］から Data7［8］の信号線をラッチ。
2	入	Data 0［Data 1］	PC から本機へ送られるデータの 1 バイトを形成する 8 本の信号線。Data7［8］が最高位ビット。
3	入	Data 1［Data 2］	
4	入	Data 2［Data 3］	
5	入	Data 3［Data 4］	
6	入	Data 4［Data 5］	
7	入	Data 5［Data 6］	
8	入	Data 6［Data 7］	
9	入	Data 7［Data 8］	
10	出	Acknowledge*［nAck］	データ受信の終了を L パルスで表示。
11	出	Busy［Busy］	データ受信のできない状態を H、受信可能を L で表示。
12	出	Paper Empty［PError］	紙無し状態および印刷データありの状態を H で表示。FRPO O2=2 のときは、紙無し状態を示す。

ピン	入 / 出力	PC の信号	説明
13	出	Online （Select）［Select］	本機のオンライン状態を H、オフライン状態を L で表示。FRPO O2=2 のときは、オフライン状態を示す。
14	入	［nAutoFd］	Ignored
15	ー		Not used
16	ー	0 V DC	
17	ー	Chassis Ground	
18	ー	+5 V DC	本機の +5 V DC ラインに接続。（+5 ± 0.5 V、最大 400 mA、ヒューズ付き）
19	ー	Ground	
20	ー	Ground	
21	ー	Ground	
22	ー	Ground	
23	ー	Ground	
24	ー	Ground	
25	ー	Ground	
26	ー	Ground	
27	ー	Ground	
28	ー	Ground	
29	ー	Ground	
30	ー	Ground	
31	入	ー ［nInit］	Ignored
32	出	Error* ［nFault］	本機にエラーが発生した状態を L、エラー無しを H で表示。FRPO O2=2 のときは、エラー状況を送信。
33	ー	ー	Not used
34	ー	ー	Not used
35	出	Power Ready	本機の電源が投入されている間 H 状態。
36	入	Select In ［nSelect In］	PC から本機に、H のときはネゴシエーションを、L のときはターミネーションを要求。

参考　Paper Empty、Online および Error 信号の制御は、FRPO O2 パラメータで設定します。

USB インタフェース

本機の USB（ユニバーサルシリアルバス）インタフェースは、USB 2.0 に準拠しています。USB インタフェースの仕様と信号は次のとおりです。

仕様

項目	機種	
	LS-1820	LS-3830N
基本仕様	Full-Speed USB 2.0 に準拠	Hi-Speed USB 2.0 に準拠
本機側コネクタ	B レセプタクル（メス）アップストリームポート	B レセプタクル（メス）アップストリームポート
ケーブル側コネクタ	B プラグ（オス）	B プラグ（オス）
ケーブル	5 m 以下の USB 2.0 適合ケーブル。シールドされているケーブル線を使用してください。	5 m 以下の USB 2.0 適合ケーブル。シールドされているケーブル線を使用してください。
転送モード	Full-Speed（最大 12 Mbps）	Hi-Speed（最大 480 Mbps）
電源コントロール	自己電源デバイス	自己電源デバイス

USB 接続ピン割り当て

ピン	信号	説明
1	Vbus	電源（+5 V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グラウンド
シェル	ー	シールド

付録 C　オプションについて

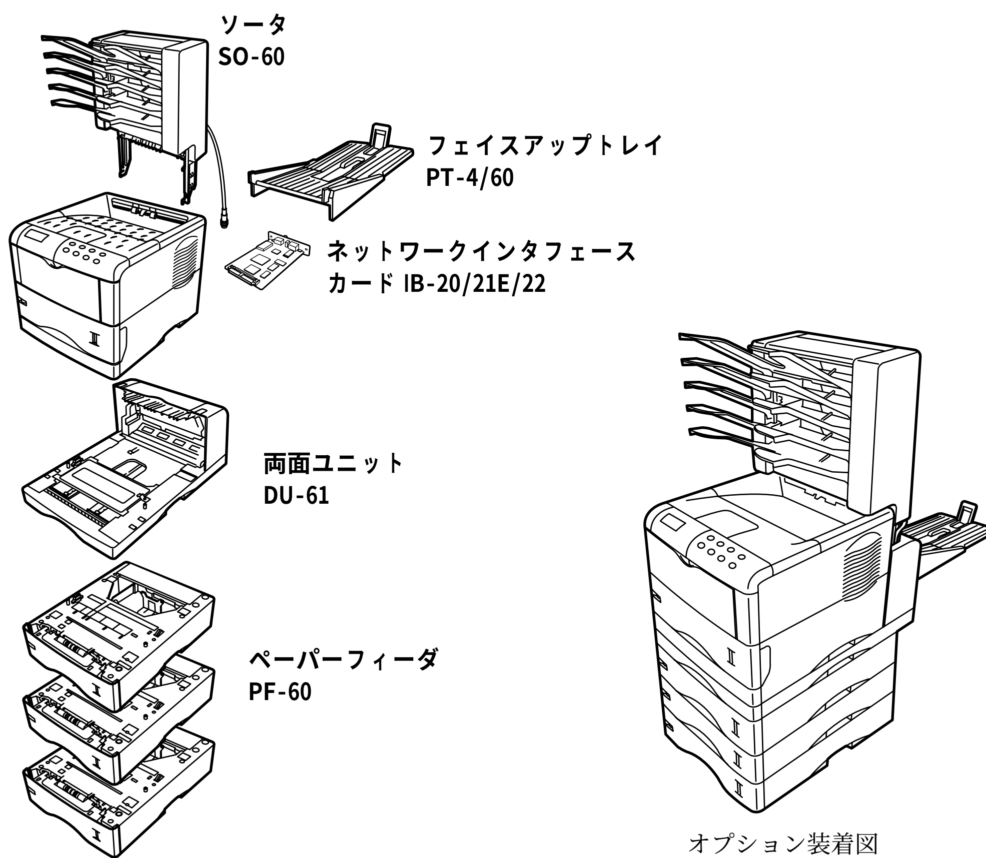
ここでは、本機に装着できるさまざまなオプションについて説明します。オプションの入手方法などについては、京セラミタジャパン株式会社正規特約店または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

参考　**本体内に装着するハードディスク、拡張メモリーなどは、外部に装着するオプション機器よりも先に装着してください。**

オプション

本機は次のオプションが取り付け可能です。

オプションの取り付け手順については、各オプション付属の説明書を参照してください。（一部は本書でも説明しています。）



オプション装着図

その他にも、ハードディスク、メモリーカード、および拡張メモリーがあります。

拡張メモリー

本機にはメモリー増設のために空きスロットが用意されています。メイン基板にあるスロットにオプションの拡張メモリーを装着することで、LS-1820 は最大 288 MB まで、LS-3830N は最大 576 MB までメモリーを拡張できます。

参考　**拡張メモリーの増設は京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。電話番号は最終ページをご覧ください。お客様自身が装着を行って起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。**

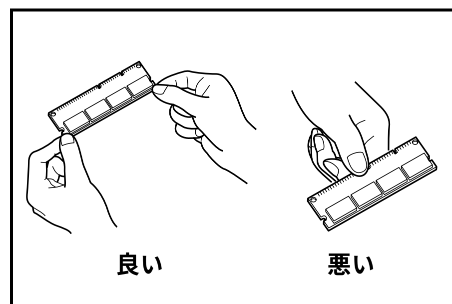
対応拡張メモリー

拡張メモリーには、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB があります。詳しくは京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

メイン基板および拡張メモリー取り扱い上の注意

衣類やカーペットなどを通して人体に蓄積される静電気は、半導体チップを数多く搭載した拡張メモリーには大敵です。静電気による破壊から拡張メモリーを保護するために、装着前に次の事柄に注意してください。

- 拡張メモリーは、本機に装着する直前まで静電気防止袋より取り出さないでください。
- 拡張メモリーに触れる前に、水道の蛇口や金属製のものに触って人体の静電気を除去してください。できれば、静帯対策用のリストバンドを手首に付けてください。
- 拡張メモリーを取り扱う際は、図のようにプリント配線部分には触れずに必ず基板の端を持ってください。メイン基板も電子部品を傷めないように端を持ってください。

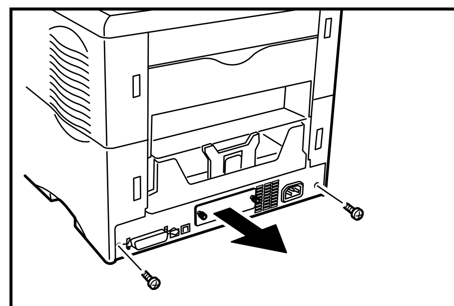


拡張メモリーの取り付け

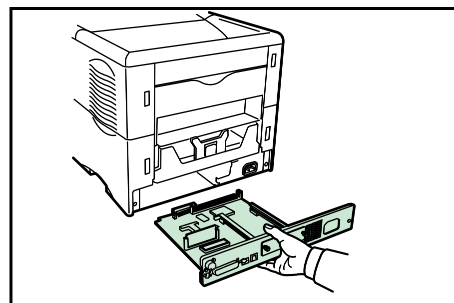
ご注意
- **メイン基板を本機より引き出す際には、本機後面に十分なスペースを確保してから行ってください。万一異物がメイン基板に接触した場合には、本機が破損する恐れがあります。**
- **本機のカードスロットに、メモリーカードを装着している場合には取り外してください。**

1 本機の電源を切り、電源コードと本機に接続しているケーブルをすべて取り外してください。

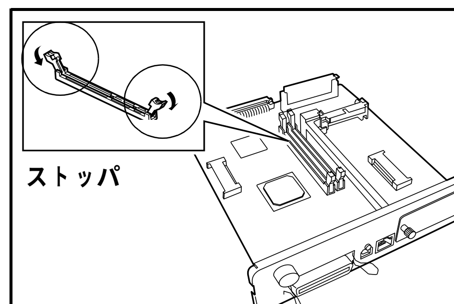
2 本機後面にあるメイン基板の取り付けネジ２本を外してください。



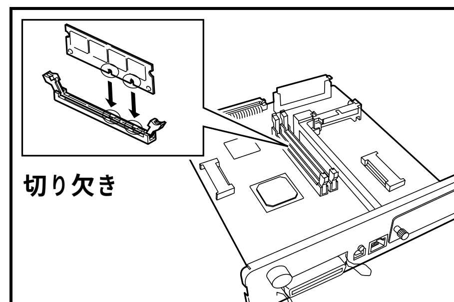
3 メイン基板を本機からゆっくりと引き出してください。



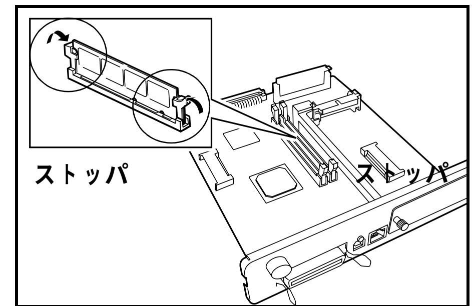
4 メモリーソケットの両端にあるストッパを外側に開いてください。



5 オプションの拡張メモリーをパッケージから取り出してください。拡張メモリーの端子部を下側にし、切り欠き部分とソケットの突起部分を合わせてまっすぐに差し込んでください。



6　ストッパを閉じて装着した拡張メモリーを固定してください。



7　拡張メモリーの装着後、メイン基板を取り外したときと逆の手順で本機に装着し、ネジで固定してください。

拡張メモリーの取り外し

取り付けた拡張メモリーを取り外す場合は、メイン基板を取り外し、ソケット両端にあるストッパを外側に開いてください。拡張メモリーはソケットから外れます。

拡張メモリーの確認

拡張メモリーを装着してから、正しく装着されたかどうか、次の方法で確認してください。

1　本機の電源スイッチがオフになっていることを確認してから電源コードを本機につなぎ、電源を入れてください。

2　**「プリントデキマス」**が画面に表示されたら、操作パネルの［**メニュー**］キーを押してください。

3　［∨］キーを**「ステータスページ ノ インサツ」**が表示されるまで押してください。

4　［**実行**］キーを 2 回押してください。

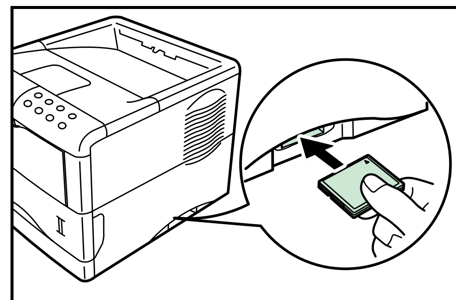
印刷されたステータスページで、メモリーの量を確認してください。メモリーの増設が正しく行われていれば、トータルメモリーの数値が増加しています。（工場出荷時のメモリーサイズは LS-1820 が 32 MB、LS-3830N が 64 MB です。）

メモリーカード

メモリーカード（最大 256 MB）は、本機の右側にあるメモリーカードスロットに差し込みます。メモリーカードはオプションフォント、マクロ、フォームなどを書き込めるマイクロチップカードです。フォントをメモリーカードにダウンロードする場合は、IC Link（本機付属の CD-ROM に収録のユーティリティ）を使用します。

ご注意　本機の電源を入れたままメモリーカードを差し込んだり、抜いたりしないでください。

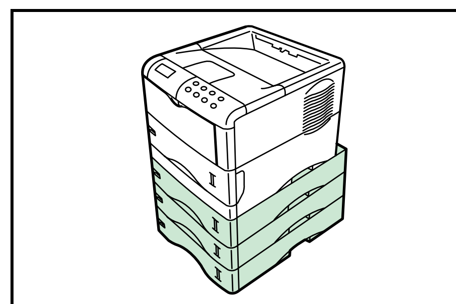
本機の電源を切ってから、メモリーカードをメモリーカードスロットに差し込みます。



ペーパーフィーダ PF-60

ペーパーフィーダ PF-60 には約 500 枚（80 g/m²）の用紙を収納することができます。本機の下に 3 台まで重ねて装着することができますので、本機の給紙カセットと合わせると約 2000 枚（80 g/m²）を連続給紙することができます。

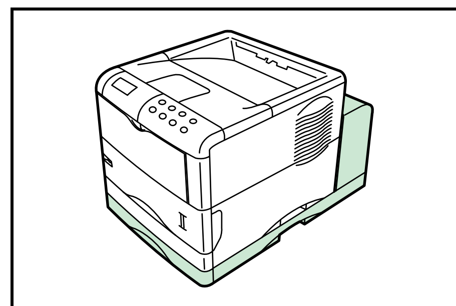
ペーパーフィーダの取り付け手順については、ペーパーフィーダ付属の使用説明書を参照してください。



両面ユニット DU-61

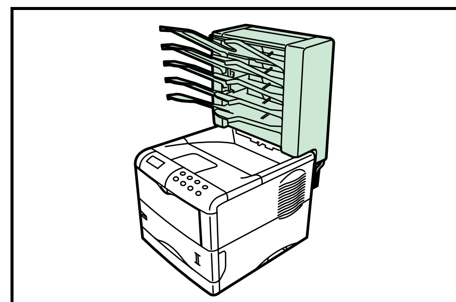
両面ユニット DU-61 は、本機の下に装着します。用紙の両面印刷が可能になります。

両面ユニットの取り付け手順や、使用できる用紙のサイズについては、両面ユニット付属の使用説明書を参照してください。



ソータ SO-60

ソータ SO-60 は、本機の上部に装着します。5 段のソータトレイを備えており、各トレイに約 200 枚（80g/m²）出力することができます。ソータモード、コレートモード、メールボックスモードの 3 種類のモードで印字することができます。

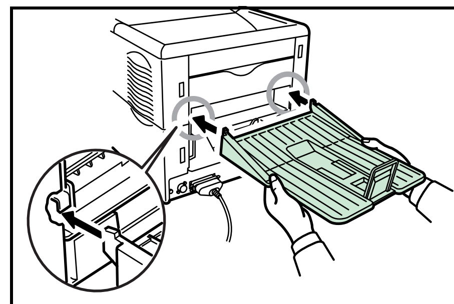


モードについての詳細、およびソータの取り付け手順は、ソータの使用説明書を参照してください。

フェイスアップトレイ PT-4/60

用紙を印刷面が上（逆順）になるように重ねたい場合、または封筒、はがき、OHP フィルム、厚紙、ラベル紙に印刷したい場合に、フェイスアップトレイを使用します。

フェイスアップトレイは図のように取り付けてください。両面ユニット装着時は、両面ユニットの後部に取り付けます。



ハードディスク

ハードディスクは印刷データの保存に使います。複数部数印刷時には、電子ソート機能で高速な印刷が可能になるなどのメリットがあります。また、e-MPS 機能を使用する場合は、ハードディスクが必要です。保存データの管理には、本機付属の CD-ROM に収録されている KM-NET Printer Disk Manager ユーティリティが使用できます。

使用できるハードディスクについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

ハードディスクは本機のメイン基板上のスロットに装着します。装着後は、本機の操作パネルや KM-NET Printer Disk Manager でフォーマットを行ってください。

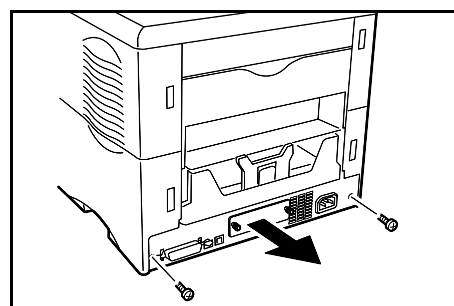
参考　**ハードディスクの取り付けは京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口へお申し付けください。電話番号は最終ページをご覧ください。お客様自身が装着を行って起きた破損、障害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。**

ご注意

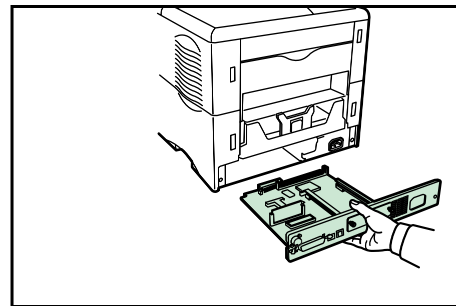
- **メイン基板を本機より引き出す際には、本機後面に十分なスペースを確保してから行ってください。万一異物がメイン基板に接触した場合には、本機が破損する恐れがあります。**
- **本機のカードスロットに、メモリーカードを装着している場合には取り外してください。**

1　本機の電源を切り、電源コードと本機に接続しているケーブルをすべて取り外してください。

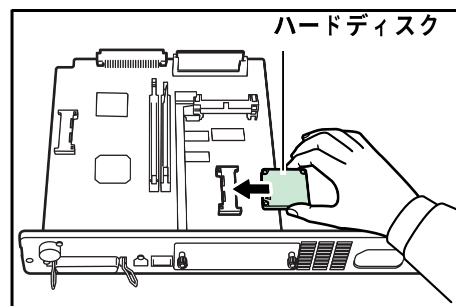
2　本機後面にあるメイン基板の取り付けネジ 2 本を外してください。



3 メイン基板を本機からゆっくりと引き出してください。



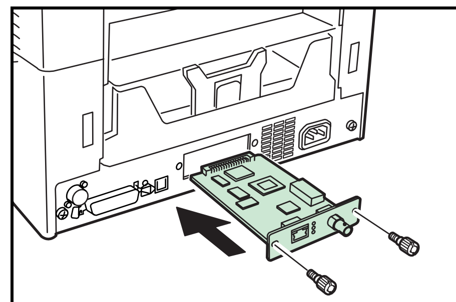
4 ハードディスクをメイン基板上のスロットに装着してください。



5 ハードディスクの装着後、メイン基板を取り外したときと逆の手順で本機に装着し、ネジで固定してください。

ネットワークインタフェースカード （IB-20/IB-21E/IB-22）

ネットワークインタフェースカードは、本体標準のネットワークインタフェース同様、TCP/IP、IPX/SPX、NetBEUI、AppleTalk プロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX、NetWare などのさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。



ネットワークインタフェースカードは、本機の後側にあるオプションインタフェーススロットに装着します。

型番	ネットワーク接続
IB-20	10Base-T/100Base-TX/10Base-2
IB-21E	10Base-T/100Base-TX
IB-22	IEEE802.11b （無線）

ネットワークインタフェースカードの取り付けと操作手順については、ネットワークインタフェースカードに付属の説明書を参照してください。

KPDL3 アップグレードキット （UG-15）

KPDL3 アップグレードキットを本機に装着すると、PostScript 3 互換の印刷が可能になります。また、Acrobat® Reader などのアプリケーションを起動しなくても、PDF 形式のデータを直接印刷できる、PDF ダイレクトプリント機能が使用できます。十分なパフォーマンスを得るために、32 MB 以上の拡張メモリーの増設をおすすめします。

本オプションの取り付け手順については、UG-15 付属の使用説明書を参照してください。

付録 D　仕様

本機の仕様

項目	機種	
	LS-1820	LS-3830N
印刷方式	半導体レーザ＋ポリゴンミラー走査	半導体レーザ＋ポリゴンミラー走査
印刷速度	A4：28 枚 / 分 A5：18 枚 / 分	A4：33 枚 / 分 A5：20 枚 / 分
解像度	300 dpi、600 dpi、Fast1200 モード（1800 × 600 dpi）	300 dpi、600 dpi、Fast1200 モード（1800 × 600 dpi）、Fine1200 モード（1200 × 1200 dpi）
ファーストプリント（A4 横送り、23 ℃）	9.5 秒以下（オートスリープ時：19.5 秒以下）	11.5 秒以下（オートスリープ時：26.5 秒以下）
ウォームアップ時間（23 ℃）	10 秒以下	15 秒以下
CPU	PowerPC 405 （266 MHz）	PowerPC 750CXe （300 MHz）
メインメモリー	標準 32 MB（最大 288 MB）	標準 64 MB（最大 576 MB）
拡張メモリーモジュール	16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB（1 スロット）	16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB（2 スロット）
対応 OS	Windows 98SE/Me、Windows NT/2000/XP、Apple Macintosh OS 9.x/OS X 10.x、UNIX/Linux	Windows 98SE/Me、Windows NT/2000/XP、Apple Macintosh OS 9.x/OS X 10.x、UNIX/Linux
インタフェース		
パラレル	IEEE1284 準拠	IEEE1284 準拠
USB	Full-Speed USB 2.0	Hi-Speed USB 2.0
ネットワーク	オプション	10Base-T/100Base-TX
オプション	ネットワークインタフェースカード（KUIO-LV）	ネットワークインタフェースカード（KUIO-LV）
メモリーカードスロット	1（コンパクトフラッシュ、256 MB 以下）	1（コンパクトフラッシュ、256 MB 以下）
ハードディスクスロット	1（マイクロドライブ）	1（マイクロドライブ）
セルフテスト	起動時に実行	起動時に実行
最大印刷許容ページ枚数（標準 A4 普通紙）	125,000 枚 / 月	175,000 枚 / 月
ドラム	アモルファスシリコンドラム	アモルファスシリコンドラム
現像方式	1 成分乾式現像	1 成分乾式現像
主帯電方式	スコロトロン帯電（+）	スコロトロン帯電（+）
転写方式	ローラ帯電（－）	ローラ帯電（－）
ドラム除電方式	LED による光除電	LED による光除電
定着方式	ヒートローラ	ヒートローラ
使用用紙	2-2 ページの用紙の基本仕様を参照	2-2 ページの用紙の基本仕様を参照

項目	機種	
	LS-1820	LS-3830N
用紙サイズ		
給紙カセット	A4、B5、A5、リーガル、レター、カスタム（148 × 210 mm 〜 215.9 × 355.6 mm）	A4、B5、A5、リーガル、レター、カスタム（148 × 210 mm 〜 215.9 × 355.6 mm）
手差しトレイ	70 × 148 mm 〜 215.9 × 297 mm	70 × 148 mm 〜 215.9 × 297 mm
用紙容量		
給紙カセット	500 枚（80 g/m^2）	500 枚（80 g/m^2）
手差しトレイ	100 枚（80 g/m^2）	100 枚（80 g/m^2）
非印刷領域	上下左右マージン 5 mm	上下左右マージン 5 mm
排紙トレイ容量		
フェイスダウントレイ	250 枚（80 g/m^2）	250 枚（80 g/m^2）
フェイスアップトレイ (オプション)	PT-4（本体用）: 250 枚（80 g/m^2） PT-60（両面ユニット用）: 100 枚（80 g/m^2）	PT-4（本体用）: 250 枚（80 g/m^2） PT-60（両面ユニット用）: 100 枚（80 g/m^2）
設置環境		
温度	10 〜 32.5 ℃	10 〜 32.5 ℃
湿度	20 〜 80 %RH	20 〜 80 %RH
奨励環境	23 ℃、60 %RH	23 ℃、60 %RH
海抜	2,000 m 以下	2,000 m 以下
照度	1,500 lux 以下	1,500 lux 以下
電源	AC100 V、50/60 Hz、9.2 A 電圧変動範囲 : ± 10 % 以下 周波数変動範囲 : ± 2 % 以下	AC100 V、50/60 Hz、9.5 A 電圧変動範囲 : ± 10 % 以下 周波数変動範囲 : ± 2 % 以下
消費電力		
最大消費電力	978 W	997 W
通常使用時	428 W	511 W
待機時	11 W	17 W
オートスリープ時	5.4 W 以下	12.0 W 以下
稼動音 †		
プリント時	55 dB（A）	57 dB（A）
待機時	33 dB（A）	36 dB（A）
オートスリープ時	測定限界以下	測定限界以下
外形寸法（本体）	幅 345 ×高さ 300 ×奥行き 390 mm	幅 345 ×高さ 300 ×奥行き 390 mm
質量（本体）	13.2 kg	13.2 kg

† ISO7779 に準拠（バイスタンド位置、正面音圧レベル）

付録 E　文字コード表

- JIS 漢字コード表
- IBM（シフト JIS）漢字コード表
- OCR キャラクタコード表
- 新 / 旧 JIS コード対応表
- PCL-J コード表

JIS 漢字コード表

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字についてはE-10ページの**付表：非漢字部分縦書き用**を参照してください。ただしPCによっては、この漢字コード表と異なる場合があります。IBM PS/55シリーズを使われている方は、E-12ページの**IBM（シフトJIS）漢字コード表**を参照してください。

ご注意：コード28XX～2FXXは、エミュレーションによって異なる場合があります。

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
21		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀
23																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9								Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ
24	ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
25	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
26	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω			α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο						
27	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я														
28	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂															
29	!	”	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
2a	｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ
2b		″	„	─	━	│	┃	─	━	┆	┇	┄	┅	┊	┋	┌	┍	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
2c				─	━	│	┃	─	━	┆	┇	┄	┅	┊	┋	┌	┍	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
2d	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻
2e	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ																																					
2f																																															
30	亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲
31	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎
32	押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河
33	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫
34	粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦
35	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵
36	供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅
37	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系
38	検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f
21	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
22	∃												∠	⊥	⌒	∂
23	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ					
24	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28																
29	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
2a	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
2b	┬	┭	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻
2c	┬	┭	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻
2d	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻
2e														☎		
2f																
30	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃
31	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円
32	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨
33	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫
34	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸
35	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救
36	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟
37	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨
38	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f
21	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
22	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬					
23		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
24	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
25	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
26																
27	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
28																
29	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
2a	ヰ	ヱ	ヮ	ヵ	ヶ	ｳﾞ	ｶﾞ	ｷﾞ	ｸﾞ	ｹﾞ	ｺﾞ	ｻﾞ	ｼﾞ	ｽﾞ	ｾﾞ	ｿﾞ
2b	┼	┽	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋
2c	┼	┽	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋
2d	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
2e	㊞				㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	kℓ	ns	μs	ms	HP	㎐	
2f																
30	萎	衣	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
31	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
32	迦	過	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
33	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
34	巌	玩	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器
35	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
36	謹	近	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
37	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
38	伍	午	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐

	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
21	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ				
24	ゐ	ゑ	を	ん											
25	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26															
27	ю	я													
28															
29	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	‾
2a	ﾀﾞ	ﾁﾞ	ﾂﾞ	ﾃﾞ	ﾄﾞ	ﾊﾞ	ﾊﾟ	ﾋﾞ	ﾋﾟ	ﾌﾞ	ﾌﾟ	ﾍﾞ	ﾍﾟ	ﾎﾞ	ﾎﾟ
2b	´		¨	‘	“	〔	〕	〈	〉	《	》	『	』	【	】
2c															
2d	≒	≡	∫	∮	Σ	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2e															
2f															
30	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭
31	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応
32	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改
33	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱
34	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄
35	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京
36	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈
37	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲
38	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
39	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱
3a	此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽
3b	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始
3c	次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦
3d	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟
3e	勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章
3f	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃
40	澄	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析
41	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創
42	臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆
43	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地
44	帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴
45	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡
46	董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届
47	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬
48	函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範
49	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧
4a	福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆
4b	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨
4c	漫	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模
4d	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶
4e	痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力
4f	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
39	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込
3a	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷
3b	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時
3c	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周
3d	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償
3e	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾
3f	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾
40	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線
41	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎
42	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只
43	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵
44	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓
45	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到
46	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入
47	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦
48	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美
49	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服
4a	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋
4b	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満
4c	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒
4d	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃
4e	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯
4f	椀	湾	碗	腕																																											

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
50	弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻
51	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢
52	辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦
53	咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜
54	圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹
55	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾
56	屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇
57	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從
58	悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	慱	慂	慄	慳	慷	慘	慙
59	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵
5a	據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛
5b	曄	曉	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤
5c	桙	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝
5d	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤
5e	沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭
5f	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟
60	燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩
61	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣
62	癩	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿
63	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗
64	筐	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣
65	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅
66	罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋
67	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
50	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲
51	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨
52	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨
53	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉
54	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩
55	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓
56	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏
57	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚
58	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛
59	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼
5a	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼
5b	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍
5c	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣
5d	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾
5e	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌
5f	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼
60	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱
61	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰
62	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬
63	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐
64	簣	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆
65	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺
66	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋
67	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
68	茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽
69	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣
6a	蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁
6b	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅
6c	譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚
6d	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜
6e	遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢
6f	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩
70	陜	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉
71	顚	顰	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭
72	髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱
73	鵄	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩
74	堯	槇	遙	瑤	凜	熙																																									
75																																															
76																																															
77																																															
78																																															
79																																															
7a																																															
7b																																															
7c																																															
7d																																															
7e																																															

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f
68	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬
69	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬
6a	衾	衰	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿
6b	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧
6c	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧
6d	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜
6e	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼
6f	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙
70	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏
71	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃
72	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡
73	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯
74																
75																
76																
77																
78																
79																
7a																
7b																
7c																
7d																
7e																

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f
68	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
69	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
6a	袱	裃	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
6b	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
6c	赭	赱	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
6d	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
6e	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
6f	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
70	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
71	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
72	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
73	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
74																
75																
76																
77																
78																
79																
7a																
7b																
7c																
7d																
7e																

	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
68	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈
69	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙
6a	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞
6b	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫
6c	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊
6d	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸
6e	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮
6f	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞
70	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰
71	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷
72	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈
73	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠
74															
75															
76															
77															
78															
79															
7a															
7b															
7c															
7d															
7e															

付表：非漢字部分縦書き用

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2a	2b	2c	2d	2e	2f	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3a	3b	3c	3d	3e	3f	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4a	4b	4c	4d	4e	4f
21		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀
23																０	１	２	３	４	５	６	７	８	９								Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ
24	ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は
25	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ
26	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο
27	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю	Я														
28	─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂															
29	!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
2a	｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ
2b		″	„	─	━	│	┃	─	━	┆	┇	┄	┅	┊	┋	┌	┍	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
2c				─	━	│	┃	─	━	┆	┇	┄	┅	┊	┋	┌	┍	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫
2d	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻
2e	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ																																					
2f																																															

	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5a	5b	5c	5d	5e	5f
21	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×
22	∃												∠	⊥	⌒	∂
23	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ					
24	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み
25	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ
26	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω							
27		а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
28																
29	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
2a	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
2b	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴
2c	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┬	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴	┴
2d	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻
2e														☎		
2f																

	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	6a	6b	6c	6d	6e	6f
21	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
22	∇	≡	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬					
23		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
24	む	め	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
25	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
26																
27	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
28																
29	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
2a	ヰ	ヱ	ヮ	ヵ	ヶ	ヴ	ガ	ギ	グ	ゲ	ゴ	ザ	ジ	ズ	ゼ	ゾ
2b	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼
2c	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	┼	
2d	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
2e	㊞				km²	cm³	m³	dℓ	ℓ	kℓ	ns	μs	ms	HP	Hz	
2f																

	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	7a	7b	7c	7d	7e
21	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇
22			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯
23	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ				
24	ゐ	ゑ	を	ん											
25	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ								
26															
27	ю	я													
28															
29	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	‾
2a	ダ	ヂ	ヅ	デ	ド	バ	パ	ビ	ピ	ブ	プ	ベ	ペ	ボ	ポ
2b	´	¨	‘	“	〔	〕	〈	〉	《	》	『	』	【	】	－
2c															
2d	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪		
2e															
2f															

IBM（シフト JIS）漢字コード表

- この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については E-18 ページの付表を参照してください。
- 以下のコードには文字が定義されていないため、本表では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。
  8040 ～ 80FF、8540 ～ 85FF、EB40 ～ F9FF、FD40 ～ FFFF

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾
8150	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛
8170	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
8190	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓			
81b0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
81d0											∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬							
81f0	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																０
8250	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ
8270	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
8290	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
82d0	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
8370	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
83b0	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗
84b0	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			─	━	│	┃	┄	┅	┆	┇	┈	┉	┊	┋	┌	┍
86b0	┎	┏	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝
86c0	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭
86d0	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽
86e0	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋		
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜
8770	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
8790	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			ⅰ
87a0	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ							
87b0																
87c0																
87d0												☎			㊞	
87e0			㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	㎘	㎱	㎲	㎳	HP	㎐			
87f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8840																
8850																
8860																
8870																
8880																
8890																亜
88a0	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦
88b0	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
88d0	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨
88f0	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8940	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓
8950	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴
8970	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
8990	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	押
89a0	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶
89b0	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
89d0	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会
89f0	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外
8a50	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚
8a70	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	
8a80	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
8a90	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	粥
8aa0	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官
8ab0	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢
8ac0	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
8ad0	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩
8ae0	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇
8af0	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8b40	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌
8b50	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍
8b70	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
8b90	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	供
8ba0	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯
8bb0	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響
8bc0	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
8bd0	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近
8be0	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具
8bf0	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8c40	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫
8c50	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契
8c60	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経
8c70	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	
8c80	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
8c90	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	検
8ca0	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険
8cb0	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
8cd0	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午
8ce0	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉
8cf0	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘
8d50	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔
8d70	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
8d90	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	此
8da0	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮
8db0	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
8dd0	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾
8df0	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8e40	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三
8e50	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸
8e60	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉
8e70	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
8e90	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	次
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識
8eb0	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
8ed0	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣
8ef0	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆
8f50	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔
8f60	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出
8f70	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
8f90	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	勝
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄
8fb0	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵
8fc0	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
8fd0	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾
8ff0	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇
9050	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵
9070	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
9090	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	澄
90a0	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星
90b0	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請
90c0	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
90d0	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節
90e0	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰
90f0	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9140	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前
9150	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双
9170	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	
9180	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
9190	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	臓
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊
91b0	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰
91c0	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
91d0	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托
91f0	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9240	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹
9250	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛
9270	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
9290	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	帖
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹
92b0	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
92d0	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴
92e0	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵
92f0	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹
9350	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登
9370	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
9390	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	董
93a0	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同
93b0	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳
93c0	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
93d0	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那
93e0	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難
93f0	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9440	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念
9450	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農
9460	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳
9470	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	
9480	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
9490	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	函
94a0	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪
94b0	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆
94c0	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
94d0	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費
94f0	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9540	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧
9550	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓
9570	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
9590	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	福
95a0	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮
95b0	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄
95c0	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
95d0	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕
95e0	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包
95f0	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽
9650	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲
9670	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
9690	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	漫
96a0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民
96b0	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄
96d0	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻
96e0	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄
96f0	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9740	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌
9750	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔
9770	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
9790	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	痢
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留
97b0	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料
97c0	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
97d0	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令
97e0	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦
97f0	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9840	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼
9850	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀
9870	湾	碗	腕													
9880																
9890																弌
98a0	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍
98b0	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	仭
98c0	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
98d0	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚
98e0	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假
98f0	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9940	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖
9950	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸	兩
9960	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩
9970	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	
9980	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
9990	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	辧
99a0	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹
99b0	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區	卆	卅
99c0	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
99d0	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听
99e0	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻
99f0	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9a40	咒	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹
9a50	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊	喟
9a60	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤
9a70	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	
9a80	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
9a90	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	圈
9aa0	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀
9ab0	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒	埓	堊
9ac0	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
9ad0	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤
9ae0	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲
9af0	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9b40	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑
9b50	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂	媽
9b60	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃
9b70	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	
9b80	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
9b90	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	屐
9ba0	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷
9bb0	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜	崟	崛
9bc0	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
9bd0	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已
9be0	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢
9bf0	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9c40	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾
9c50	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯	彑
9c60	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙
9c70	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	
9c80	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
9c90	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	悄
9ca0	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘
9cb0	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎	慇	愾
9cc0	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
9cd0	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑
9ce0	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶
9cf0	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9d40	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂
9d50	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔	拈
9d60	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐
9d70	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	
9d80	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
9d90	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	據
9da0	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶
9db0	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷	收	攸
9dc0	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
9dd0	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻
9de0	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢
9df0	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9e40	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧
9e50	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰	枩
9e60	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞
9e70	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	
9e80	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
9e90	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	棔
9ea0	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡
9eb0	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰	楡	楞
9ec0	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
9ed0	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧
9ee0	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸
9ef0	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
9f40	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅
9f50	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐	歙
9f60	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪
9f70	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	
9f80	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
9f90	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	沺
9fa0	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣
9fb0	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇	淦	涸
9fc0	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
9fd0	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝
9fe0	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂
9ff0	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e040	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎
e050	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘	濱
e060	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰
e070	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	
e080	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
e090	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	燹
e0a0	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘
e0b0	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄	狎	狒
e0c0	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
e0d0	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀
e0e0	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜
e0f0	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e140	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍
e150	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤	畧
e160	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂
e170	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	
e180	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
e190	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	癲
e1a0	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹
e1b0	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇	眄	眩
e1c0	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
e1d0	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚
e1e0	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌
e1f0	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e240	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕
e250	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧	秬
e260	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉
e270	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	
e280	窶	窸	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
e290	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	筺
e2a0	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟
e2b0	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆	篝	篩
e2c0	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
e2d0	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬
e2e0	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀
e2f0	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e340	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨
e350	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽	綫
e360	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	綘	綝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊
e370	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	
e380	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
e390	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	罅
e3a0	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆
e3b0	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶	羸	譱
e3c0	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
e3d0	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲
e3e0	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥
e3f0	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e440	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂
e450	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺	臉
e460	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與
e470	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	
e480	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
e490	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	茵
e4a0	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟
e4b0	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫
e4c0	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
e4d0	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬	葯	葹
e4e0	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡
e4f0	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e540	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜
e550	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋
e560	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩
e570	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬	
e580	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
e590	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	蝓
e5a0	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇
e5b0	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢
e5c0	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
e5d0	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿	袱	裃
e5e0	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃
e5f0	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e640	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦
e650	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐
e660	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂
e670	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧	
e680	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
e690	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	譟
e6a0	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈
e6b0	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼
e6c0	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
e6d0	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧	赭	赱
e6e0	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣
e6f0	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e740	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇
e750	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅
e760	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟
e770	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜	
e780	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
e790	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	遏
e7a0	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽
e7b0	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙
e7c0	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
e7d0	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼	釵	釶
e7e0	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐
e7f0	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e840	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔
e850	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇
e860	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰
e870	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙	
e880	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
e890	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	陝
e8a0	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸
e8b0	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑
e8c0	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
e8d0	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜
e8e0	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵
e8f0	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
e940	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔
e950	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑
e960	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮
e970	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃	
e980	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
e990	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	髻
e9a0	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃
e9b0	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀
e9c0	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
e9d0	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇
e9e0	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆
e9f0	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
ea40	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲
ea50	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚
ea60	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸
ea70	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯	
ea80	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
ea90	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	堯
eaa0	槇	遙	瑤	凜	熙											
eab0																
eac0																
ead0																
eae0																
eaf0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fa40	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
fa50	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	￢	￤	＇	＂	㈱	№	℡	∵	纊	褜	鍈	銈
fa60	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒
fa70	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔	僴	僘	兊	
fa80	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝
fa90	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	塚	增	墲	夋
faa0	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧
fab0	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞	恝	悅	悊	惞
fac0	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕
fad0	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠	暲	暿	曺	朎
fae0	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆
faf0	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇	浯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fb40	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇
fb50	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱	犾	猤	猪	獷
fb60	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯
fb70	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	硺	礰	礼	神	
fb80	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒
fb90	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	蕫	﨟	薰	蘒
fba0	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒
fbb0	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗	釞	釭	釮	釤
fbc0	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧
fbd0	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞	鋿	錝	錂	鍰
fbe0	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃
fbf0	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎	髙			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
fc40	髜	魵	魲	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑				
fc50																
fc60																
fc70																
fc80																
fc90																
fca0																
fcb0																
fcc0																
fcd0																
fce0																
fcf0																

付表：非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾
8150	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛
8170	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
8190	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓			
81b0									∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	¬	⇒	⇔	∀	∃	
81d0											∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬							
81f0	Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8240																０
8250	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ
8270	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ
8290	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け
82b0	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
82d0	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ
82f0	を	ん														

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ
8350	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ
8370	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
8390	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ
83b0	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
83d0	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																
83f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О
8450	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я															
8470	а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
8490	ю	я														—
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗
84b0	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																
84d0																
84e0																
84f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8640																
8650																
8660																
8670																
8680																
8690																
86a0			─	━	│	┃	┄	┅	┆	┇	┈	┉	┊	┋	┌	┏
86b0	┎	┍	┐	┑	┒	┓	└	┕	┖	┗	┘	┙	┚	┛	├	┝
86c0	┞	┟	┠	┡	┢	┣	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭
86d0	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	┼	┽
86e0	┾	┿	╀	╁	╂	╃	╄	╅	╆	╇	╈	╉	╊	╋		
86f0																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d	e	f
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
8750	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜
8770	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
8790	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			ⅰ
87a0	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ							
87b0																
87c0																
87d0												☎			㊞	
87e0			㎢	㎤	㎥	㎗	ℓ	㎘	㎱	㎲	㎳	㏋	㎐			
87f0																

OCR キャラクタコード表

OCR-AK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				0		P						ー	タ	ミ		
0	0	0	1	1				1	A	Q					。	ア	チ	ム		
0	0	1	0	2			"	2	B	R					「	イ	ツ	メ		
0	0	1	1	3			£	3	C	S					」	ウ	テ	モ		
0	1	0	0	4			$	4	D	T					、	エ	ト	ヤ		
0	1	0	1	5			%	5	E	U					・	オ	ナ	ユ		
0	1	1	0	6			&	6	F	V					ヲ	カ	ニ	ヨ		
0	1	1	1	7			'	7	G	W					ァ	キ	ヌ	ラ		
1	0	0	0	8			(	8	H	X					ィ	ク	ネ	リ		
1	0	0	1	9			)	9	I	Y					ゥ	ケ	ノ	ル		
1	0	1	0	A			*	:	J	Z					ェ	コ	ハ	レ		
1	0	1	1	B			+	;	K						ォ	サ	ヒ	ロ		
1	1	0	0	C			,	⑁	L	¥						ャ	シ	フ	ワ		
1	1	0	1	D			-	=	M	⑃					ュ	ス	ヘ	ン		
1	1	1	0	E			.	⑂	N						ョ	セ	ホ	゛		
1	1	1	1	F			/	?	O						ッ	ソ	マ	゜		

OCR-BK

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				0	@	P		p				ー	タ	ミ		
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム		
0	0	1	0	2			"	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ		
0	0	1	1	3			#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ		
0	1	0	0	4			$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ		
0	1	0	1	5			%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ		
0	1	1	0	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ		
0	1	1	1	7			'	7	G	W	g	w			ァ	キ	ヌ	ラ		
1	0	0	0	8			(	8	H	X	h	x			ィ	ク	ネ	リ		
1	0	0	1	9			)	9	I	Y	i	y			ゥ	ケ	ノ	ル		
1	0	1	0	A			*	:	J	Z	j	z			ェ	コ	ハ	レ		
1	0	1	1	B			+	;	K	[	k	{			ォ	サ	ヒ	ロ		
1	1	0	0	C			,	<	L	¥	l	|			ャ	シ	フ	ワ		
1	1	0	1	D			-	=	M	]	m	}			ュ	ス	ヘ	ン		
1	1	1	0	E			.	>	N	^	n				ョ	セ	ホ	゛		
1	1	1	1	F			/	?	O	_	o				ッ	ソ	マ	゜		

OCR-K

				b8	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b7	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b6	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b5	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b4	b3	b2	b1		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0				ー	タ	ミ										
0	0	0	1	1			。	ア	チ	ム										
0	0	1	0	2			「	イ	ツ	メ										
0	0	1	1	3			」	ウ	テ	モ										
0	1	0	0	4			、	エ	ト	ヤ										
0	1	0	1	5			・	オ	ナ	ユ										
0	1	1	0	6			ヲ	カ	ニ	ヨ										
0	1	1	1	7			ァ	キ	ヌ	ラ										
1	0	0	0	8			ィ	ク	ネ	リ										
1	0	0	1	9			ゥ	ケ	ノ	ル										
1	0	1	0	A			ェ	コ	ハ	レ										
1	0	1	1	B			ォ	サ	ヒ	ロ										
1	1	0	0	C			ャ	シ	フ	ワ										
1	1	0	1	D			ュ	ス	ヘ	ン										
1	1	1	0	E			ョ	セ	ホ	゛										
1	1	1	1	F			ッ	ソ	マ	゜										

新 / 旧 JIS コード対応表

漢字コードには旧 JIS と新 JIS があり、本機の工場出荷時は新 JIS コード（1990 年版）に対応する設定になっています。なお、プリスクライブ FRPO K6 コマンドのパラメータを変更（FRPO K6, 0; → FRPO K6, 1;）することによって、旧 JIS コード（1978 年版）にも対応することができます。詳しくは **5 ファームウェアパラメータ**を参照してください。

参考　新 JIS コード（1990 年版）は、1983 年版の JIS コードを含みます。1983 年版と 1990 年版との主な違いは、「凜」と「熙」の 2 文字が追加され、一部文字（145 文字）の字形が若干変更されています。

次の表は、旧 JIS コードと新 JIS コードで異なる字形について示しています。78 の列が旧 JIS コードの字形、その右側の 90 の列が新 JIS コードの字形です。

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
3022	啞	唖	3032	芦	芦	3033	鰺	鯵	303B	飴	飴	306E	溢	溢
3071	茨	茨	3073	鰯	鰯	307C	淫	淫	312A	迂	迂	3133	噓	嘘
3135	欝	欝	3139	厩	厩	313C	閏	閏	313D	噂	噂	3142	餌	餌
316B	焔	焔	3228	襖	襖	3229	鶯	鴬	322A	鷗	鴎	3260	迦	迦
3267	牙	牙	327A	恢	恢	327D	拐	拐	3322	晦	晦	3342	蠣	蛎
3349	攪	撹	3365	喝	喝	336B	葛	葛	3373	鞄	鞄	3376	竈	竃
337A	嚙	噛	3442	澗	澗	3443	灌	潅	344D	翰	翰	3452	諫	諌
3465	翫	翫	352B	徽	徽	3540	祇	祇	3562	汲	汲	3568	笈	笈
3622	俠	侠	362A	卿	卿	3642	饗	饗	3646	堯	尭	364F	僅	僅
366D	軀	躯	3674	喰	喰	367B	櫛	櫛	367D	屑	屑	3724	靴	靴
3737	祁	祁	3745	慧	慧	374E	稽	稽	3752	繫	繋	3755	荊	荊
375B	頸	頚	3764	隙	隙	3771	倦	倦	3779	嫌	嫌	377E	捲	捲
377D	拳	拳	3834	鹼	鹸	3841	諺	諺	392B	巷	巷	3937	昂	昂
3942	溝	溝	395C	礦	砿	396D	麴	麹	3974	鵠	鵠	3979	甑	甑
3A53	采	采	3A67	榊	榊	3A74	柵	柵	3B27	薩	薩	3B2A	鯖	鯖
3B2C	錆	錆	3B39	珊	珊	3B41	餐	餐	3C38	叱	叱	3C48	屢	屡
3C49	蘂	蕊	3C57	遮	遮	3C5D	杓	杓	3C5E	灼	灼	3D2B	繡	繍
3D36	酋	酋	3D6C	曙	曙	3D6D	渚	渚	3D72	薯	薯	3D73	藷	藷
3E25	哨	哨	3E33	廠	廠	3E3F	梢	梢	3E55	蔣	蒋	3E5F	醬	醤
3E64	鞘	鞘	3F2A	蝕	蝕	3F59	靭	靭	3F60	逗	逗	3F69	翠	翠
4022	摺	摺	4042	逝	逝	4066	蟬	蝉	4071	撰	撰	4072	栓	栓
4079	煎	煎	407A	煽	煽	407C	穿	穿	407D	箭	箭	4127	詮	詮
4128	賤	賎	4139	噌	噌	414C	遡	遡	414F	創	創	415F	搔	掻
4169	瘦	痩	4237	揃	揃	423D	遜	遜	424D	驒	騨	425C	腿	腿
4263	黛	黛	426F	啄	啄	4275	濯	濯	4276	琢	琢	427D	蛸	蛸
4327	巽	巽	4329	辿	辿	432A	棚	棚	432D	鱈	鱈	432E	樽	樽
433D	簞	箪	4370	註	註	4375	瀦	潴	437C	凋	凋	443D	捗	捗
4448	槌	槌	444A	鎚	鎚	444D	塚	塚	444F	摑	掴	445B	壺	壷

コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90	コード	78	90
4522	鄭	鄭	4527	擢	擢	452E	溺	溺	4536	填	填	453F	顛	顛
4548	堵	堵	454B	屠	屠	4551	莵	莵	4552	賭	賭	4557	礪	砺
4564	塘	塘	456E	檮	梼	4573	濤	涛	4578	禱	祷	463E	鵇	鴇
4642	瀆	涜	4654	瀞	瀞	4655	噸	噸	465B	遁	遁	465C	頓	頓
4661	那	那	4666	謎	謎	4667	灘	灘	466A	楢	楢	4676	邇	迩
4729	禰	禰	472A	祢	祢	4739	囊	嚢	4757	牌	牌	4767	這	這
4768	蠅	蝿	4769	秤	秤	476D	剝	剥	4824	箸	箸	482E	潑	溌
4830	醱	醗	4840	叛	叛	4854	挽	挽	4862	扉	扉	4875	樋	樋
4922	柊	柊	4923	稗	稗	492F	逼	逼	4930	檜	桧	4932	媛	媛
4935	謬	謬	4940	廟	廟	494E	瀕	瀕	4951	頻	頻	4A43	蔽	蔽
4A4D	瞥	瞥	4A53	篇	篇	4A5A	娩	娩	4A79	庖	庖	4B22	泡	泡
4B29	蓬	蓬	4B4B	頰	頬	4B6A	槇	槙	4B70	鱒	鱒	4B78	迄	迄
4B79	儘	侭	4C4D	麵	麺	4C59	儲	儲	4C5F	餠	餅	4C62	籾	籾
4C79	藪	薮	4C7A	鑓	鑓	4C7C	愈	愈	4C7E	癒	癒	4D32	猷	猷
4D50	熔	熔	4D54	耀	耀	4D5A	遙	遥	4D69	萊	莱	4E4B	遼	遼
4E7A	漣	漣	4E7B	煉	煉	4E7C	簾	簾	4F21	蓮	蓮	4F31	榔	榔
4F36	籠	篭	4F39	蠟	蝋	5056	侭	儘	5122	僊	僊	513D	兎	兔
5147	冉	冉	514B	冕	冕	514D	冤	冤	5330	唹	唹	533A	唳	唳
5350	嗤	嗤	535E	嘲	嘲	536B	嚥	嚥	536C	嚮	嚮	5444	堋	堋
5445	堙	堙	5464	壷	壺	546C	夛	夛	553D	媾	媾	5563	寃	寃
5578	尨	尨	5622	屛	屏	5672	幤	幤	567D	廐	廐	567E	廏	廏
5824	悗	悗	5928	扁	扁	5960	捩	捩	596C	搆	搆	5978	攪	攪
5A39	攢	攅	5A4d	斃	斃	5A7A	曁	曁	5B45	枦	枦	5B4A	枴	枴
5B58	桧	檜	5B6B	梛	梛	5B6D	梼	檮	5B74	梍	梍	5D61	氈	氈
5E39	涛	濤	5E50	湮	湮	5E75	潅	灌	5E76	漏	漏	5F73	燗	燗
6026	爨	爨	605F	珎	珎	6076	瑤	瑶	612B	甄	甄	6130	甍	甍
6131	甕	甕	622B	皓	皓	6268	砿	礦	626A	砺	礪	626F	硼	硼
634A	稱	稱	6354	穐	穐	6359	窗	窗	635E	竃	竈	6439	箙	箙
6440	籌	籌	6446	篭	籠	6464	粐	粐	646E	粮	粮	6539	綛	綛
653B	緐	緐	6546	綟	綟	6646	翔	翔	6649	翩	翩	6764	舮	舮
6769	芍	芍	6772	苒	苒	6834	萁	萁	684D	萢	萢	683B	葱	葱
6874	蔗	蔗	6922	蕊	蘂	692E	薮	藪	693C	藜	藜	695A	蛎	蠣
697E	蝙	蝙	6A24	蝿	蠅	6A27	螂	螂	6A3C	蟒	蟒	6A3D	蟒	蟒
6A6F	褊	褊	6B32	覿	覿	6B5D	諫	諫	6B66	諞	諞	6B76	譁	譁
6C4D	賤	賎	6C69	跚	跚	6C74	踉	踉	6D4E	輓	輓	6D6C	迪	迪
6D6E	迩	邇	6E29	遘	遘	6E3D	扈	扈	6E57	釁	釁	6F65	闔	闔
7033	睢	睢	7045	霤	霤	7051	靠	靠	7057	靭	靱	7074	頸	頸
7075	頤	頤	7159	騙	騙	722D	鬮	鬮	723C	鮗	鮗	724D	鰺	鰺
724E	鯲	鯲	7274	鶯	鶯	7351	麪	麪	7352	麭	麭	737D	龜	龜

PCL-J コード表

この表では非漢字部分は横書き文字を示しています。縦書き文字については E-38 ページの**付表：非漢字部分縦書き用**を参照してください。

f000 ～ f7ff には文字が定義されていないため、本書では省略しています。これらのコードを指定した場合は空白が出力されます。

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	"	#	$	%	&	'	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	・
8080																																
80a0		｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ
80c0	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
80e0																																
8100																																
8120																																
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			
8200																																
8220																																
8240																０	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん														
8300																																
8320																																
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
87a0																																
87c0																																
87e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8800																																
8820																																
8840																																
8860																																
8880																																亜
88a0	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	粟	袷
88c0	安	庵	按	暗	案	闇	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	囲	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃	萎	衣
88e0	謂	違	遺	医	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻	引	飲	淫	胤	蔭			
8900																																
8920																																
8940	院	陰	隠	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂	云	運	雲
8960	荏	餌	叡	営	嬰	影	映	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越	閲	榎	厭	円	
8980	園	堰	奄	宴	延	怨	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩	於	汚	甥	凹	央	奥	往	応	押
89a0	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音	下	化	仮	何	伽	価
89c0	佳	加	可	嘉	夏	嫁	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓	蝦	課	嘩	貨	迦	過
89e0	霞	蚊	俄	峨	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔	恢	懐	戒	拐	改			
8a00																																
8a20																																
8a40	魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬	馨	蛙	垣
8a60	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額	顎	掛	笠	樫	
8a80	橿	梶	鰍	潟	割	喝	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌	噛	鴨	栢	茅	萱	粥
8aa0	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺	款	歓	汗	漢
8ac0	澗	潅	環	甘	監	看	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館	舘	丸	含	岸	巌	玩
8ae0	癌	眼	岩	翫	贋	雁	頑	顔	願	企	伎	危	喜	器	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机	旗	既	期	棋	棄			
8b00																																
8b20																																
8b40	機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺	犠	疑	祇
8b60	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸	宮	弓	急	救	
8b80	朽	求	汲	泣	灸	球	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁	禦	魚	亨	享	京	供
8ba0	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興	蕎	郷	鏡	響
8bc0	饗	驚	仰	凝	尭	暁	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊	芹	菌	衿	襟	謹	近
8be0	金	吟	銀	九	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅	串	櫛	釧	屑	屈			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8c00																																
8c20																																
8c40	掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍	郡	卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭	珪	型	契
8c60	形	径	恵	慶	慧	憩	掲	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚	鶏	芸	迎	鯨	
8c80	劇	戟	撃	激	隙	桁	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌	建	憲	懸	拳	捲	検
8ca0	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現	絃	舷	言	諺
8cc0	限	乎	個	古	呼	固	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇	顧	鼓	五	互	伍	午
8ce0	呉	吾	娯	後	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功	効	勾	厚	口	向			
8d00																																
8d20																																
8d40	后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構	江	洪	浩
8d60	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱	砿	鋼	閤	降	
8d80	項	香	高	鴻	剛	劫	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑	忽	惚	骨	狛	込	此
8da0	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	些	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂	詐	鎖	裟	坐
8dc0	座	挫	債	催	再	最	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁	載	際	剤	在	材	罪
8de0	財	冴	坂	阪	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜	鮭	笹	匙	冊	刷			
8e00																																
8e20																																
8e40	察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕	讃	賛	酸
8e60	餐	斬	暫	残	仕	仔	伺	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯	施	旨	枝	止	
8e80	死	氏	獅	祉	私	糸	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児	字	寺	慈	持	時	次
8ea0	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉	湿	漆	疾	質
8ec0	実	蔀	篠	偲	柴	芝	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺	尺	杓	灼	爵	酌	釈
8ee0	錫	若	寂	弱	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹	綬	需	囚	収	周			
8f00																																
8f20																																
8f40	宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十	従	戎	柔
8f60	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循	旬	楯	殉	淳	
8f80	準	潤	盾	純	巡	遵	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐	恕	鋤	除	傷	償	勝
8fa0	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶	松	梢	樟	樵
8fc0	沼	消	渉	湘	焼	焦	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔	詳	象	賞	醤	鉦	鍾
8fe0	鐘	障	鞘	上	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲	醸	錠	嘱	埴	飾			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9000																																
9020																																
9040	拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申	疹	真	神
9060	秦	紳	臣	芯	薪	親	診	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭	笥	諏	須	酢	図	厨	
9080	逗	吹	垂	帥	推	水	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉	椙	菅	頗	雀	裾	澄
90a0	摺	寸	世	瀬	畝	是	凄	制	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製	西	誠	誓	請
90c0	逝	醒	青	静	斉	税	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙	接	摂	折	設	窃	節
90e0	説	雪	絶	舌	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎	煽	旋	穿	箭	線			
9100																																
9120																																
9140	繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然	全	禅	繕	膳	糎	噌	塑	岨	措	曾	曽	楚	狙
9160	疏	疎	礎	祖	租	粗	素	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想	捜	掃	挿	掻	
9180	操	早	曹	巣	槍	槽	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗	霜	騒	像	増	憎	臓
91a0	蔵	贈	造	促	側	則	即	息	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜	他	多	太	汰
91c0	詑	唾	堕	妥	惰	打	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎	腿	苔	袋	貸	退	逮
91e0	隊	黛	鯛	代	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁	諾	茸	凧	蛸	只			
9200																																
9220																																
9240	叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪	綻	耽	胆
9260	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断	暖	檀	段	男	談	値	知	地	弛	恥	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築	畜	竹	筑	蓄	
9280	逐	秩	窒	茶	嫡	着	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯	丁	兆	凋	喋	寵	帖
92a0	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗	直	朕	沈	珍
92c0	賃	鎮	陳	津	墜	椎	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴
92e0	亭	低	停	偵	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締	艇	訂	諦	蹄	逓			
9300																																
9320																																
9340	邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼	転	顛	点
9360	伝	殿	澱	田	電	兎	吐	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴	怒	倒	党	冬	
9380	凍	刀	唐	塔	塘	套	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等	答	筒	糖	統	到	董
93a0	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠	鴇	匿	得	徳
93c0	涜	特	督	禿	篤	毒	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁	頓	呑	曇	鈍	奈	那
93e0	内	乍	凪	薙	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠	軟	難	汝	二	尼	弐	迩	匂	賑	肉	虹	廿	日	乳	入			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9400																																
9420																																
9440	如	尿	韮	任	妊	忍	認	濡	禰	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃	粘	乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能	脳	膿	農
9460	覗	蚤	巴	把	播	覇	杷	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配	倍	培	媒	梅	
9480	楳	煤	狽	買	売	賠	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠	爆	縛	莫	駁	麦	函
94a0	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判	半	反	叛	帆
94c0	搬	斑	板	氾	汎	版	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	匪	卑	否	妃	庇	彼	悲
94e0	扉	批	披	斐	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微	枇	毘	琵	眉	美			
9500																																
9520																																
9540	鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表	評	豹	廟
9560	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻	敏	瓶	不	付	埠	夫	婦	富	冨	布	府	怖	扶	敷	
9580	斧	普	浮	父	符	腐	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗	伏	副	復	幅	服	福
95a0	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮	粉	糞	紛	雰	文	聞	丙	併	兵	塀	幣	平	弊	柄
95c0	並	蔽	閉	陛	米	頁	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁	鞭	保	舗	鋪	圃	捕
95e0	歩	甫	補	輔	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖	抱	捧	放	方	朋			
9600																																
9620																																
9640	法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴	望	某	棒
9660	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔	本	翻	凡	盆	
9680	摩	磨	魔	麻	埋	妹	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭	繭	麿	万	慢	満	漫
96a0	蔓	味	未	魅	巳	箕	岬	密	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	務	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	冥	名	命	明	盟
96c0	迷	銘	鳴	姪	牝	滅	免	棉	綿	緬	面	麺	摸	模	茂	妄	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙	目	杢	勿	餅	尤	戻
96e0	籾	貰	問	悶	紋	門	匁	也	冶	夜	爺	耶	野	弥	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮	鑓	愉	愈	油	癒			
9700																																
9720																																
9740	諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	予	余	与	誉
9760	輿	預	傭	幼	妖	容	庸	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽	養	慾	抑	欲	
9780	沃	浴	翌	翼	淀	羅	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧	利	吏	履	李	梨	理	璃	痢
97a0	裏	裡	里	離	陸	律	率	立	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚	両	凌	寮	料
97c0	梁	涼	猟	療	瞭	稜	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟	瑠	塁	涙	累	類	令
97e0	伶	例	冷	励	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐	漣	煉	簾	練	聯			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9800																																
9820																																
9840	蓮	連	錬	呂	魯	櫓	炉	賂	路	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄	肋	録	論
9860	倭	和	話	歪	賄	脇	惑	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾	碗	腕													
9880																																弌
98a0	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆	仂	仗	仞	仭
98c0	仟	价	伉	佚	估	佛	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛	俑	俚	俐	俤	俥	倚
98e0	倨	倔	倪	倥	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸	傀	傚	傅	傴	傲			
9900																																
9920																																
9940	僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔	兢	竸	兩
9960	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛	几	處	凩	凭	
9980	凰	凵	凾	刄	刋	刔	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔	劒	剱	劈	劑	辨	辧
99a0	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳	匸	區	卆	卅
99c0	丗	卉	卍	凖	卞	卩	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨	叭	叺	吁	吽	呀	听
99e0	吭	吼	吮	吶	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸	咥	咬	哄	哈	咨			
9a00																																
9a20																																
9a40	咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀	咯	喊	喟
9a60	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營	嘴	嘶	嘲	嘸	
9a80	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮	囹	圀	囿	圄	圉	圈
9aa0	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆	埔	埒	埓	堊
9ac0	埖	埣	堋	堙	堝	塲	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑	壗	壙	壘	壥	壜	壤
9ae0	壟	壯	壺	壹	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘	奢	奠	奧	奬	奩			
9b00																																
9b20																																
9b40	奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾	嫋	嫂	媽
9b60	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵	學	斈	孺	宀	
9b80	它	宦	宸	寃	寇	寉	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸	尹	屁	屆	屎	屓	屐
9ba0	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕	崗	嵜	崟	崛
9bc0	崑	崔	崢	崚	崙	崘	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍	巓	巒	巖	巛	巫	已
9be0	巵	帋	帚	帙	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠	廁	廂	廈	廐	廏			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
9c00																																
9c20																																
9c40	廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌	彎	弯	彑
9c60	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝	悳	忿	怡	恠	
9c80	怙	怐	怩	怎	怱	怛	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙	悁	悍	惧	悃	悚	悄
9ca0	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱	愍	愎	慇	愾
9cc0	愨	愧	慊	愿	愼	愬	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖	憇	憬	憔	憚	憊	憑
9ce0	憫	憮	懌	懊	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈	戉	戍	戌	戔	戛			
9d00																																
9d20																																
9d40	戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿	拆	擔	拈
9d60	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏	掉	掟	掵	捫	
9d80	捩	掾	揩	揀	揆	揣	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕	撓	撥	撩	撈	撼	據
9da0	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴	攵	攷	收	攸
9dc0	畋	效	敖	敕	敍	敘	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无	旡	旱	杲	昊	昃	旻
9de0	杳	昵	昶	昴	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝	曁	暹	曉	暾	暼			
9e00																																
9e20																																
9e40	曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤	枉	杰	枩
9e60	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩	桀	桍	栲	桎	
9e80	梳	栫	桙	档	桷	桿	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘	椢	椦	棡	椌	棍	棔
9ea0	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽	楙	椰	楡	楞
9ec0	楝	榁	楪	榲	榮	槐	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂	樛	槿	權	槹	槲	槧
9ee0	樅	榱	樞	槭	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐	檍	檠	檄	檢	檣			
9f00																																
9f20																																
9f40	檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃	歉	歐	歙
9f60	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟	毬	毫	毳	毯	
9f80	麾	氈	氓	气	氛	氤	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗	泅	泝	沮	沱	沾	沺
9fa0	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊	涵	淇	淦	涸
9fc0	淆	淬	淞	淌	淨	淒	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟	湃	渺	湎	渤	滿	渝
9fe0	游	溂	溪	溘	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿	滲	漱	滯	漲	滌			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e000																																
e020																																
e040	漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬	濔	濘	濱
e060	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳	炮	烟	烋	烝	
e080	烙	焉	烽	焜	焙	煥	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎	燠	燬	燧	燵	燼	燹
e0a0	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃	狆	狄	狎	狒
e0c0	狢	狠	狡	狹	狷	倏	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻	獺	珈	玳	珎	玻	珀
e0e0	珥	珮	珞	璢	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞	璧	瓊	瓏	瓔	珱			
e100																																
e120																																
e140	瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚	畩	畤	畧
e160	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙	痣	痞	痾	痿	
e180	痼	瘁	痰	痺	痲	痳	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨	癩	癪	癧	癬	癰	癲
e1a0	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻	眈	眇	眄	眩
e1c0	眤	眞	眥	眦	眛	眷	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚
e1e0	矜	矣	矮	矼	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔	碾	碼	磅	磊	磬			
e200																																
e220																																
e240	磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉	秕	秧	秬
e260	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘	窖	窩	竈	窰	
e280	窶	竅	竄	窿	邃	竇	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙	笞	笵	笨	笶	筐	筺
e2a0	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏	箴	篆	篝	篩
e2c0	簑	簔	篦	篥	籠	簀	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐	籘	籟	籤	籖	籥	籬
e2e0	籵	粃	粐	粤	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯	糲	糴	糶	糺	紆			
e300																																
e320																																
e340	紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵	緇	綽	綫
e360	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻	縵	縹	繃	縷	
e380	縲	縺	繧	繝	繖	繞	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖	纎	纛	纜	缸	缺	罅
e3a0	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹	羮	羶	羸	譱
e3c0	翅	翆	翊	翕	翔	翡	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘	聚	聟	聢	聨	聳	聲
e3e0	聰	聶	聹	聽	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱	脛	脩	脣	脯	腋			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e400																																
e420																																
e440	隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀	臂	膺	臉
e460	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘	艝	艚	艟	艤	
e480	艢	艨	艪	艫	舮	艱	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹	苞	茆	苜	茉	苙	茵
e4a0	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉	莨	菴	萓	菫
e4c0	菎	菽	萃	菘	萋	菁	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮	蒂	葩	葆	萬	葯	葹
e4e0	萵	蓊	葢	蒹	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈			
e500																																
e520																																
e540	蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹	蘊	蘓	蘋
e560	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫	蛔	蛞	蛩	蛬	
e580	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙	蝓
e5a0	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒	蠑	蠖	蠕	蠢
e5c0	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢	袍	袤	袰	袿	袱	裃
e5e0	裄	裔	裘	裙	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶	褸	襌	褝	襠	襞			
e600																																
e620																																
e640	襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸	訃	訖	訐
e660	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂	諚	諫	諳	諧	
e680	諤	諱	謔	諠	諢	諷	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎	證	譖	譛	譚	譫	譟
e6a0	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊	貍	貎	貔	豼
e6c0	貘	戝	貭	貪	貽	貲	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓	賍	贔	贖	赧	赭	赱
e6e0	赳	趁	趙	跂	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟	蹂	踵	踰	踴	蹊			
e700																																
e720																																
e740	蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆	躱	躾	軅
e760	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉	轆	轎	轗	轜	
e780	轢	轣	轤	辜	辟	辣	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋	逧	逶	逵	逹	迸	遏
e7a0	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈	郛	鄂	鄒	鄙
e7c0	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖	釟	釡	釛	釼	釵	釶
e7e0	鈞	釿	鈔	鈬	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷	鋩	錏	鋺	鍄	錮			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
e800																																
e820																																
e840	錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔	鐓	鐃	鐇
e860	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊	閔	閖	閘	閙	
e880	閠	閨	閧	閭	閼	閻	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌	陏	陋	陷	陜	陞	陝
e8a0	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆	霈	霓	霎	霑
e8c0	霏	霖	霙	霤	霪	霰	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜
e8e0	鞨	鞦	鞣	鞳	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆	顏	顋	顫	顯	顰			
e900																																
e920																																
e940	顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅	饐	饋	饑
e960	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷	驅	驂	驀	驃	
e980	騾	驕	驍	驛	驗	驟	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯	髫	髮	髴	髱	髷	髻
e9a0	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟	鮠	鮨	鮴	鯀
e9c0	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇
e9e0	鰲	鱆	鰾	鱚	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈			
ea00																																
ea20																																
ea40	鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭	鷯	鷽	鸚
ea60	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝	黠	黥	黨	黯	
ea80	黴	黶	黷	黹	黻	黼	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷	齲	齶	龕	龜	龠	堯
eaa0	槇	遙	瑤	凜	熙																											
eac0																																
eae0																																
eb00																																
eb20																																
eb40																																
eb60																																
eb80																																
eba0																																
ebc0																																
ebe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
ec00																																
ec20																																
ec40																																
ec60																																
ec80																																
eca0																																
ecc0																																
ece0																																
ed00																																
ed20																																
ed40	纊	褜	鍈	銈	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔
ed60	僴	僘	兊	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	
ed80	塚	增	墲	夋	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞
eda0	恝	悅	悊	惞	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠
edc0	暲	暿	曺	朎	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇
ede0	浯	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱			
ee00																																
ee20																																
ee40	犾	猤	猪	獷	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	硺
ee60	礰	礼	神	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	
ee80	蕫	﨟	薰	蘒	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗
eea0	釞	釭	釮	釤	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞
eec0	鋿	錝	錂	鍰	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎
eee0	髙	髜	魵	魲	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑			ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	￢	￤	＇	＂			
ef00																																
ef20																																
ef40																																
ef60																																
ef80																																
efa0																																
efc0																																
efe0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
f800																																
f820																																
f840																																
f860																																
f880																																
f8a0																																
f8c0																																
f8e0																																
f900																																
f920																																
f940																																
f960																																
f980																																
f9a0																																
f9c0																																
f9e0																																
fa00																																
fa20																																
fa40	ⅰ	ⅱ	ⅲ	ⅳ	ⅴ	ⅵ	ⅶ	ⅷ	ⅸ	ⅹ	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ	￢	￤	＇	＂	㈱	№	℡	∵	纊	褜	鍈	銈
fa60	蓜	俉	炻	昱	棈	鋹	曻	彅	丨	仡	仼	伀	伃	伹	佖	侒	侊	侚	侔	俍	偀	倢	俿	倞	偆	偰	偂	傔	僴	僘	兊	
fa80	兤	冝	冾	凬	刕	劜	劦	勀	勛	匀	匇	匤	卲	厓	厲	叝	﨎	咜	咊	咩	哿	喆	坙	坥	垬	埈	埇	﨏	塚	增	墲	夋
faa0	奓	奛	奝	奣	妤	妺	孖	寀	甯	寘	寬	尞	岦	岺	峵	崧	嵓	﨑	嵂	嵭	嶸	嶹	巐	弡	弴	彧	德	忞	恝	悅	悊	惞
fac0	惕	愠	惲	愑	愷	愰	憘	戓	抦	揵	摠	撝	擎	敎	昀	昕	昻	昉	昮	昞	昤	晥	晗	晙	晴	晳	暙	暠	暲	暿	曺	朎
fae0	朗	杦	枻	桒	柀	栁	桄	棏	﨓	楨	﨔	榘	槢	樰	橫	橆	橳	橾	櫢	櫤	毖	氿	汜	沆	汯	泚	洄	涇	浯			
fb00																																
fb20																																
fb40	涖	涬	淏	淸	淲	淼	渹	湜	渧	渼	溿	澈	澵	濵	瀅	瀇	瀨	炅	炫	焏	焄	煜	煆	煇	凞	燁	燾	犱	犾	猤	猪	獷
fb60	玽	珉	珖	珣	珒	琇	珵	琦	琪	琩	琮	瑢	璉	璟	甁	畯	皂	皜	皞	皛	皦	益	睆	劯	砡	硎	硤	硺	礰	礼	神	
fb80	祥	禔	福	禛	竑	竧	靖	竫	箞	精	絈	絜	綷	綠	緖	繒	罇	羡	羽	茁	荢	荿	菇	菶	葈	蒴	蕓	蕙	蕫	﨟	薰	蘒
fba0	﨡	蠇	裵	訒	訷	詹	誧	誾	諟	諸	諶	譓	譿	賰	賴	贒	赶	﨣	軏	﨤	逸	遧	郞	都	鄕	鄧	釚	釗	釞	釭	釮	釤
fbc0	釥	鈆	鈐	鈊	鈺	鉀	鈼	鉎	鉙	鉑	鈹	鉧	銧	鉷	鉸	鋧	鋗	鋙	鋐	﨧	鋕	鋠	鋓	錥	錡	鋻	﨨	錞	鋿	錝	錂	鍰
fbe0	鍗	鎤	鏆	鏞	鏸	鐱	鑅	鑈	閒	隆	﨩	隝	隯	霳	霻	靃	靍	靏	靑	靕	顗	顥	飯	飼	餧	館	馞	驎	髙			

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
fc00																																
fc20																																
fc40	髜	魵	魲	鮏	鮱	鮻	鰀	鵰	鵫	鶴	鸙	黑																				
fc60																																
fc80																																
fca0																																
fcc0																																
fce0																																
fd00																																
fd20																																
fd40																																
fd60																																
fd80																																
fda0																																
fdc0																																
fde0																																
fe00																																
fe20																																
fe40																																
fe60																																
fe80																																
fea0																																
fec0																																
fee0																																
ff00																																
ff20																																
ff40																																
ff60																																
ff80																																
ffa0																																
ffc0																																
ffe0																																

付表：非漢字部分縦書き用

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8000																																
8020		!	″	#	$	%	&	’	(	)	*	+	,	-	.	/	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>	?
8040	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥	]	^	_
8060	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z	{	|	}	~	・
8080																																
80a0		｡	｢	｣	､	･	ｦ	ｧ	ｨ	ｩ	ｪ	ｫ	ｬ	ｭ	ｮ	ｯ	ｰ	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ
80c0	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	ﾔ	ﾕ	ﾖ	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	ﾜ	ﾝ	ﾞ	ﾟ
80e0																																
8100																																
8120																																
8140		、	。	，	．	・	：	；	？	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐	／	＼
8160	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋	－	±	×	
8180	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★	○	●	◎	◇	◆
81a0	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓												∈	∋	⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩
81c0									∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃												∠	⊥	⌒	∂	∇	≡
81e0	≒	≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬								Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶					◯			
8200																																
8220																																
8240																０	１	２	３	４	５	６	７	８	９							
8260	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ	Ｅ	Ｆ	Ｇ	Ｈ	Ｉ	Ｊ	Ｋ	Ｌ	Ｍ	Ｎ	Ｏ	Ｐ	Ｑ	Ｒ	Ｓ	Ｔ	Ｕ	Ｖ	Ｗ	Ｘ	Ｙ	Ｚ						
8280		ａ	ｂ	ｃ	ｄ	ｅ	ｆ	ｇ	ｈ	ｉ	ｊ	ｋ	ｌ	ｍ	ｎ	ｏ	ｐ	ｑ	ｒ	ｓ	ｔ	ｕ	ｖ	ｗ	ｘ	ｙ	ｚ					ぁ
82a0	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	だ	ち
82c0	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぼ	ぽ	ま	み	む	め
82e0	も	ゃ	や	ゅ	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ	ゐ	ゑ	を	ん														
8300																																
8320																																
8340	ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ	ゾ	タ	ダ
8360	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ボ	ポ	マ	ミ	
8380	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ									Α
83a0	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω									α
83c0	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω									
83e0																																

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
8400																																
8420																																
8440	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	Ю
8460	Я																а	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н	
8480	о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я														─
84a0	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂	
84c0																																
84e0																																
8500																																
8520																																
8540																																
8560																																
8580																																
85a0																																
85c0																																
85e0																																
8600																																
8620																																
8640																																
8660																																
8680																																
86a0																																
86c0																																
86e0																																
8700																																
8720																																
8740	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ		㍉
8760	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡									㍻	
8780	〝	〟	№	㏍	℡	㊤	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿	∵	∩	∪			
87a0																																
87c0																																
87e0																																

用語集

dpi （dots per inch）

解像度を表す単位です。1 インチ （25.4 mm） 当たりのドット数を表します。

KIR （Kyocera Image Refinement）

京セラ独自のスムージング機能です。この機能は本機の解像度をソフト的に向上させ、高品質な印刷を実現します。初期設定ではオンに設定されています。

MB （megabytes）

データの量を表す単位です。
1 MB は 1,024 kB （=1,048,576 bytes）に相当します。

RAM ディスク

本機のメモリーの一部を利用した仮想ディスク装置で、総メモリーの中から、任意のメモリーサイズを RAM ディスクとして設定することによって、電子ソート （印刷時間の短縮） などの機能が使えるようになります。

エコプリント （EcoPrint）

トナーを節約するための印刷モードです。エコプリントモードでの印刷は通常モードでの印刷よりも薄くなります。初期設定ではエコプリントモードはオフに設定されています。

エミュレーション

他のプリンタのページ言語を解釈し、実行する機能です。本機は PCL 6、PC-PR201/65A、IBM5577、EPSON VP-1000、FMPR-359F1 のエミュレーションを備えています。

オートスリープ

省電力モードで、本機の操作やデータの送受信が一定の時間行われないと起動されます。オートスリープ時は電力の消費は最小に抑えられます。オートスリープへの移行時間は初期設定で 15 分に設定されていますが、操作パネルから設定を変更することができます。

オフライン / オンライン

オフライン中は受信したデータを処理しますが、印刷しない状態です。印刷するにはオンラインに切り替えてください。オンラインは、受信したデータを印刷できる状態です。

拡張メモリー

本機のメモリー容量を増やすための増設用のメモリー（オプション）です。LS-1820は1つの、LS-3830Nは2つの拡張スロットを装備しており、32 MB、64 MB、128 MB、256 MBのDIMMで増設できます。本機で使用できるDIMMについては京セラミタジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にお問い合わせください。電話番号は最終ページをご覧ください。

カセットモード

手差しトレイの動作モードの一つです。このモードは、給紙カセットと同じように用紙のひとつを連続して給紙することができます（約100枚）。

ステータスページ

搭載メモリー、総印刷枚数、給紙元の設定など、本機に関する様々な情報を確認することができるページです。

操作パネル

本機上部にあります。操作パネルには3つのインジケータと8つのキーがあります。メッセージディスプレイは本機の状態を表示します。また、キーを押すことによって、オンラインとオフラインを切り替えたり、印刷をキャンセルしたりすることができます。

手差しトレイ

本機の給紙トレイです。封筒、ハガキ、OHPフィルム、ラベル紙などを印刷するときは、給紙カセットではなく手差しトレイから給紙してください。

パラレルインタフェース

パラレルインタフェースを使用した場合、本機とPC間のデータ転送は8ビットで行われます。本機は、IEEE1284準拠の双方向通信に対応しています。

プリスクライブ（PRESCRIBE）コマンド

京セラミタプリンタに搭載されている独自のプリンタ制御言語で、本機に必要な様々な設定を行うことができます。また、ニーモニックで記述されたわかりやすいコマンドであるため、プログラミングを容易にします。

プリンタドライバ

アプリケーションで作成したデータを印刷するために使用するソフトウェアです。プリンタドライバは、本機に付属のCD-ROMに収録されています。本機に接続したPCにインストールしてください。

優先モード

手差しトレイの動作モードの一つです。このモードでは、手差しトレイに用紙をセットしている場合には、他の給紙元を選択していても手差しトレイから優先して給紙します。初期設定ではカセットモードに設定されていますが、操作パネルから優先モードに切り替えることができます。

ラスタライズ

文字や画像の印刷データを、本機で印刷するためにビットマップデータとして表現することです。

索引

あ

い

え

お

か

す

せ

そ

て

と

ね

は

ふ

へ

め

も

よ

ら

り

わ

QUALITY CERTIFICATE

この製品はすべての品質管理および最終検査に合格しました。

第 2 版 2004 年 10 月発行

KYOCERA

お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラ ミタ株式会社
京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023　東京都中央区日本橋本町1-9-15

お客様相談窓口



0570-046562

受付時間
● 9:00～17:00
（但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く）

市内通話料金でご利用いただけます。

札幌	011-219-2345	大阪	06-6764-3210
仙台	022-232-3225	神戸	078-651-7500
さいたま	048-666-4515	高松	087-861-3861
東京	03-3275-8040	広島	082-295-2001
横浜	045-471-0231	福岡	092-441-2723
名古屋	052-582-7413		

京セラミタの情報は、インターネットでご覧いただけます。http://www.kyoceramita.co.jp/support/

2004.10